(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

十月三日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本八代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

聖戰十ケ月偉勳高き 志道部隊の勇士凱旋
けさ大連驛頭感激の渦

昨年十二月滿洲に派遣されてより三角地帶に、東邊道に、轉じては熱河聖戰にまた長城線確保に驚異的戰史の一頁を飾つた第六師團の精鋭は續々凱旋しつゝある、前期凱旋兵の後を享けて、後期第一次凱旋兵は志道大佐統率の下に歩兵〇隊、野砲〇隊、衛生班は三日午前九時半着臨時列車で大連に凱旋した、第六師團中最も激戰を續け、殊に冷口に、劉擺旗營に嘗た苦戰の數々しに誇り高く、戰火の下に十ケ月、今戈を收め戰ひ勝ちて歸る我等がつはもの、颯々たる初秋の朝凱旋列車の到着と共に出迎への歡迎人から爆發する萬歳歡呼の嵐、たゞ日本人のみが知る、感激、感激、感激、大連驛頭感激と昂奮の坩堝と化した

この日大連驛頭は後期第一次凱旋部隊を出迎へる人々で早朝より混雜を極め、また各團體町内旗等で廣場は所狹きまで埋め盡され、小川大連市長を始め山崎滿鐵理事、岩井少將、石井大連警察署長、土屋大連水上警察署長等多數の知名士がプラットホームで待ち構へる內、午前九時半喜びに包まれた凱旋列車はホームに到着した、打振る旗が朝風に搖れる中から萬歳々々と歡呼の嵐は捲き起る、驛前廣場に部隊の整列終るや、一日驛貴賓室に奉安された軍旗は去る四月十日早朝から十一日にかけての冷口關門突破の戰ひに勇奮軍刀を振り翳して高地より一躍敵中に突き入り兩大腿部に貫通銃創を受けつゝも一番乘りを敢行し師團正面の進出を容易ならしめた偉功を樹て今傷癒えて榮ある〇隊旗手となつ

偉功を物語る軍旗
果敢な甲斐崎少尉が捧持して
驛頭、捧げ銃の敬禮

て武勳輝く甲斐崎少尉に捧持され廣場に出て「捧げ銃」の敬禮を行ひ、小川市長市民を代表して熱河の戰ひにまた長城線進出に際し嘗められた幾多の苦鬪に對し深甚なる謝意を表すると共に玆に凱旋の喜びを述べます

と挨拶し、これに對し志道大佐は凱旋するに當りまして我等の失つた戰友を澤山殘して行くことは誠に苦しみに堪へません、諸君はこれ等の靈と共に益々御奮鬪あらんことを希望致します、たかくも盛大なる歡迎を受け、たゞ感激感謝の辭もありません、また戰傷兵の通過に當つては常に鄭重なる取扱ひを受け感謝の外ありません、重ねて御禮申し上げます

と述べ、それより房のみが語る戰功の聯隊旗を先頭に劉喨たるラッパの音を秋空高く響かせながら歩武堂々宿舍たる關東倉庫に行進を開始した

尊き犧牲を 多數出して遺憾
志道大佐の凱旋感想

〇兵第〇〇隊を率ゐて凱旋する志道大佐を金州まで出迎へれば大佐はデッキに立つて沿線の歡送に一々挨拶してゐたが、快よく記者團と會見、ハチ切れさうな兩頰に凱旋の喜びを爆發させながら語る

昨年十二月渡滿以來各地で戰つたが、各地の警備は勿論熱河攻擊の行動は寒氣と沙漠に惱まされ、兵は隨分苦勞した、然し熱河聖戰、また長城線進出といひ戰鬪の數も多いが極めて

効果の多い戰鬪をやつてゐる、從つてこの〇隊の將兵は寒氣、行軍、戰鬪に苦しみも嘗めたがそれと共に得がたい經驗をなしてゐる、この〇隊の兵は純眞、純朴な素質を持つて居り命令の下るところ默々と邁進することが特長の一つになつてゐるので如何なる場合でも常に行動の目的を達成することが出來た、その間損害も可なりあつた、戰死四十五名、負傷百六十一名、凍傷約二百名といふ人數で師團の中で一番多い、考へて見れば兵が眞面目に働いてくれたことは兵それ自身に素質を持つてゐたとはいへ、一に國民の後援、就中鄕土における熱誠なる後援と激勵が將兵の

士氣に及ぼした影響は非常なものだ、私は兵の果敢なる行動を見る時常に與へられたこの後援に感激の念で一杯だつた、そのお蔭で昨冬渡滿以來約十ケ月間、重任を大過なく果すことが出來たのである、今日鄕土に凱旋するのは誠に喜ばしい事であるが、玆に我々として忘れることの出來ないのは在滿同胞各位が我々に對して鄕土に劣らない熱烈なる後援を與へてくれたことで、これに對して深い感謝を捧げる次第である、然しこの凱旋の喜びの一面在滿同胞から得たところの懷しい印象を抱きながら滿洲を離れることは非常に殘念であり名殘り惜しい、この十ケ月間の滿洲における印象は種々な意味から一生涯を通じて最も深いものがある、これと同時に我々が內地に凱旋するに際し

心苦しい ことがある、それは外でもない、在滿中に忠勇なる多數の戰友を失つたことである、考へて見ると我々が今日錦を飾つて歸ることが出來るのは失はれた幾多の犧牲者及び傷病の床に呻吟する戰友の尊い成功の賜によるものであることを思ふ時、我々は戰友に對する同情敬虔の念、また遺族に對する同情の念は內地に一歩々々と近づくに從つて益々深くなるのである、殊に私は統率者として幾多の部下を犧牲に供し誠に相濟まぬ次第で、これは日夜私の念頭を去來し最も苦しい惱みです、愈々滿洲を離れて行くのです、これ等多數の犧牲者は滿洲の土に眠つてゐる、今後とも滿洲にあつて活躍する同胞はこの靈と共に帝國の

生命線のためさ相協力し帝國の大洋永遠の平和に貢獻して我等戰友の犧牲をならしめんことを冀ふ、また我々は內地に歸り一層軍民相一致して此の貴重なる體驗に基き一層精鋭なる軍隊を有事に備へることを…

けふ凱旋の志道部隊 (上右)武勳輝く軍旗 (上左)志道部隊長 (下)大連驛頭の勇士

日支代表二日 山海關で會見

【北平特電二日發】停戰協定違反事件頻發に對し支那保安隊乘馬隊との細目につき協議するため日支兩軍の委員は二日山海關において會見することゝなつた

松岡洋右氏の この頃の心境
(上) 東京にて 一記者

他人の心境を書くといふことは自分自身の心境をすら書き得ない自分にとつて、可成り困難な仕事である。二三の雜誌から同樣の注文を受けたのであつたが、東京でと、それがすぐ松岡氏の目につき、いらぬことを書くと、また叱られるだらうとも思つて、何れもお斷りした。しかし滿洲なら目に入つたとしても相當の時間をへてからだから、まあいゝだらうと橫着にかまへて、與へられた題材に筆をとることにした。

それが果して心境になるかどうかは責任の限りでない。

×

國防上の見地から 軍部、減反案に反對
近く意見を表明せん

【東京三日發國通】陸軍では米作減反案について國防上の見地から絕對反對の意向を表明すると共に國家總動員の場合における資源關係から目下整備局をして硏究調査せしめてゐるので、右の結果に基き荒木陸相は近く閣議席上で又は關係閣僚に對し陸軍側の强硬なる反對意向を强調することになるものと觀られるが、陸軍としては有事の際における資源整備の關係上平時において米穀の產出に相當多額の餘剩を見積り之を貯藏し置くことは國防上から絕對必要の事であり、偶々米の豐作を見たとて直に減反を考慮するが如きは國策の根本に反するものであり、而も國民の刻苦勤勉の精神を失ふことになる、從つて政府は米價の最高最低價格を決定して過剩米は之を買上げると共に肥料問題等を解決して米價の統制を圖るべきであつて陸軍としては國防上の見地から過剩米は糀として貯藏する外米穀アルコールとしてガソリン代用品の燃料として使用するに就いて充分の方策を有して居り米作減反に對しては絕對反對だといふにある

過剰米の海外 賣捌協議

【東京三日發國通】農林省米穀部長は二日午後外務省通商局長を訪問し、內地過剩米の對策のため作付反別について政府部內で協議中だが、外務省側で之を適當なる方法によつて賣捌き出來れば頗る好都合であると…

滿鐵々道收入躍進
上半期は四千八百萬圓を突破
近く更正豫算を作成

滿鐵八年度鐵道收入が稀有の躍進を遂げてゐることは屢報のごとくであるが、九月三十日をもつて締切つた同年度上半期の成績は果然四千八百二十三萬圓に達し、昨年度に比し實に七百六十八萬圓の激增を示した、最近は一日の收入が二十八、九萬圓を示してゐるので十月六日ごろなるべく、この調子では八年度豫算の九千六百萬圓を超えるのは極めて近い將來なので鐵道部では速かに更正豫算を作成して八年度の鐵道收入實算に近づけることになつたが、該更正豫算額は一億二千萬圓を超える模樣である、なほ今年度上半期の累計及び昨年度との比較は下表のごとくであるが、たゞ社外貨物が數量において三十三萬噸の增加でありながら金額において八十五萬圓の減少を示したのは港灣發着特定運賃の關係であり、その他の項目はいづれも例外なく激增してゐる

(內譯)

	本年度累計	前年度との比較增
客車收入	八、九三三、三〇七	二、八〇九、三六四
貨車收入	三六、八一六、五一二	三、八一〇、七〇六

滿鐵は兩三年後 更に增資が必要
林滿鐵總裁談 京城にて

【京城特電三日發】入城中の林滿鐵總裁は左の如く語る…北鮮鐵道滿鐵委任經營も豫定通り一日より開始することは慶賀のいたりで、これにより日本海を通ずる…

出迎へませう
坂本中將 けふ午後七時半着驛
第二次隊 あす午前九時半着驛

林滿鐵總裁 京城官民招待

原產地表記條例 修正に決定
南京政府の對日態度好轉徵左

【南京特電三日發】…

鐵道部職制 一部改制

梅木分遣隊長

ばいかる丸船客

小說「東天紅」

奉山線の河北支線で列車を襲ひ乘客死傷
警乘員が勇敢に撃退

【營口電話】二日午後五時頃奉山線河北支線田庄臺附近において第五一五號列車は匪賊の襲撃をうけ客車二輛顚覆機關車脱線せり乘客は相當死傷者あり、火夫負傷、運轉士は死亡した、匪賊數は不明、警乘員は約三十分交戰の後これを撃退し賊は死體八個を遺棄して逃走し警乘員二名行方不明となつた急報に接し王殿忠軍は午後七時半河北を出發し海城警察隊より三日朝飛行機が出動した

【奉天電話】奉山線溝幇子を發した營口支線の五一五旅客列車が大窪の北方五キロ沙崗子部落に差しかゝつた際匪賊のため軌條一本が取り除けられてゐたので機關車と二三等旅客列車二輛が脱線顚覆するや附近より數十名の匪賊が俄に襲撃を開始したゝめ露國人と滿人の路警員は勇敢にも匪賊と應戰し匪賊八名を射殺したが交戰約三十分の後路警員一、機關士一卽死、車掌及び車係長行方不明、乘客十二名、機關方一名は重輕傷を負ふた、急報により營口と盤石から日滿兩軍が直に裝甲列車により救援に向つたが匪賊は死體を遺棄した儘東方に向け逃走した、彼等は去る六月十八日大窪驛を襲撃し人質百名を拉致した四海の一味であると目されてゐる、なほ線路は三日午前十時復舊した

在家裡の動向を紊す運動頻り
叫ばれる統制の急務

支那における民族的結社として强力な潜勢力を有する在家裡は滿洲においても中產階級以下滿人百萬以上の會員を包含する强力なる民族的勢力を有するがこれが善導は民衆福祉を基礎とする王道滿洲國當局の重要關心するものなることは既報の如くであるが、最近一部日本人或は滿洲人が在家裡の一部勢力を利用し又は別個團體を以て政治的示威運動を行ひ在家裡の正常なる發展又は動向を亂さんとする憂ひあるため當局ではこれが防止に腐心してゐる

卽ち本年八月末平野驚崎兩氏等が主唱し淸靜興民同志會を組織し滿洲國に於ける民族運動を目標とし滿洲國民政部、文敎部に認可申請をなしたが當局では在家裡の動向を紊るおそれあるものとして是が設立許可を留保した、ところが右同志會は更に大滿洲家滿同志會と改名し祖憲廷氏を筆頭としてハルビン、新京吉林、營口、奉天の各代表者を網羅し趣意書、團體契約書を熱河まで派して代表者連署の下に滿洲國當局に設立公認方を願ひ出た

然るに右代表者中在家裡の滿洲に於ける最も信望あり權威勢力ある馮諫民こと觀歐氏を含めてゐたが觀歐氏は九月十一日右同志會の設立趣意書に對する反駁聲明書を公表し在家裡が右同志會々行を別個にすることを表明した、之がため家裡同志會の設立は行惱みとなつたが之等諸團體が在家裡を足場として民族政治運動をなさんとする氣運に在つて在家裡の强固なる組織統制は一日も忽せにすべからざるものとして在家裡滿洲代表觀歐氏等及び日本人側の消息通末光高義氏等は憂慮しこれが統制について硏究してゐるが滿洲國當局でも在家裡の統一及び王道主義民族運動の成果について期待してゐる

運賃協定破棄に北鐵が抗議
滿鐵近く第二次通告

滿鐵が去る八月八日北鐵當局に對し第七回南滿東支連絡會議による運賃拂戾協定破棄の通告をなしたことは當時既報の如くであるが、これに對する北鐵側の**反駁文は**九月三十日附、北鐵管理局長ルデー氏の名を以て二日滿鐵林總裁宛通達された、今回の北鐵側の抗議文はさきに烏鐵側からなされた破棄無效な眞向から擊明するが如きものではなくその要點は運賃拂戾協定は第七回會議の一部をなすもので、しかもその一部分だけの破棄通告は不合理であり、第七回會議の協約全部の處置につき滿鐵側はこれを如何に考慮してゐるかを質す、一種の詰問的問合文で北鐵側としても運賃

拂戾協定の破棄は現在の狀勢からして萬止むを得ざるものとあきらめてゐるものゝ如く北鐵の言ひ分としては第七回會議は運賃拂戾協定に伴ひ北鐵南部線の運賃値下も協定したもので今運賃拂戾を破棄するものとすれば當然運賃値下についてもこの際根本的解決の要があり、これに關する滿鐵の意嚮を先づ承りたいといふにあり、結局拂戾協定の破棄のみでは無效であるとするもので、これを機會に第七回會議で値下をした南部線運賃を多少共引上げんとする底意のあることが充分に察知出來るのである、而して以上の抗議に對する

滿鐵側の見解としては第七回會議における拂戾協定なるものは北鐵側のいふが如く運賃値下に對する代償として協定されたものでなく、當時北鐵は運賃値下に伴ひ財政的窮乏を來すためこれを一時援助されたいとの申出であつたため、滿鐵が一時的にこれの財政難を救ふがために協定したもので何等恒久性を帶びたものでなくこの點はさきの破棄通告の際にも詳述した如くで結局北鐵側に拂戾協定のみの破棄通告が有效でありかつ新運賃協定には何等の考慮も有してゐない旨を返答する模樣である、從つて以上の滿鐵の第二次

通告を待ち北鐵は更に正式に南部線特定運賃改正について正式會議開催を滿鐵側に要求するに至るべく本問題今後の動きは北鐵買收問題を前にして相當重要視されてゐる

肉親の弟を見舞ひ皆さんへお詫びに
兒玉博士の實兄來る

兒玉博士邸の怪奇な殺人事件が傳はるや博士の生家は勿論血緣者はその突然の悲報に驚愕し取敢ずぐの實兄寅造氏、博士と同年輩小學校時代から同じ學舍にあつた從弟兒玉彥衞氏を事實調査の傍ら囚はれの身となつた肉親の誠博士を見舞ひ併せて今回の不祥事件に關し在滿邦人に謝罪すべく親戚代表者として大連に急行させる事となつたが兩氏はそれ〴〵川口一三、山本純三と假名し人目をさけて三日入港うすりい丸で來滿したが恐三號室に兩氏を訪れると恐縮しながら交々語る

誠の實家は長野縣小縣郡……でありますが事件を聞いて全く寢耳に水の感があり吃驚してしまひました、二十六日……地の新聞社の方に伺ひ二十……事件の全貌を知り二十八……里を出發して來た樣なわけで……誠は四男で、私は三男……兄ですが最後に誠に會つ……この四月九州福岡で病理學……會に出席した歸路歸省……して行きましたが、その……こんな事件を起さうとは……せんでした、勝美の方は……仲人を入れ結婚したもの……な事を惹き起す樣な事……

兇器大捜査
附近の草刈を調査

標準記錄で代表候補を詮衡
神宮競技派遣選手豫選の全滿陸上選手權大會

滿洲陸上競技聯盟では來る十五日午後一時より大連運動場に於いて昭和八年度滿洲陸上競技選手權大會を擧行するが同大會は今秋の明治神宮體育大會の滿洲豫選會を兼ねて居るので聯盟では左記の如く滿洲代表選手候補者の標準記錄を決定した、同標準記錄は昨今秋の神宮競技大會の第……でに入賞し得る程度を目標の標準を昭和七年度日本公認第一位より第二十位迄の……錄に求めたものでこの標準大體の根據とし滿洲選手權成績を參酌して候補者を詮衡……滿洲體育協會の再詮衡に移……終的の決定を見るものである

男子　▲百米一一秒▲二百米二二秒五▲四百米五一秒六▲八百米……

女子　……

劍道昇段試驗

滿鐵運動會劍道部では來る二十六日滿鐵奉天道場で又十一月五日は滿鐵大連道場に於いてそれ〴〵午前九時より第十六回滿鐵運動會劍道昇段試驗を擧行することとなつたが奉天の受驗希望者は十八日迄に大連の受驗者は十一月二日までに滿鐵地方部學務課體育係劍道部宛て申込まれたしと、なほ筆記試驗は高野佐三郎氏著の「劍道」によるが受驗者は鉛筆又は萬年筆携帶のこと

東京大連間二十時間を短縮
來月から定期航空路

【東京特電三日發】日本航空輸送會社は十一月一日より夜間定期航空により東京京城間五時間、東京大連間二十時間をスピードアップする、これとともに今後は郵便物を主とし旅客は從とする營業を採り下り便は東京大連間を日も飛行し上りは大阪東京間を日曜日飛行する、また郵便物は速達料を要せずして速配されこと善の結果從來一ケ月五萬通の郵便物が三倍を豫想されると

質素向上に常識讀本
警備隊に配布

【奉天電話】軍紀肅正と兵士の素質向上につとめつゝある奉天……備司令部では未だ同軍當下各……中には將校を初め兵士中に無……多く下士官以下にはその四割……が無學者であり往昔の綠林出……舊軍閥時代はいざ知らず王道……國警備軍に無學者があつては……

贋造五十錢札は天津から大連へ
大々的に製造の模樣

秋季定期種痘

北鐵機關車拉去事實
赤系從業員罪狀

……受けてゐるが、彼等の罪狀は大體次の如きものである卽ち前記五名は昨年三月十六日北鐵管理局のデカポント型優秀機關車九輛を滿洲里より蘇聯領土内に引込み、ザバイカル鐵道内に移行せしめ、更にカリーナ、ダブロフ、アプロフは同年五月四日デカポット型機關車を綏芬河に拉したものである

浸水の原因依然不明
撫順丸再調査

大汽所有撫順丸が航海中何時の間にか浸水五番ハッチ積荷を水浸りにした原因につき三日再調査をなす事となつたが、皆目原因と認めらるべきものなく關係者はいづれも不思議な水だと稱してゐる、海水でない事は一向增加の模樣がな……

熱河建築撮影

……で來連したがケビンで記者に語る、承德に行つて關野博士を援助するつもりでゐますから未だ調査の豫定等はありません、主として古代の建築物を研究し大ものばかりを寫眞にとつて來ようと思つてゐますが、熱河は初めてだし豫備知識となる文獻としては乾隆年間に出來た熱河誌（約百三十卷）その他承德誌があるだけで今度の調査にどの程度の期待がおけるかは未知數ですが喇嘛廟、塔、離宮等の西藏式建造物を徹底的に研究すれば熱河を通じて交された西藏と滿洲との文化の融合狀態等も知れて案外面白い成果を得るかも知れないと思つてゐます

自轉車と遺書

水上署西崗派出所前に二日午後より黑皮折鞄をハンドルにぶらさげた一臺の自轉車が置かれてあつたが最初のうちは乘手が釣にでも行つたのであらうと高を括つて居つ……

電氣週間催し

長崎直航
基隆、高雄行

山西丸

大連汽船株式會社

實業紅白試合

正義團吉林支部結盟式擧行

村上滿鐵理事

遺骨着連時間變更

宮崎縣人會

諧謔小說『靑空ホテル』
近日から本紙朝刊連載

作者の言葉

南西の風曇り　天氣豫報　四日

滿潮・干潮　各地溫度

けふの小洋相場

善鬼惡鬼 (217)

平山蘆江作
刈谷深隍繪

命にかけて（二）

「御新道様、どうぞ、こちらへ」

長吉が、上り口に薄べりを出した。

腰で大きくうなづいて、薄べりのところへ坐らうとしておはまは考へた。

疊なら、たつた三疊ぐらゐほか敷いてない小家で、あとは二坪ばかりの土間を、船道具が半分ほど占領してゐる。疊の方も、半分は藤助の寢道具で、薄べりを差出されたところは、例の二つの黒佛と藤助の寢道具との間に挾まる事になつてゐるのだ。

「金太」

「ヘイ」

「折角、お前が止めるから、坐つてあげやうと思つたが、私はかへるよ」

「まア、さう仰しやらないで、お通夜のつもりでお坐んなさいましよ」

長吉がおはまの道をふさいだ。

「だつて坐るところはないぢやないか」

「御新道さん、お前さん、そんなことを仰しやつちや罰があたります。たとひ狹くつてもそこはお前さんにとつて、此上なしの坐り場所でございます」

長吉がおはまをおしやるやうにしてゐる間に、金太郎は表戸をぴつしやり閉めた。

「金太、そこをあけておいておくれ、小家の中が抹香くさくてたまらないから」

金太郎は返事もしないで入口の框の上へ、どつしりと坐つた。

長吉も、丁度上り口をふさぐやうにして、腰かけた。

「御新道さん、その佛は、お前さまにとつちや、二人とも、滿更の他人ぢやねえ筈でございます。せめて、線香の一本もあげてやつて下さいまし」

藤助が、重い枕をあげて、しめつぽい聲で云つた。

「金太、お前さん、手近で、私の名代に線香を立てゝおくれ」

おはまは金太にいひつけて、自分はむやみに莨をふかした。

「御新道さん、おいやでもござんせうが、明日の日も知れない私が命にかけて申す事を、一通りお聞きなすつて下さいませんか」

藤助が改まつていふ。

「何だか知らないが私は忙しいんだから手短にやつておくれ」

「ヘイ、畏まりました。御覽の通りの大病です。長口上を申上げる事は、私にだつて、辛い事ですから、御新道様が、素直に聞いてさへ下さるのでしたら私もたつた一言で濟むんでございますが——」

「前口上はぬきにして、早くおいひと云つたら」

「申上げます。そこに眞黒くなつて伸びて居りますのは、鐵五郎に傳右衛門でございます」

「それがどうしたといふのだえ」

「二人とも、お前さんのお情を受けてた男だそうでござんすが」

「私にいひたい事といふのを早くおいひと云つたら」

「お情のかゝつた二人が、二人とも、一緒に伸びて了つて居りますが、それは、最前長吉が申した通り、瀧樂齋様のお手にかゝつたんでございますよ」

「さうだつて事だね」

「瀧樂齋様は、御新道さまの何に當るお方でございましたつけね」

「云ひたい事といふのを、早くおいひと云つたら」

「今申しあげて居りますよ」

「瀧樂齋が私の亭主なら、どうだといふのさ」

「なぜ、樂齋様が、この二人をこんな目にお會はせなすつたか、お前さん、御存じでござんすかえ」

「そんな事を私が知るものかね。——おい藤助ぢいさん、私や、生れつき派手つ氣でね、めんど臭い事と、じめじめした事は大きらひなのさ。お前さんのいひたい事といふのが、もしも、意見がましい事だつたら、氣の毒だが、お前さんの枕を蹴飛ばしてでも、この小屋を飛びだして了ふから、そのつもりでものを云つておくれ」

病人を睨みつけるおはまの眼が凄いほど光つてゐた。

青の光

ゾーカル映畫
常盤座上映

「モンブランの嵐」や「白銀の亂舞」の主演者として知られてゐる山岳映畫のスターであるレーニ・リーフエンスタールが獨立し監督主演した作品でカメラはハンス・シユネーベルガー、獨逸ゾーカル發聲映畫。

ストオリイはドロミーテン山岳地方の傳説から取材したものでこの地方の特産物である水晶に絡まる山の傳説を旅行者が宿屋の古い書物から開く。この地方で滿月の夜になると山頂の岩角から青い光が現はれ必ず不吉なことがあるといふ迷信がある。而もその青い光が現はれる時、ユンク（リーフエンスタール）といふ乞食娘が青い光の中にゐる。そのために村人から魔女のやうに嫌はれ迫害される。それを助けたのが畫家のヴイゴー（マツチアス・ウイーマン）でユンクは山の羊飼の少年の家にのがれる。そして次の滿月の夜青い光を目ざして山に登るユンクを追つてヴイゴーが登る、また地主の息子トニオ（ベニ・フユーラー）もユンクの後を追ふが途中で墜死する。そしてまた不幸が村に訪づれる。しかしヴイゴーが青い光は洞の中の水晶が滿月の光に照らされるのだといふことを村人に告げ、村人はその水晶を採つて終ふ。それを知つて自分の夢である美しい水晶洞を荒されたユンクは絶望して斷崖から落ちて死ぬ、麓の村ではヴイゴーを中心に祝盃をあげてゐる——

この傳説を中心とした山の傳説映畫で先づ第一にシユネーベルガーのカメラが素晴らしく、神秘を包んだ山岳、その麓に住む人々の牧歌的な生活と山村の美しさ、羊を追ふ高原の美しさが遺憾なく描き出されてゐる。

また全篇殆んどダイヤローグを省略して伴奏で筋を運んでゐるのも悧巧な手法であり、大半を靜物的な構成美で繪畫的に扱つてゐるのも山の映畫として特異な味を出してゐる

主演者リーフエンスタールは相變らずの健康美を見せてゐるが、この作品では特に美しいのが目立つてゐる【寫眞はリーフエンスタールとマツチアス・ウイーマン】

今夜旅順で 柳咲子挨拶

松竹下加茂スター柳さく子一行は二日から中央映畫館で舞踊「奴道成寺」を實演好評を博してゐるが三日夜は目下「天龍下れば」上映中の旅順映畫館で舞臺挨拶をなし四日は午前中に戰跡見學をする豫定である

凱旋兵歡迎映畫會

滿鐵會社では四、五、六の三日間毎夜六時半より協和會館において第六師團凱旋部隊歡迎映畫會を主催する、映畫は弘報係撮影「守れ熱河」トーキー版「新興滿洲國」の外、映樂館の特別奉仕に係る阪妻主演時代劇「劍士桂小五郎」である

佛財團の滿洲投資 根本契約近し

總裁歸社後即時會議

巨額な放資を望むフランス側

て今次の對滿投資も豫想外に大規模な意圖を有するものゝごとく、投資額も數千萬圓臺の小額のものならむしろ回避し、出來得れば數億圓の投資をなしたき旨をすら洩して居り、それだけに影響するところ甚大なるものがある模樣である、たゞ滿洲國の現狀としては重要產業については國家統制を行つて居るので自然都市計畫や國道築造等の土木工事が主なるわけだが、如何なる工事を營むかは第二段として取敢ずフランス側が資本と技術を出し滿鐵が手引きをするといふ根本契約の締結が近く行はれる模樣である

フランス投資團の對滿投資協力に關する申出に對し滿鐵が九月三十日以來重役會議を續開して對策を練つてゐることは既報のごとくであるが、三日も午前十時半より開會協議するところあり、更に同日朝目下內地より歸任の途次京城にある林總裁に至急歸任されたき旨を急電し、同總裁よりは折返し村上理事と同道、飛行機にて四日正午歸任する旨の返電あるなど本問題の具體化の目睫の間に迫つたことを思はしめてゐる、今次のフランス投資團の中核をなしてゐる海外發展協會は同國における最も有力な財界人の集團で、從つて

苹果市場

開拓に努力

果實輸出組合が

は前年の三分の一作といふ不作を示してゐるが、これは滿洲のみならず青森、朝鮮に於ても同樣非常な不作で從つて市價も著しく昂騰し昨今の大阪市場に於ける市價は一函(四貫入)四圓內外を唱へ、昨年同期の二圓二、三十錢に比し八割方の昂騰で州內生產者は不作ながら近年稀有の好値に漸く愁眉を開いてゐる

滿洲林檎の出廻期に入り滿洲果實輸出販賣組合では愈々大々的に市場擴張に乘り出した、本年度の組合員よりの受託高は

紅玉二萬四千貫、國光五萬二千貫、倭錦五萬一千貫其他七千貫合計十三萬四千貫で

昨年八萬餘貫と總收高の六割弱を占めた紅玉は本年僅か二萬四千貫といふ不成績で內地方面よりの引合は極力制限し專ら北滿方面に主力を注ぐことになつた、而して目下の豫定では

內地一萬八千貫、ハルビン五萬七千貫、其他各地二萬六千貫、豫備三萬四千貫で

關東州果樹協會が開拓した南洋方面の市場は本年は積極的に乘出さす三井等の買付に委することになつた

飛躍的增進の 滿洲國郵便爲替

口數四十割金額五十割增加

【新京電話】滿洲國郵政接收以來郵便爲替事務は急速の進展振りを示し、昨年八月に於ける國內郵便受拂口數二千八百餘口、金額十七萬三千九百餘圓であつたが、一年を經過せる本年六月に於ける受拂口數は三萬九千餘口金額一日十四萬八千圓で、取拔口數に於て一日四十割金額において一日五十四割を增加してゐる、右は國內の治安恢復、金融圓滑を物語るもので、爲替取引は漸次活況を呈し、民衆の生活も安定しつつあることを示してゐるが、倘中華民國に對しての郵便爲替は南京政府に於て管下郵局に指令して滿洲國振出し郵便爲替の拂出しを拒絕せしめてゐるが、滿洲國に於ては郵政事業の本質に鑑み、その何國の振出したるを問はず滿洲國內郵政局を拂渡局に指定したる郵便爲替に對しては有効なるものに限り拂渡の請求に應じてゐる、その中中華民國郵政局振出しにかゝるもので、大同元年三月までに拂渡されたるもの口數二千餘口、金額七萬四千餘圓である、又日本向け爲替に付ては本年六月に於ける拂出しは口數六千七百餘口、金額十四萬一千六百餘圓でこれを昨年の十月に比するに口數二千五百餘口金額五萬餘圓に對し口數において二十六割八分、金額において二十七割の增加を示してゐる、更にこれを一昨年に比するに口數において一日四十九割金額において一日七十三割の大躍進振りを示して居る

苹果不作乍ら 高値で一息

滿洲林檎は慶報の如く開港期の天候不順より本年は非常な減收を示し、目下出廻期にある紅玉の如き

滿洲國へ交涉

西原借款擔保權を確保

對支借款の特殊銀行團が

【東京特電三日發】對支借款の特殊銀行團興銀、鮮銀、臺銀の代表者は二日午後會合して西原借款の有線電信借款擔保權確保について協議した結果、電々會社に滿洲國の現物出資せる財產が總て擔保物件であるから、株券擔保が法規上不可能である以上利益配當か擔保とすべく滿洲國と交涉するに決した、なほ西原借款中の森林金鑛借款もまたこれと同樣の態度をとる外ないといふ意向に一致した

特產物崩落の對策 當業者間に好評

實業部にはかく要望

世界的の環境不良によ る滿洲特產物の大崩落に深憂を抱いた滿洲國實業部では正に來るべき全滿農民の疲弊に善處すべく、將來に亘る根本的解決策としては大豆、高粱の代作として北滿小麥、南滿棉花の栽培獎勵、特產加工の改善方針を決定すると共に直面せる特產暴落の緊急對策として(一)大豆倉積獎勵及之に伴ふ緊急農產金融(二)特產輸出關稅の引下げ(三)運賃低減の三大方針の下に速に具體的對策を樹立することになつたが、右は從來の人力を過信した官僚的對策より離脫した所謂實際に卽せる有効適切なる對策なりとして當業者は勿論關係方面の異存なきところである、要は農民の生產コストを維持し、その實利益を確保することにある、卽ち資金の必要なる場合無理に賣急がざる

倉積 低利の資金を融通してを獎勵すると共に現在の不合理なる運賃制度を改正し遠距離運賃の急速なる低減を行ひ輸出促進獎勵の建前から輸出稅の緊急引下げを行ふことは最も適切なるものであり、かくして農民の生活權を確保することが滿洲國建國の精神にも合致するものだとして速かにその實行を期待してゐる

只政府要路のうちには特產調節のために買上げ方法を考慮しつゝあるやに傳へられるが、かくの如きは滿洲農產物の實際を辨へぬ滑稽至極の考へ方で、建國早々の滿洲國においてはその失敗は火を睹るよりも瞭然たるものだとして絕對に反對の意見を固持してゐる、今關係方面の意見を叩けば左の如くである

農民の實收を 減さぬが第一義

融資金利を引下げよ

特產商瓜谷長造氏談

環境の不良と豐作の聲に脅かされ

られたものは最も必要なものであ

手を燒いてゐる、況んや輸出品たる特產物を買上げて調節しようなどといふことは失敗の基である、要は農民の實收を減すことなく、而も相場を安くすればもつとく消化することが出來ると思ふ

鮮取株式部土 曜半休決定

【京城】朝鮮取引所株式部の土曜半休は夏休みの意味で九月末迄實施したが、今回業務規定を改正年中土曜半休實施方申請中の處總督府より正式認可の指令があつた

三市場休業 四日仲秋節で

明四日は仲秋節で大連特產、錢鈔所及び上海標金(株式部は休業)

シムラ會商愈々 本筋に入る

各國代表の總動員

【シムラ二日發國通】英本國當業者代表者團は二日宿舍セシルホテルで日本代表部の綿布關稅引下げ要求に關聯し、印度政廳の意を受けて對策を審議し、印度政廳に建言しやうとするものと觀られる、日本代表部も二日政府顧問卽ち民間代表を交へて協議を遂げた、斯くしてシムラ會商は日本代表部の提案を基礎に代表とも總動員本代表部の提案では交換條件として立し逆襲し來る一方この際民間さんとの提案を爲すのではないかとも觀られてゐる

外國爲替管理 關東廳令內容(下)

横山理財課長解說要旨

第八條は外國通貨、外國爲替又は外國通貨を以て表示する債權の賣買をなすものに對する屆出規定であつて、之によれば錢莊業者、銀行、錢鈔取引人は本令施行後一月內に其の營業を爲す店舖を屆出る必要があり其他店舖の變更、營業の廢止に對しても屆出が必要であると規定してある。「第九條」は「第八條」によつて屆出られたるものに對しては以下三項の例外に限り許可の必要なしと云ふことを示して居る、第一項は客の注文に應じてなす場合で委託を受けるとは客よりの注文にて取引人が取引所に上場する場合で卽ち受動的なる場合を意味し、第二項は營業者が積極的に動く範圍を制限して第一項の受動的取引をなすに當つて何うしても積極的に動かねばならなくなつた場合、或は外貨資金の相場の變動を防ぐ爲に、必要なる賣買に於ては許可不要となつてゐるのである、第三項は簡單だから省き「第十條」は業として外國爲替の賣買をなす者の屆出義務の規定であり、その範圍として本令施行地と滿洲國間との爲替には屆出の義務無く、支那との間の爲替業者(銀行のみならず錢莊業者も)

歐米爲替業者も屆出の必要あることを規定してゐる

「第十一條」は取引所の錢鈔取引人の報告義務の規定である、然してこの報告には顧客の戶別分けに加へてその取引の內容、目的をも詳細に報告しなければならない故、錢鈔業者は報告の完全を期するため、取引の內容、目的を深く顧客より聞いて置く必要がある「第十二條」は外國爲替の賣買を爲す者は、外國通貨、外國爲替及外國通貨を以て表示する債權の賣買高及賣持又は買持高を一定の規則により屆出なければならないことを示してゐる、但し現在の新買持買持は當分の間銀行のみとなつてゐる「第十三條」は外國通貨による證券又は債權を所有するものの報告義務の規定であり、この際國幣、鈔票によるものは報告の義務なきものとされてゐる、「第十四條」は條文の如く簡明にして「第十五條」では以上の如く通常報告を受ける外、關東長官は必要と認むる時、事項及人を指定して報告を徵集することの

權限を規定し「第十六條」に關する事項には其の帳簿の檢查權の權限の規定であり「第十七條」は說明を要せず「第十八條」は本令施行地內にて許可を得たものが、朝鮮、臺灣及樺太に於て賣買取引又は行爲に就いては支店では許可を受くる必要がないことを規定してあり「第十九條」は、第十八條の地理的交替合せと見做して差支へなく「第二十條」「第二十一條」は共に取引に關する關東長官の取締、監視の規定であるが、之は錢鈔所取引に就いて長官が相當むを得ざる場合に於てのみのであつて、常時はこれを見る事はないと思ふが、場合あれば運用する得されてゐる

「第二十二條」は特に「前二條」の規定に基きて發する命違反したるものは一年以下の若は禁錮二百圓以下の罰金又留若は科料に處す等の特別

金業交易所等 物品交易所合併

【上海三日發國通】

合せがすみ次第パリに歸任す

滿洲國商標法の一瞥(六)

中村如峰

五、滿洲國の商標とは

滿洲國商標法に關して批判すべき事項はまだ澤山あるが、暫くこれを後段に讓ることゝして、茲には商標法の實體に觸れて見たい。

滿洲國の商標法を一覽するに、その條文中には難解の字句が多く、且つ抽象的な箇所も少くない、故にこの法律をこのまゝで、別に關係法規の發布もなく、最も經濟的關係の深い日滿交涉の協調もなくたゞ商標法は國內法なりとの見地で、實施を敢行したならば、忽ち取扱上に疑義を生じ、官民意思の疎隔を來し、折角制定された法令もその價値を減却すべく、殊に滿洲國の全商標中に其大部を有する我が商標使用者が遂に一大困惑に陷るであらうことは、たゞに本文の記者のみの杞憂ではあるまい、而も商標法の如きは唯に國內關係法規たるに止まらず、廣範圍に亘る對外的交涉を有つものである。元來、一國の法令は其の規矩を示すべきものであり、深刻な權利關係を定めた商標法の如きに於ては殊に難解な字句や、抽象的な文章を避け、其の法文は誰人が見ても所謂簡明直截、直に理解納得の出來るものでなければならぬ、若し已むを得ずして之等の字句、章條を用ひたならば、これに對する當局の詳釋なり、方針なりを指示すべきである、然らざれば徒らに法令取扱當局を苦しめ、これに從ふ民衆を惱まし、法令運用上に支障を來すに至るものであるからして法制當局は心すべきことである。

夫れで先づ滿洲國商標法では、商標を如何に取扱つて居るであらうか、それから檢討して行かう

▲商標の定義 滿洲國商標法に依つて商標の定義をこしらへて見よう

滿洲國商標法上の商標とは、營業として自己の生產、製造、加工、選擇、證明、取扱ひ又は販賣する商品なることを表彰する

ために、商品に使用する圖形若くは記號又はその(第一條第一項及第二項)といふことになるであらう

滿洲國商標法は日本に倣つて前半に商標の意義を定め、商標の本質……商標の實體とすべき資料を規定したもの

業の種類として、生產、製造、加工、選擇、證明、取扱又は販賣を列記して居る、この生產とは生產に當り、自己の農園に係る林檎に或る記號を用ひ自己の牧場に產した羊なる表彰する爲に、特定の記號として用ゆるが如きないとして三越で取扱ふ商品の多數はの工場で製造、加工したもく、廣く全國の市場から選の名に於て販賣しても、三商品に就て優良品を選擇用を傷けないといふ觀念に賣するものに外ならない、

る、支那の商標法第一條にも明記されてある、この特別顯著性を要件とするといふことは、一定の商標を附した商品を、他人の取扱ひに係る同種商品と、市場において明かに區別せんが爲である、故に何等特別顯著性のない職とか地紋とか總點などいふものは、商標としての登錄資格を與へないといふことである、然るに滿洲國商標法では草案でその第一條第二項に特別顯著を商標たるの要件とすべく明記して居つたが、本法では夫れがオミットされてある、眞逆に滿洲國商標法が特別顯著性を要求しない譯ではあるまい、特別顯著性は商標の要件として周知の事實なるが故に、特に明記する必要なしとしてオミットされたのかも知れないが、何れにしても不親切な取扱方である(未完)

米作收穫豫想

前年對八分强增

總額六、五五六七萬石

【東京三日發國通】農林省發表=本年の米作付反別は三百二十一萬百町三反にしてこれを前年作付反別に比すれば四萬五千三百七十八町(一分四厘)を減少した右は主として用水不足のため作付不能、轉作耕地の改廢調査方法改正の結果等によるものゝ如くである、而して九月二十日現在に於ける收穫豫想高は六千五百六十七萬五千六百八十石にして、前年收穫高に比すれば五百三十萬九千二百九十六石(八分八厘)の增加を示した、蓋し本年の稻作は苗代時期に於る天候概して順調なりしを以つて、苗の成育良好に進み、移植後は氣溫高く旱天持續せるため一部地方で旱害ありたるもその他の地方では稻の成育促進せられ、その後に於ける氣候も槪ね適順にして作付反別の減少したるにも拘らず前記の如き收穫を見るべき豫想である

滿鐵巴里駐在員

坂本氏近く歸連

事變前よりパリに駐在し極東事情の宣傳に功のあつた滿鐵參事坂本直道氏は事務打合のため目下印度洋經由來滿の途にあり、本月中旬上海着の豫定であるが、同氏はフランス投資團の事情に精通してゐるので滿鐵ではフランス側との交涉が進展してゐる際とてその來連を待つてゐる、なほ同氏は一時歸朝の形式になつて居り事務打

市況(三日)

特產

賣物多く 大豆軟調

今朝の定期は大豆は賣物多く依然軟調を辿り豆粕は大豆安に軟弱、豆油は邦商の買に强調を示し高粱は大豆安を眺めて軟調を辿つた

◇…南京政府、窮乏のドン底財政救濟のため新輸入關稅は依然現在の高率を持續し、その上一般的に三分の引上げ案を作つて、よつて以て二億元といふ巨額の財源を捻出しやうといふのだ、外貿易を阻害し、內、國民を困しめるもの、今の世に支那政府はどのものは一寸見當らない。

この機會に一段拓務省を鞭撻するがイヽ。

◇定期前場(銀建)

◇現物前場(單位錢)

市場電報(三日)

銀塊及爲替

神戶日米

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

錢鈔

買氣見直し 鈔票强調

海外情報は倫敦銀塊現物十六分の一高、先物同事、紐育銀塊八分の三高、孟買十六分の一安、米支、米英々ロス二仙高、米日爲替同事

株式

新東新安値 當市不變

前場

◇定期(單位十錢)

◇延取引

◇糧取引 代行二六八、電話一五六、

爲替相場

手形交換高(三日)

上海標金

上海爲替情報

【上海三日發】標金は氣乘薄の爲當地商內のみにて小市保合、弗は歐米輸入と銀行買氣の爲弱かりしもあと投機筋の先物賣りを見て强氣となる、圓は大連筋一〇九圓丁度賣氣なるも出合無く一〇八圓四分三買唱へて不變砂は商內無し

商品

麻袋產地安 綿糸低落

麻袋 產地情報は寄八分の一安

滿鐵株(保合)

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價　一部　金五錢　一ケ月　金一圓二十錢　郵税　金十五錢
廣告料　普通一行　金一圓三十錢　特別一行　金二圓六十錢　場所指定　二割以上加算
發行人　鈴木昇　編輯人　橋本喜代治　印刷人　本村武盛
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

凱旋將軍・大連入り
武勳を讃へる 萬歳の十字火浴びて
堂々・歡迎陣を突破す

三日、仲秋近き銀色の月光を浴びながら精悍限りなく、武勳輝かしい第六師團の總師坂本政右衛門中將以下幕僚、沿道到るところ感激の歡迎送を受け乍ら故郷九州への凱旋の途來連した、聖戰十ケ月轉戰また轉戰、戰へば必ず勝つ皇軍の意氣を遺憾なく發揮して我が戰史上劃期的な記録を作つたもので高き誇り、香はしい勳をその雪焼けと陽焼けに底光りする赫顏に見せて正々堂々たる凱旋ぶりである

これよりさき驛頭は人波にギツシリ埋めつくされる高くつるされた歡迎提灯、林立する旗のぼり、一樣に手に捧げられた日の丸の小旗、プラットホームから驛外につゞく坂道へ更に驛正門廣場へ

人垣に

二重にも三重にも増える一方、市民は心からの感謝感激裡に緊張して待つ午後七時半、師團司令部を乗せた凱旋車はプラットホームに滑り込む割れる樣な萬歳がワーとつなみの樣に沸き返る、歡聲の波、萬歳の嵐である、かくて坂本司令官は佐々木參謀長以下幕僚を伴ひ展望車より靜かに降りる、かくて稲川驛長の先導で貴賓室に少憩する、この間出迎への小川市長、御影池民政署長、八田副總裁、山西理事、山内電々總裁、岩井郷軍分會長、大内市會議長、縣人會有志その他現役將校團、各署長等と

挨拶を

交し約十分再び萬歳を浴び乍ら自動車を驅つて遼東ホテルに入つた

大連驛着の坂本將軍（中央擧手の禮が將軍）

床し武人氣質
勝って誇らぬ坂本中將

輝かしい凱旋將軍、坂本中將は佐々木參謀長、池田高級副官、高橋參謀、上田、松村兩副官及び越川運輸、近藤經理、大田原法務、石原獸醫各部長を從へ晴れの歸國の途についたが金州迄出迎へた記者團に語る、五尺七寸近い長身、反り身の凄い軍刀を握りいかめしいうちに靜かに

昨年十二月

朝鮮經由で入滿したが出動中はいろいろ有難う、一日懷しい錦州を離れ奉天に二泊して來たのだが何處へ行つても心から喜んで頂いて身に餘る光榮である、殊に大連に六師團全部が集まる事になつたわけだが、常に誠心誠意市をあげて部隊の歡送迎に、招宴に慰安に、至れり盡せりの御厚意を示して頂いてゐるが先發の凱旋部隊よりも呉々も禮を云つてくれとの事で實際我々は將兵一同非常に感謝感激してゐる、大勢の事とて隨分御迷惑もあつたらう不都合もあつたらう、しかし市民御一同の熱心な御同情で大過なかつた事を感謝する、出動中一度は

部隊長會議

一度は先月二十一日軍司令官にお暇乞に出て來た位で六月十六日錦州へ司令部を置く迄、三角地帶、熱河長城線、灤東地區と戰ひの日をつゞけた、しかし顧みて自身は多くの部下將兵を殺し傷けた事に對しては何とも云へぬ思ひがする全く師團長の罪である、その意味から徒らに凱旋氣分にひたる事は出來ない、大連は懷しいところで日露戰役の第一回の旅順攻撃に負傷し大連で靜養し第二回の出征には大連へ上陸した記憶をもつてゐる

銃後の後援

に對し心から自ら誇らず亡き英靈を偲び乍ら謝するところがあつた

六日出帆

三日午後七時半、華々しく來連直に宿營所遼東ホテルに師團司令部をおいた坂本中將以下幕僚は大連に三泊の上六日午後五時埠頭九番バース出帆の御用船春暗丸にて懷しい故國の山河に接すべく晴れの凱旋壯途に就く

黎明熱河斷描 （三）
島田特派員記　山口特派員撮影

日用品の物價
想像もつかぬ程總てが高い
交通機關整備が急務

考へて見ると日本人は確に難しい人種である、世界中いかなるところに住んでゐても、朝は味噌汁を求め、晝はお新香でお茶漬を食ひたがる、熱河の奥地にゐても矢張り米も熱河で得られる色の黒いのでは我慢が出來ないのだ、交通不便な熱河の地にゐながら、滿鐵沿線で食べてゐる程度のものは無理しても食べやうとする……一事が萬事この調子で、從つて熱河省内における邦人の日常食料品、日用品の物價は滿鐵沿線では想像もつかぬ程高價なものになつてゐる、八月末の調査によつて、最も卑近な例をとつて見よう

	白米一俵	ビール一本
滿鐵沿線	七・〇〇圓	〇・三五圓
北票	八・八〇	〇・四五
朝陽	一〇・五〇	〇・六五
凌源	一二・〇〇	〇・八〇
平泉	一三・五〇	一・〇〇
承徳	一五・〇〇	一・二〇

右の表に示す如く、物價は奥地に向ふに從つて高くなつてゐるが、北票は奉山鐵道北票支線の終點に當り、鐵道によつて品物が割合簡單に輸送されて來る關係上滿鐵沿線と大した物價の開きを見せてゐないのであるが、それでも米が俵について一圓八十錢の開きを示し、ビール一本につき十錢高くなつてゐれば相當な高率ではあるまいか

更に朝陽から奥地に進むにつれて騰してゐる物價は、正に滿鐵沿線地帯に住む者の驚歎に値しやう、現在北票から先きの輸送は全部奉山バスの獨占事業として行はれてゐることは勿論であるが、參考までに北票よりの運賃について述べるなれば、貨物の輸送は六つの階級に分れてゐて、各々百キログラムにつき左の料金である

	承徳	凌源
一等	三二・六〇圓	一六・六〇圓
二等	二九・三四	一四・九四
三等	二四・四五	一二・四五
四等	二一・一九	一〇・七〇
五等	一六・三〇	八・三〇
六等	一三・〇四	六・六四

而して人間の運賃は北票より承徳まで十六圓五十錢、凌源まで八圓五十錢で、丁度貨物の五等に相當してゐる、以上の如き狀態で、將來熱河に鐵道が敷設されるか、道路が完備してバスの料金が低下せぬ限り、邦人日用品の物價の低下は望み得ないわけである。

▽……△

以上主として日本人本位の日常必需品の物價について述べたが、更に全般的に見ても熱河は相當諸種の物資は缺乏してゐるが、中でも一番缺乏してゐるものは木材である、承徳における日本人の旅館はたいていのところ部屋は勿論、大便所にまでドアがない、僅かに暖簾が吊り下げられてゐる有樣である、それ程までに木材は缺乏してゐる、從つて相當高價を支拂つても却々手に入らない、承徳派遣の我が關東廳警察官が、事務開始に當り椅子が足りないので市中に求めると、僅かに平な板に脚が四本ついてゐるといふだけの椅子が一脚十圓以上、然も調べて見るとその材料は全部古い棺桶を打こわしてつくつたものであつたといふ、凡そ滿鐵沿線の安全地帶に住む人々の、想像を遠く飛び越える話ではないか、又冬季に向つて極寒の熱河省では何れも早や燃料の心配が始まつてゐるが石炭地帶の如く思はれてゐる熱河にも人一倍燃料の悩みがある、石炭の出るのは北票附近及び平泉の近くであつて、同地附近では極安く石炭が手に入るが、近くに石炭の産出地を持たない承徳方面では、輸送賃金の關係上一噸四十圓以上となり、謙算に焚けない有樣である、加ふるに山岳地帶の悲しさに高粱の産が少なく、オンドルの唯一のたきつけたる高粱の根は百斤十圓以上と云はれてゐる

▽……△

以上卑近な例に依つて熱河の物價狀態を述べたが、此等の物價は交通機關の完備を待つて始めて低下するものであり、少くとも此處一ケ年の間は低下は望み得ない狀態におかれてゐる（寫眞は凌源におけるバス發着場）

平價切下げ
ル大統領決意か
米のドル擁護最後策

【東京特電三日發】ニユーヨーク來電によればルーズヴエルト氏の産業復興政策はその後效果を奏せず經濟危機は依然解消されないので大統領はもはや平價切下げによりドルの安全をはかり信用機關の總動員をなして一般企業界に新規の注射を施す外なしと決意したと傳へられる、ドルの安定レベルは一ポンド五ドル説が有力である

パナマ運河の太平洋岸に軍港
次期米議會に提案か

【サンデイーゴ二日發國通】米國上下兩院議員海軍視察團一行は二日サンデイーゴ軍港に到着した一行中のジョージア州選出上院海軍委員會委員ラッセル氏は明年一月の議會にパナマ運河太平洋港に新に海軍根據地を建設するの案を上程する計畫なる旨を發表し左の如く述べた

目下太平洋岸に集中されてゐる米國太平洋並に大西洋艦隊は更に向ふ數ケ年を太平洋に留るものと豫期されるが現在の狀態では一朝パナマ運河が破壊された場合には之等の全艦隊はパナマ運河地帶に一つの海軍根據地をも持たないことになり寒心すべき狀態に陷るので次期議會にパナマ運河西端に海軍根據地を建設する案を提出する筈である

浦鹽港の水先案内
ソ聯强制を通告　我方强硬に抗議

【東京三日發國通】ソウエート政府は去る八月二十六日突如浦鹽港に入港する外國船舶は水先案内を强制的に必要となすべき旨を通告して來た、元來浦鹽港は水先案内人を必要とする程船舶の出入少く又わが國の北陸汽船、朝鮮郵船、北日本の三社は久しい間水先人無く定期命令航路に從事してゐた、今回の規則に依つて日本及び外國船の負擔は増加することゝなり、よつて帝國政府は曩に在浦鹽坂根總領事代理に訓令して水先案内制度の撤廢、それが出來れば我が國の定期船に特に强制的の水先制度の除外例を設くることの抗議を提出し更に九月十六日同地當該官憲を訪問し同樣趣旨を述べたが一向埒があかず、そこで更に事件をモスクワに移し大田大使をして交渉せしめた、大使は二十一日外務人民委員次長ソコルニコフと會見の際本問題に言及し更に又二十九日には酒匂大使館參事官をして交渉せしめたが今日に至るまで蘇側は難色を示してゐる旨二日大田大使より本省に公電があつた、右の種々の情報を綜合するに蘇側では最近浦鹽港に大々的軍事上の設置をなしルスキー島の防備或は潜水艦等を浮べて居るため秘密の漏洩を惧れて斯る制度を設けたものと見られる、なほ我が外務當局では今後引續き强硬なる態度を以て抗議することゝなつた

北鐵内紛續く

【ハルビン特電三日發】北鐵職員の召喚とともに貨車盗引の關係者の一人滿洲里驛機關庫長スツイネンチは風を喰らつて逃亡したがルディ管理局長は獨斷でソビッキを後任として任命したので田機務處長も徐梱林を任命した、こゝにも兩者の對立が演ぜられ、リ、徐兩名にもそれぞれ自分が正式代理だと全線に檄を飛ばした

北平古北口間交通回復

【北平三日發國通】方振武軍の懷柔進出で杜絶して居た北平、古北口間の交通は方振武軍の敗退と共に漸次回復し本朝七時より再び乘合自動車の運行を開始した

輝く凱旋
出迎へませう 第六師團勇士
第二次部隊けさ九時半着驛

米艦隊の滯留は經費問題でない
東洋情勢注視の目的
ス長官布哇で語る

【ホノルル二日發國通】ホノルル滯在中の米國海軍長官スワンソン氏は米國の海軍問題殊に對日太平洋問題に就き新聞記者に左の如く語つた

米國大西洋艦隊の太平洋殘留は最初經濟問題のためだつたが現在では極東に於ける情勢の進展を注視してゐる形で適當な時期が來れば何時でも引揚げる米國の海軍政策は太平大西兩洋に强大な二箇所の根據地を持つことだがこれが決定を見る迄には相當な時日を要するハワイの眞珠灣は最も重要で海軍としては海上艦隊が主體であり飛行機は右腕潜水艦は左腕だから艦隊の擴張に伴ひこの兩腕も又大きくする必要があり眞珠灣の飛行隊が事實上必要となる所以である米國が過去三回のジユネーヴ及びロンドン軍縮會議で海軍建艦競爭中止を主張したが各國は馬耳東風に聞き流した　この狀態の下に於ては米國が條約の許容限度迄建艦するは當然であり何れの國も反對又は不平を並べる理由はない

北鐵換算率 交渉注視
水産組合の態度

【東京特電三日發】停頓狀態にあつた北滿鐵路讓渡交渉は最近滿ソ當事國間に促進の氣運が醸成、ソ側の提議によるルーブル換算比價の審議により交渉は漸次打開されゆくものと見られるに至つたので露領漁區租借料問題でルーブル換算比價に重大なる利害關係を有する露領水産組合では近く幹部會を開き組合として處すべき態度を決定する筈である、卽ち

露領漁區租借料は昭和六年幣原トロヤノフスキー協定によりアコ會社々債額面一ルーブルに付き三十二錢五厘換を以て納入する事になつてゐるが今年度上期租借料納入に際しソ側は社債賣盡しと協定當時に比し圓爲替の下落を理由に換算率の引上方を要請して來た、之に對し露水組合は協定當初トロヤノフスキー氏が言明した通りアコ社債は二千五百萬ルーブル發行される筈で假に之を賣盡したとしても同協定はソ側の體面を考慮し技術的に圓貨の對象をルーブル貨とせず、社債となしたに過ぎないのみならず、廣田、カラハン交渉により漁區安定が協定づけられた今日ソ側の換算率引上要請は協定に悖るものであるとして一蹴したるもソ側は何等かの機會があれば再び換算率の引上をなさんとする意向あるものゝ如く今次交渉の北鐵讓渡の問題とは事情を異にするものではあるが、同交渉の成行が間接にでも漁區租借料換算比價問題に惡影響を及ぼす恐れあるにおいては組合として極力これが防止に努

寺島中將
再び軍令部出仕

【東京三日發國通】九月十五日練習艦隊司令官に補せられた寺島中將は在任僅か二週間にして再び軍令部出仕として中央に轉補せらるゝことになり其の異動に伴ひ三日左の如く人事異動を見ることゝなつた、右はロンドン條約以來幾多の問題を惹起し五・一五事件にまでも進展するに至らしめた海軍首腦部間の不統制の餘波であり海軍部内では大角海相の優柔不斷なる軟弱性に依り今次の如き不統制無定見なる異動を生むに至つたものとして憤慨してゐる向が多い

練習艦隊司令官海軍中將　寺島健
補軍令部出仕
海軍兵學校長海軍中將　松下元
補練習艦隊司令官

ラ博士上海着

【上海特電二日發】國際聯盟より支那に技術合作のため特派された聯盟保健部長ライヒマン博士は製糸、衛生、農業の三專門家と共に二日午後イタリー船テロッツ號で上海到着、カセイホテルに入り直に宋子文を訪ひ着任挨拶後技術合作の最高機關たる全國經濟委員會の構成、權能につき意見の交換をなした

海軍異動【東京三日發國通】

第一航空戰隊司令官　海軍少將　及川古志郎
補海軍兵學校長
海軍航空本部技術部長　海軍少將　山本五十六
補第一航空戰隊司令官
霞ケ浦航空隊司令官　海軍少將　佐藤三郎
補海軍航空本部技術部長
海軍航空廠飛行機部長　海軍少將　和田秀穂
補霞ケ浦航空隊司令

關東廳辭令（三日）

叙從七位　日隈精一
關東廳警部補　澁谷軍一
蘇家屯警察署長事務取扱を命す
大使館一等書記官兼總領事　從五位勳四等　吉澤清次郎
兼任關東廳事務官叙高等官三等
小池琴
金州農業學堂長事務取扱を命す

家庭

けふは仲秋明月

今年は閏年なのでけふが恰度陰曆八月十五日の仲秋明月にあたりお月見の佳節です。

今夜を月夕(つきのゆふべ)や三五夕(三五のゆふべ)又芋の月ともいひ、古來お月見の本格とされてゐます三五の夕の月を賞でる行事は支那が本家で、これが日本に移入したのは醍醐天皇の寛平九年、今から約一千四十年前に當るといはれてゐます。

爾來この夜の月を賞でることが盛んになり、宴を張り詩歌をものし、供物をそなへるなどの儀式にまで進みこの宮中の催しが民間にも傳はつて今日に至つたものです。

この晩にはお月樣に秋の草花や芋の田樂、栗などを捧げます。なほ雨が降つたり曇つたりした時は仲秋無月といつて宴を張り又十四日の晩を宵待、十六日を十六夜といひ月見を重ねる風習もあります。

秋の味覺に君臨する……栗と松茸 手輕にできる料理

松茸や栗の盛りが近づきました。左に手輕にできて美味しいものを御紹介致します

蒸し松茸

松茸は開かない軸の固い確かりしたものを選びさつと水洗ひし石突をけづりとつて縦に二つか三つに切ります、上皮をむき取る方がありますがさうすると見場は白くなつてよろしうございますが香氣がすつかり落ちてしまひます、洗ふにもあまりごし〳〵洗はず砂やほこりを除るだけに致します。

蒸籠か御飯蒸しに濡布巾を敷き強火でさつと蒸しあげ手早く器に盛つて柚子酢をかけて供します。

柚子酢は柚子を二つに割りこれを一つづゝ兩手で挾んで汁をしぼりその酢に煮出汁を割り醬油少し加へて味を調へます、急ぎの時には煮出汁の代りに水と味の素を用ひてもよろしうございます。

松茸のつけ燒

松茸は洗つてそのまゝ三十分位鹽水に放しておきます、これは蟲を出すためです、よく松茸には蟲がゐるもので必ず料理の前に鹽水につけることを忘れてはなりません。

次に味淋と醬油を半々に合せこの中へ松茸を縦に二つか三つにさいたものを浸けます、三十分位つけてから金網にのせて強火でさつと燒きます、弱火で長くかゝりますと風味が失せますから必ず強火で短い間に燒くことがコツです、非常においしうございます、お酒のお肴として上乘のものでございます。

松葉燒き

松葉はよく洗つてフライパンに列べこれに鹽をバラ〳〵と振りかけます、この中につぼみの松茸を前のやうにして洗つたものをのせその上に又松葉をかぶせきつちりした鍋蓋かもう一枚のフライパンを被せて燒きます、火は中火にして置き暫くするとよい香がして來ますから蓋を上げて松茸を裏返しもう一度ざつと燒き火を止めます燒きすぎると不味くなりますから一寸莖の軟かくなつた處で取出し柚子酢をかけて頂きます、柚子酢はなくてもそのまゝの鹽味で賞味するのも又結構でございます、松葉が一層香をつけますから非常に香味の高いお料理でございます。

栗のきんとん

材料は栗三合、さつま芋五十匁、砂糖六十匁、味淋一勺、鹽少々、先づ生栗の鬼皮と澁皮を取り除き明礬を少し水に入れて茹て軟かになつたら水を捨て灰汁を抜き砂糖味淋を入れて煮ます、別にさつま芋の皮を剝き小口に切つて茹で裏漉にかけ三十匁ほど砂糖を入れて混ぜ合せたのち前の栗を入れて文火で靜かにかきまぜながらとろりと照りが出て餘り凝固らない中に火から下して供します。

栗の御飯

材料は栗と米との外に酒と醬油鹽少々、栗はきんとんと同樣に茹ますが後で御飯と一緒に炊きますから餘り柔かにならない程度にしますお米一升に對して湯呑茶碗に酒、醬油を半々に一杯と鹽茶匙一杯入れます、お米の炊方は普通と變りません、出來たら上からグリンピースをあしらひますと更に効果的です。

家庭のメモ　黑髮の艶出し

此の頃洋髮にして居られる御婦人は、油をつけるとべたつくといふので、いつもぱさ〳〵の毛にして居ますので、自然赤ちやけて艶もなくなり毛髮の美が更になくなつてしまひます、これは髮を洗つた時すつかりゆすいでこれでいゝと言ふ時に卵の白味をさつと泡立てゝ毛にぬり、よく〳〵兩手で揉んでから今一度よくゆすいで乾かします、これを繰返してゐますと、いつも實に美しい艶やかな黑髮で居られます。

沿線各地で花道講演會

帝國華道院顧問兼講師華道家元池坊總華督根本如空氏が新興滿洲國へ花道宣傳のため來連せるを機會に豫て大連市千歲町應用挿花研究會が滿鐵伏見臺社員俱樂部で應用挿花の研究會を開催中であつたが今般滿鐵地方課が主催となつて去月末より瓦房店を振出しに沿線十五ケ所の家事講習所において花道講演並に應用挿花實習を行ふことゝなつた、なほ講演會閉會後に疑問、質義などあつた場合は下記に問合せられたいと▲大連市連鎖街常盤町二番地根本如空宛

兒玉夫人を續る(E)　舞臺に躍る人々・批判

あたし?勿論誰にも同情しない　Lカフヱー　なをみさん

大連カフヱー街きつてのインテリ女給として評判の連鎖街のLカフヱーに「なをみさん」をお訪れし兒玉博士邸事件の感想を叩いてみました(寫眞はなをみさんです)

世の中にはかくれたかうした事實が澤山有るだらうと思ひます、そしてそうした多角的な戀愛をする位の人が何故もつと綺麗な清算をしなかつたのかと不思議に感じます。それにしても勝美夫人の心理狀態は私には全然不明です。假令博士がいつたとしても何故內地へなぞ行つて高野山で心中なぞしかけたのでせう。出來て了つたことは兎も角として、もつと取るべき道はなかつたでせうか。博士が國家的な存在だけにせめて夫の罪を輕くするためにでも共に自首することは出來なかつたか、さういへば第一に勿論博士も或る程度の責任はあるとしても世の中にはかうした仕事に沒頭して世間一般のことに對しては偏見を持つてゐるやうな人と結婚してゐる方が澤山ある以上勝美夫人は餘りにも博士の仕事に對して理解がなく有閑婦人特有の利己的な我儘と虛榮心を持ち過ぎてゐたと思ひます。もう少し夫の趣味に對する研究なぞしたならばと思ひます。子供のないのも原因でせうが、まだ必要な年頃でもありますまい、宗教なぞこの人には理解出來ない筈もないでせう。聞けば在學時代から可成り高慢な人だつたとのことで、この歳の人にはさうした共通性があるさうです。行爲は兎も角として賢明な人ではないと考へます。中園は仲々美貌で何をさしても器用に出來る男だつたさうですが、隨分惡人で目に餘る亂行を平氣でしてゐたさうです。事件に於ける立場から見てもあんな人間こそ徹底的に罰してやるべきだと思ひます。青柳ですか、あんな意志の弱い人間ないと思ひます。博士の場合にしたつて、研究のみに沒頭して家庭をかへりみないつてことはないと思ひます。少なくとも自分の妻の行動に對しては關心を持つべきぢやあないでせうか。兎も角も一同が興奮し切つてしまつたのと、博士が餘りにも地位に拘泥し過ぎた結果あんなにこぢれてしまつたので、そのために社會に投げかけた疑問は實に大きくそれだけ早く全貌を知らせてほしいと思つてゐます。私ですか……勿論誰にも同情出來ません。

來るべき大問題　女學生の眞劍な叫び

罪は夫人に　・大連女子商業學校生・

あの博士といふ方はとても學問の研究に熱心な方ださうですから、自然家庭にあたゝかさがなかつたのではないかと思ひます。けれどあの夫人が家庭が面白くないからと云つて家を外にするなど以ての外だと思ひます。罪は夫人に充分あると思ひます。博士に後顧の憂のないやうにする爲めに、淋しくなりがちの家庭を常に樂しく明るくするやうに努めるのが妻の務めであると思ひます。

齡が違ひ過る　大連羽衣高女四年生　出原鈴子

號外の寫眞を見て第一番に眞中の人が目につきました、五年ばかり前私がピアノをならつて居た御幡先生です、先生は一年程前家出をなさつたのです、好い先生とばかり思つて居ましたのに、どうしたのでせう、兒玉夫人は母が友の會に出てをります時に知つた方ですが母は何か一つも落着のないあまり好い感じのしない方だつたと申して居りました、青柳と云ふ人がどうして殺されたか、誰に殺されたかは、好くわかりませんが、兒玉夫人はほんとに好くない人ですが兒玉博士もあまり無頓着だつたのではないかと思ひました、そしてやはり十幾つも年の違ふ者が結婚したのが間違ひであつたのだらうと思ひました、私があの先生にピアノをならひするのを早くやめたのもほんとに好かつたと今思つて居ます

◇　大連羽衣高女四年生　關塚嘉都子

一枚の號外によつて大連の人々に一大センセーションを捲き起した事件、世界的醫學博士の家庭に聞くも恐しい殺人事件が起つた、その事件に對して私達にも深く深く考へさせられる所がありました、私達學窓にある者等には社會の複雜な色々の事柄については未だよく知らないが、しかし之から自分達の出て行く社會に對して少からず恐怖を抱いてゐる事は事實です、單なる私一個人としての考へは此の事件は博士夫人が日本婦人としての本分を忘却したところにあると思ひます、私達にはこの樣な事は到底考へられません、何んといふあさましい情ない夫人の心でせうか、新聞によりますと殺された人は常に夫人を嫌つてゐたといふ事でしたがどうして男らしく堂々と夫人に斷らなかつたのか、此の人の意志の薄弱な點にも私はたしかに罪があると思ひます、そして此の考へから青柳といふ人には私は世間の人々の樣に同情を持つ事は出來ません、私は此の事件に登場して來る各々の人が當然責を負はねばならぬと思ひます

ラヂオ

大連 JQAK　十月四日

▲午前六時 ラヂオ體操第一
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前十一時 相場(錢鈔、特產株式各地相場)
▲午前十一時五分(新京より)講演「近東經濟事情と亞細亞經濟聯盟の結成」東亞產業協會上村辰巳
▲午後零時十分 相場(錢鈔、特產、株式各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分 相場(錢鈔、特產、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時 ニュース
▲午後六時三十分 子供の時間(一)コドモノシンブン(二)獨唱大連市南山麓小學校イ「露の涙」ロ「乳母車」五年女生、伴奏西村道子、增尾先生(三)對話、唱歌、數へうた、二年男女、大屋壽男、渡邊通英、尾辻三德、寺田弘子、鶴克子、加藤滿枝、沖田靜子、山口淳子、西田葉子、小室芙美子、指揮增尾先生、佐藤先生▲英語講座「テキスト其の三ノ一」(第五回)大連第一中學校小林茂
▲マンドリン獨奏「アリアバリアータ」ムニエル作「ダンツアスパニヨール」カラーチエ作 伊藤十五郎、ピアノ伴奏木村遂次
▲清元玉兎月影勝(玉兎)淨瑠璃作野よね子、同本庄たみ子、三味線清元榮造、上調子淡月幸松
▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

東京 JOAK　十月四日

—仲秋名月の夕—
▲午後六時三十分「石山の月」滋賀縣石山寺源氏の間より中繼▲午後六時五十分「銀座の月」銀座三越屋上より中繼▲午後七時十分「大沼湖上の月」函館市外大沼公園より中繼▲午後七時二十五分「宮城野の月」仙臺市宮城野原より中繼▲午後七時四十分「姨捨山田每の月」長野縣更級郡姨捨山放光院長樂寺より中繼▲午後七時五十五分「七尾城址城山の月」石川縣七尾灣七尾丸より中繼▲午後八時十分「太宰府の月」福岡縣筑紫郡水城村都府樓趾より中繼

第廿九回 滿日特選碁戰

先々先先番　四段 中川新　三段 渡邊英夫

—【5】—

○七六チの十三　●七七カの十九
○七八テの十八　●七九チの十五
○八〇チの十六　●八一カの十四
○八二チの十七　●八三タの十三
○八四レの十八

感想 黑曰く 七十九は次いで八十をツグ準備です、白八十は止むを得ないとして、次いで八十一と二目取ることになつては形勢は有利のやうです
白曰く 八十二は(い)の方が味もよく、得でもありました
黑曰く 八十三は慾張り過ぎました、此手で(ろ)に控へて居れば十分の棋勢だつたでせう
白曰く 八十三と來られたので、八十四と打つて見る氣になつたのです

解說 白七十六を(は)だと黑八十一で八十二と押へられる、黑七十九とツガレたのは、八十のツギと八一のアシダを見合ひにした手
黑八十一と取られて見ると白八十二は省略出來ぬ、若し省くと黑に八十二と打たれて(は)の出が生じて來る
黑八十三を(ろ)と打つて居れば黑は大勢を制する事が出來たのに—

本社特選 新棋戰(其三)

平手　先六段△石井秀吉　六段▲石原勇吉

【圖は四五歩迄の局面】△石井氏持駒歩歩

△七五歩　▲五五歩
△六七金右　▲四一玉
△三五歩　▲四四角
△六五歩　▲五六歩
△六六銀　▲八六歩
△同 歩　▲五七歩成
累計五十二手

土居八段講評

石原君の四一玉は依然として形が惡いから寧ろ四二銀上りと利用して置く方が優る、石井君は敵の五六歩に對し輕く六六銀と體を愛し銀の形を整へたのは巧妙な指しぶりだ、その時石原君はこのまゝの狀態では五筋より敵に壓迫さるゝ惧れあるを以て八六歩打以下五七歩と成捨て敵の鋭鋒を避けたのは之れ又巧みな手段である。

萩原七段解說

石井氏の六七金右は五五同歩では同角と出られて惡いので六七金と上つたのである、石原氏の四一玉は五六歩と取つては同銀又は同金と取られて急戰になると玉の形が惡いので一旦四一玉と寄つたのであるが、早く四二銀と活用を圖つたのである、石井氏の三五歩は飛車の横利きを圖ると共に次に六五歩と突いた時敵に五六歩と取込まれて角の交換の後四四角と打たれる手を消す意味である、石原氏の四四角は三四の取込みを消すと共に角の活用を圖つたのである、石井氏の六五歩は敵に四二銀と上られ五四銀の型にさしては面白くないので急戰を挑む意味である、續いて六六銀は五六同銀では八八角と交換され次に四四銀と指されては形が惡くなつて面白くないのである。

滿洲の樂天地　秋の熊岳城溫泉

滿洲の別府——熊岳城の溫泉は療養所として又心身の慰安所として滿洲隨一の樂天地である、大連から普通列車で四時間急行で三時間奉天から普通で四時間半、急行で三時間半で熊岳城に到達する、溫泉場へは驛から東南二十四町、楊柳、ポプラ、アカシヤの綠樹トンネル道を馬車で走ること十四五分間で清境な溫泉館に至る、溫泉場は廣袤數萬坪に亘りて、果樹園あり、ポプラ、アカシヤの綠樹あり廣き遊歩地には芝生や花園があつて子供の遊び道具さへ備へ付けてある

溫泉ホテルの本館は輪奐の美なせる石造二階建で和室數三十二を有し、これに清楚な屋內風呂を完備し、圖書室、撞球室、應接室等の設備がある、本館の下段廣場には共同浴場や養生館として自炊用の貸室が四〇あり又休憩所や賣店があつて滯在客にも、一日の淸遊客にも何不自由なきまでに設備されてある、滿流熊岳河の邊り廣い砂原には、軍艦風呂や、砂湯、流れ湯があり、特に砂湯は砂原を掘れば淡々として盡きぬ溫泉が湧き出で青天井を仰ぎながらその砂湯に浸ることは、黃塵の都會生活に馴れすぎてゐる都會人には、この上もなき野趣横溢な愉快さがある子供のためには大きな眞水のプールや、溫泉プールがあつて何等の危險がなくて、喜々として遊ぶことの出來ることは何よりである

當溫泉ホテルは、本館と養生館とに分れ、すべてが大衆的なことは當溫泉の特徵である、泉質は無色透明で、微に硫化水素の臭氣と、弱アルカリ性の反應があり、溫度は平均攝氏五十度、リユーマチス慢性濕疹、神經衰弱、婦人病、腺病、痔疾、胃腸病等は特効がある

當溫泉が去る明治三十九年先代形田氏により浴場を開始されて以來約三十年にもなるが、滿鐵の援助により年々總ての設備が改善されて、益々入湯、淸遊客の增加を見つゝあることは當溫泉が普通屋內外浴場の外、砂湯、流れ湯、溫泉プール、眞水プールが完備されてゐる以外に淸楚な熊岳河が溫泉場の邊りに流れ風光明媚、四壁幽麗等すべての要件が具つてゐるからである

因に本館の宿泊料は一泊二食付三圓五十錢以上七圓迄、晝食料一圓より一圓五十錢まで、休憩料五十錢、尙養生館は一日一人八十錢以上一圓五十錢迄一人を增す每に半額增、休憩料廿錢である又交通は熊岳城驛より溫泉迄馬車片道一人十五錢、二人二十錢、三人以上三十錢、自動車片道六十錢である

満日各地版

寂れも暫しの間 殷盛極む營口
輸入貨物が頓に激增し來り 満鐵埠頭收容に惱む

【營口】事變後南支向貨物の激減に依つて寂れてゐた滿鐵埠頭も本春以來滿洲景氣の反映を受け河開け早々續々さ揚荷船の來航激增を來たし現在麥粉のみで百三十萬袋を堆積し一萬屯收容し得る倉庫も寸尺の餘地なく今後の揚荷申込をどう處理す可きかに惱んでゐる

如何にすべきやに滿鐵當局は苦しんで居る、これがため當地船會社では鐵道部に對し倉庫增設方を申請中であるが、若し滿鐵が却下するやうな場合は船會社合同の下に建設するも差支なしさ意氣込んでゐる

石丸侍從武官
【奉天】執政のありがたき旨を受けて各地傷病兵の慰問の途に在る石丸侍從武官は二日午後一時三十四分多數將兵に見送られて遼陽に向つた

營口縣宣撫工作
指導、地方、縣城三班で 六日から活動を開始

【營口】營口縣公署は全縣下の宣撫工作開始について大體の機構を終つた、卽ち指導班、地方班、縣城班の三班に分ち
指導班には參事官、屬官、指導官及び內務局行政科長、警察長通譯等を以て組織し地方班には區長、小學校長、各分所長これに當り、縣城班には委員長には縣長を擧げ參事官、教育局長、商業實習所、紅卍字會長、商科中學校長、水產高級中學校長、幹事に副參事、警務指導官、縣學務科長、男女子師範學校長等を以て組織する
愈々六日より小曾根副參事、齋藤指導官其他宣撫係員一隊を爲して營口縣第一二三區を手初めに活動寫眞、蓄音機等を携へ一方宣傳ビラ等の準備を整へて出發すべく護衞さして警察大隊より〇〇名の警備隊を附して活動開始すべく目下未定の分は治療班にして一隊の出發迄に準備出來得るや疑問である が第四區五、六、七區を宣撫期間には合し得らるべく又移動宣撫會には協和會より大塚氏合隊して同行すべく今回の宣撫工作には的確に收獲を得べき見込も立ち諸員の意氣込は實に頼母しきものありさ期待さる

營口神社の秋祭り
三日盛大に

【營口】十月三日營口神社の秋季大祭を行はれた
二日午後七時宵祭の儀、先修祓行事次齋主社殿に參進御扉を開く警蹕三聲(奏樂)一同平伏次神饌獻供次齋主祝詞奏上次齋主玉串奉奠祭員禮拜次委員長玉串奉奠次氏子總代代表者玉串奉奠次神饌を撤す次祭主社殿に參進御扉を閉す次神酒を頒つ次順次退參、三日午前十時半例祭の儀執行氏子總代は三日午前十時社務所に參集し定時社務所より神社に參進行列神社委員長(伶人)警衞官御幣物警衞官供進使隨行員齋主祭員參列各員氏子總代修祓式(南庭祓戶に於て參列諸員は必ず修祓式に會する事)祭典次第先齋主祭典始むるを供進使に告ぐ次齋主社殿に參進御扉を開く警蹕三聲(奏樂)次神饌獻供次齋主祝詞奏上次隨行員御幣物供進次供進使祝詞奏上次供進使玉串捧奠隨行員禮拜次齋主玉串捧奠祭員禮拜次神社委員長玉串捧奠次領事玉串捧奠警察署長玉串捧奠次現役軍人玉串捧奠次在鄉軍人分會長玉串捧奠次小學校長玉串捧奠次氏子總代代表玉串捧奠次齋主御扉を閉づ次齋主祭典終りたるを供進使に告ぐ、次諸員退出參進序列に依る正午社務所直會式祭典終つて各町內有志の神輿又は餘興を行ふ

坂本師團を送る
奉天で盛大な送別宴

【奉天】坂本第六師團長及參謀長其他幹部の送別宴は二日午後六時からヤマトホテルに於て日滿官民有志の主催にて開催されたが、宴に先立つて蜂谷總領事は官民を代表し
六師團各位將士が熱河聖戰から長城線の確保のために奮戰され錦州政權を熱河に蟠居した反滿抗日軍を一掃し滿洲國の建設に不可分的の戰功を樹てられしことは吾等の忘るゝことのできぬものであり將來共に日滿兩國のために援助を得たい
旨を述べて挨拶に代へ、坂本師團長は
日滿兩國の親善と東洋平和の確立のために今後一層の努力を拂はれたい、特に滿洲國建國の當初の意志を飽くまで保持して最後の奮鬪ありたし
さ謝辭を述べ、臧省長の萬歲三唱に八時半盛會裡に散會した(寫眞は送別宴會場)

料理屋の戰慄
安東署が疾風的に 酒器類の臨檢行ふ

【安東】安東署では今夏來市內洋酒販賣店を疾風的に臨檢して不正洋酒を檢擧しインチキ洋酒屋を縮み上らしたが今度は去月二十六日から四日間に亙つて各料理屋、飲食店、カフエー約八十軒の酒器を檢査したところ定量不足の酒器を使用してゐた店が二十軒もあり押收した、不正德利二千餘本に上つた、署ではこれ等不正業者を嚴重戒告改善せしむる方針であるが面白いことにはかれて信用出來ると定評のある數軒の料亭は定量以上の德利を使用してゐることが判明し一層の好感を持たれてゐる

弓張嶺線入札

【遼陽】遼陽を起點とする弓張嶺運鑛線の敷設工事は二日鞍山製鋼所の關係者と遼鞍兩地の請負業者十餘名が現場說明の爲め出張したが三日歸遼の豫定で四五日內に入札が行はれるさ

兩國の眞の親善は 先づ日滿結婚から
日滿親善の最尖端を行く 日滿女學生の交驩會

【奉天】日滿親善の最尖端を行く日滿女學生交驩座談會は豫定の如く十月一日午後一時より協和會々議室において開催されたが定刻には兩校生共正確に會合し相互に忌憚なき意見の交換をなしかつてない試みであつたにも拘らず興へられた議題に對し
先づ滿洲國設立には兩女學生共に新國家に於ける今後の社會人としての使命を認識し大喜悅して居たが就中滿人側の歡喜は非常なものだつた、日滿結婚に就いては未だ學籍にある關係上突詰めた意見もなく只相互共眞の日滿親善は何よりも日滿結婚により互ひより判然認識することにあるさいふ意見で日滿人の長短所については仲々辛辣な批評をなし一同抱腹絕倒和氣溢れる樣は快き限りだつた
當日の目的は論戰のそれでなく兩女學生親睦に其の根本を置く所から茶菓をつまみ〳〵折々兩國の國語交驩に花を咲かせ日系は滿洲語で滿系は日語で會話する等スチウデントスピリットによる親善で結果は豫想以上の好成績だつた
座談後餘興に映畵あり感じ易き乙女達はます〳〵兩校生共に感激し互に熱烈な握手を交換するやら……記念撮影を終つて名殘を惜しみつゝまたの日を約して午後六時散會した、因に協和會婦人班の活躍はこれを契機として女學生を中心に日滿女子青年會設立を計企中である

瓦房店の電氣週間

【瓦房店】日本が電燈事業を開始したのは明治十一年三月二十日であるから毎年三月二十日から一週間電氣週間として來たが過般專門家の集會によつて滿洲では滿洲に始めて電燈事業開始した卽ち明治卅五年十月(光緒二十八年十月)東淸鐵道會社が大連市濱町に發電所を建設して事業を開始した歷史があるので今後毎年十月一日より五日まで電氣週間さして記念することになり瓦房店電燈會社では左の通り實施してゐる
一、電氣週間の表示する爲め電氣についての心得ポスター宣傳ビラの配布
二、會社店頭に七色のイルミネーションの裝飾
三、電氣商品の賣り出し並に一般需用家に粗品贈呈
四、期間中特にサービスを良くする事
五、電燈再設料無料
六、芯切電球の無料取換(但し瓦斯入り球は十錢申受く)

錦州小學校 運動會開催

【錦州】錦州日本小學校では事變後再び開校して一年有餘、その間六學級、百五十五名に達したので來る七日同校最初の秋季大運動會を催す事になつた、目下プログラム作成中である

恨めし雷雨
安東の行事オジヤン

【安東】一日は地方委員選擧、安東中學、安東高女兩校の運動會に競馬の返り初日で行樂重なる日であつたが拂曉大雷雨あり、八時頃から霽れて快晴を想はせたが正午過ぎから又もや大雨に見舞はれ地方委員選擧は午後の出足を奪はれ中學、高女の運動會は見合せさなり競馬は第三レース限りで中止さるなど各方面とも散々の痛手を蒙つた

阿片癮者救濟機關 滿洲國、奉天に新設
奉天救療所近く開く

【奉天】滿洲人の習慣さして從來阿片を常用吸煙して居る關係上其の五割は阿片中毒患者ださ稱されて居るが滿洲國民政部では是等患者を徹底的に救濟する爲め、奉天に於ても滿洲醫大に交涉し救濟場所さ
醫師 の專任につき各々折衝を重ねて居たが今回小西關富奮祥鑑號跡に奉天救療所を設置する事となり同建物內部の改造をなし準備中であるが來月初旬からいよ〳〵阿片患者の救濟に着手することゝなつた、最初は救濟場所さ經費の關係上醫師三名に患者二十名を收容二年度は百五十名三年度は二百名を收容し施療を行ふ計畫で同救療所で治癒したものは同善堂に送りそこで自分の適當な仕事を習得させて他に
就職 せしめる事さなつて居るので阿片中毒で惱んで居る多數患者も大いに惠まれて來る譯である、なほ同救療所には滿洲醫大から伊藤亮一氏が專任として救濟に當ることゝなつて居る

畑〇團の戰歿者 三十勇士慰靈祭
チチハルにて執行

【チチハル】畑〇團司令部にては韓立鎭の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた尾野少佐を始め去る七月以降現在に至る戰歿者三十勇士の慰靈祭を廿八日午後二時から市內西本願寺にて舉行したが、祭主畑中將以下戰友及び日滿官民多數參列し何れも今は亡き勇士の英靈に熱き感謝の念を捧げ、午後三時十分盛葬裡に終了したなほ前記三十勇士の遺骨は來る十月一日午前八時チチハル驛發列車で紅葉の故山へ寂しい凱旋をした

警察官の說諭に 不孝息子の改悛
係官に感謝の手紙

【奉天】「あれほどいうても解らぬのか」さいひざま奉天署司法室の眞只中で年にも似合はぬ無鐵遊蕩なごして泥線を彌る不孝な我子を改心させたい眞心から鬮る蹴るワッさ聲をあげて泣いてゐる瞬間額は鮮血で色ごられこれを見た父親も男泣きに泣き劇的シーンを呈した……この不孝息子大連惠比須町鹽島熊吉(二)はかうした父親の戒めさ松尾警部補の眞心あふれる諄々とした說諭にスッカリ改心しこれは致しませんさ誓ひ溫かい父親につれられて歸連したが二日松尾警部補に對し左の如き淚ある改心の手紙を送つて來た(原文のまゝ)
公務多端な折柄失禮とは察し申候得共思ひ餘りて一筆認め申候につき寸暇をさきて御判讀の程御願申上候、神の前に額づく聖心獨室で襟を正す敬心を以て今又更に自己の過去を瞑想して見る時神なる鹽島の心眼に只「一失靈」の吾を發見致候科學さ論理さ經濟が情弱なる小生を機械化し感傷的ならしめ理性はくらみかくて人慾の生活に引ずられ內なる道念にて自己を律する力が弱く相成候處一週間の留置場生活にて小生飜然と悟る處あり且又「人生社會生活の最初端場」にありし小生の救出方につき一方ならぬ御配慮に預りし尊下の心情小生終生忘れまじく男子の面目にかけても御期待に背かざるやう專心努力可致候、將來の大成を求めて一路向上の道に邁進する決心に候はゞ何卒今後も御指導御鞭撻被下度切に御願申上候

橫道河子記念碑
四警官の慰靈祭を兼ね 盛大な除幕式擧行

【開原】昌圖東方橫道子における天元長滿等合流匪賊討伐の際殉職せし故水間巡查部長、風岡、池田永田三巡查の一周年に相當する九月三十日午前十時より開原警察署は同氏等が殉職せし棋盤山上に於て神佛兩式を以て莊嚴なる慰靈祭を執行し昌圖市民が同山上に建設せし記念碑の除幕式を擧行した、參列者は昌圖附屬地、昌圖縣城、開原馬仲河、滿井、四平街等の官民及昌圖小學校生徒無慮三百名にして祭主加藤開原署長、中川委員長、寺田營口署長、關東警務局長代理中山第一中隊長、飯田第二中隊長、鳥開原地方事務所長、靑柳昌圖地委代表、佐竹開原地委代表昌圖附屬地商務會長、昌圖縣代表等の祭文朗讀あり式終つて同山上において盛大なる直會を催し午後四時散會した建碑の爲め昌圖在住者の努力に依り山上まで半腹の道路を修築したるも四勇士殉職の當時を追懷すれば巍峨たる山岳繁れる雜草を分け積々たる高角を擊ち晝夜に亙り數十倍の賊を鬪ひ糧なく彈盡き肉彈敵に當り遂に殉職せる四勇士の英靈に對し滿腔の感謝を表し感慨新なるものあり參列者皆は無淚に冥福を禱し衷心より冥福を祈つた

日語學校の記念式擧行
二日盛大に

【遼陽】遼陽日語學校は大正二年四月一日當時の警察顧問增井繁松氏の創立に係り爾來廿年を經過し創立當時は城內に在り語學傳習所と稱し滿鐵會社及び日滿有志の後援で經營を持續して居たが大正十二年日語學校と改められ昭和三年現在の附屬地商業實習所の校舍に移され現在に至りその間十五年卒業生二百八十餘名を各方面に送り現在生徒は九十六名で校長以下教員飯塚誠作、李春華の二氏であるが創立二十周年記念日も四月であるが新學期等の關係上天高肥馬の秋を選び二日午前十時から祀念式擧行され當日定刻一同着席國歌合唱校長式辭、管理者沖地方事務所長來賓渡邊地方委員議長等の祝辭、卒業生總代陳明昇氏、生徒總代徐鍾恩の祝辭あり滿洲國人教育者代表山路氏(以下略)

奉山線分工廠

【奉天】皇姑屯御花園にある北大學所屬工廠はその後關東軍の手により保管されて居たが今回それを讓り受け奉山線の修理局では工廠とし、列車の修繕改善修理等をなす事となり本日關係者同廳に於て盛大なる開廠式をした

各地片々

各地地委選擧結果

投票成績頗る良好

無競爭、平凡の安東

【安東】一日早曉大雷雨に竈さへ加はり地方委員選擧の出足を氣遣はれたが選擧開始直前快晴となり各候補の狩出しも相當猛烈だつたゝめ定刻八時を待兼ねて選擧場たる公會堂には日滿鮮の有權者雲集を接し午前中早くも五割の投票を見た、この日地方事務所は混雜を防ぐため公會堂前道路の車馬通行を禁止し道路の兩側に地方事務所の手で各候補者のため天幕張りの休憩所を設けるなど最善の施設を爲し秩序整然たるものがあつた、正午過ぎより再び大雨に見舞はれ幾分有權者の出足を殺いだが午後四時投票締切の結果は投票總數二千四百二十二名、棄權者五百三十八名で一割八分二厘の棄權率を示したが天候柄寧ろ投票成績は良好と稱せられてゐる、當選者とその得票は次の如くである

二四八　大津　峻（再）
二三四　伊藤　勘三（新）
一七一　中島三代彦（再）
一七〇　山縣　寅吉（再）
一六八　金井　佐次（再）
一五二　中川　德義（元）
一四八　藤平　泰一（再）
一四一　秋元　民（再）
一二五　金　虎　贊（再）
一二五　鹽見　圭造（新）
一一八　瀨之口藤太郎（元）
一一一　橫畑　幾久（再）
一〇八　馬　占　鰲（再）
一〇二　趙　玉　華（新）
八四　孫　玉　寶（再）
六〇　史　賀　堂（再）

次點（豫備委員）
三五　張　仁　山
一二　孫　殿　忠
一〇　原田　市松

右の結果に依つて内地人十一名、朝鮮人一名、滿洲國人四名、合計十六名の立候補者が全部當選し、しかもこの十六名は定員と同數であるから單に得票の多寡を爭ふに止まり選擧としては極めて平凡圓滿なものであつた、しかし立候補少く選擧に熱が無かつたためか豫備委員定員八名卽ち十票以上の次點者八名を得る能はず僅かに三名の豫備委員を選出したに過ぎない奇現象を呈した

四平街

【四平街】四平街地方委員は昨一日午前八時より午後四時までに小學校講堂を投票場として嚴重に執行され五時より開票されたが其結果は左記の諸氏に市民の輿望は集められた

一六〇票　木藤　格之（地方）
九六票　富田　登二（同）
九〇票　稻川淺二郎（滿鐵）
八八票　伊藤　新八（地方）
八八票　田中佐重郎（同）
七二票　田中　幸英（滿鐵）
七一票　趙　漢　臣（滿洲側）
七〇票　添田　澤三（地方）
六五票　松尾　廣次（滿鐵）
四九票　竹村石次郎（地方）

▲次點者
四五票　林　寬一（地方）
二二票　除　曾　沅（滿洲側）

營口

【營口】滿二ケ年の任期をへて十月一日又新に選び出す地方委員選擧は午前八時から投票開始された投票場と定められた營口座は早朝より地方事務所の手で選擧準備を整へられた場外には各候補者思ひ〳〵に場附近の家屋を借り受けて選擧人の休憩所に充て推薦者は立候補者の名を立看板に大書し有權者に印象づける等選擧氣分を發揮した、午前八時開始投票者續々と繰り出し規定の午後四時に投票締切り四時三十分より開票に移る選擧長營口地方事務所長武田胤雄氏、選擧立會人山住市藏、久保三郎、赤川章一、林喜太郎の四氏と甲斐地方係長、高橋庶務係長、宮崎經理係長外事務所員一同の手に依つて開票の結果左の八氏當選した

松本員男、古川米吉、須崎平右衞門、野村富喜、小川義和、關甲子郎、乃美熊太郎、安彦英三

公主嶺

【公主嶺】公主嶺の地委選は一日午前八時公會堂を選擧場として投票は開始された、例年になき秋晴れの小春日和に日滿の有權者に繰出を極め各候補者の控所は會場前に陣取り選擧氣分は橫溢し午後四時の振鈴に投票を締切り同三十分開票の結果當地に於ける地委選得票最高のレコードを破つた大口靖太氏の百二十七點、丹宗安一氏の七十五點、大岩峰吉氏六十六點、中本保三氏六十三點王嘉祿氏四十九點、淺野兼右衞門氏四十點、徐曾一氏四十點、冉慶田氏三十五點、小松光治氏二十七點

等である海江田氏の勇退に今回は當落の悲喜劇なく殆ど無風帶の觀を呈し大岩氏の新顏を加へ定員を……

獨身の叫び

滿鐵獨身者代表參集

奉天で聯合會創立

【奉天】既報滿鐵各地獨身宿舍聯合會創立のための各地獨身宿舍聯合幹事會は一日午前に引續き午後一時三十分より開かれたが二千五百の獨身宿舍員を代表する各地幹事は交々立つて

われ〳〵滿鐵青年社員は此の時局に鑑み輕佻浮薄に流れる事なくいよ〳〵堅實に滿鐵の使命を自覺し協力將來を荷つて立たねばならない、其の爲めにお互ひの連絡機關たり或はわれ〳〵の意志を代表する所の自主的な機關を持たねばならない、そしてそれはわれ〳〵を守ると共にわれ〳〵を發展せしめるものとなるであらう、今回この聯合幹事會を持ち得た事はその意味で一大飛躍だと云はればならない

と一杯の元氣を見せてお互を勵ました、日常の宿舍生活については其の增築、冬の煖房費用の全額會社負擔、老朽宿舍の速かな修繕、その他種々な希望事項百出したが今後全舍員が歩調を揃へて進む事廣範な全滿とは云へ時々相寄つて語る機會を作る事等を申合せて記念撮影の後午後五時過信綱と激勵を深くし將來を誓ひながら散會した【寫眞は會場】

山間僻地にも五色旗高し

吉林省四十三縣の中三十五縣の治安完し

【吉林】吉林省四十三縣の治安行政諸般に對しては過般設立された治安維持會の努力に依つて逐日向上の域を辿り今や四十三縣中三十五縣の各縣は完全に樂土の現出を見て風さへ通らぬ山間の僻地にも五色旗高く秋風になびきて住民嬉々として惠澤に浴して居る、右に關する今後の方針として一日も早く參事官並に屬官の配置を考慮中なりし省當局では三十日付左の如き參事官及び屬官を任命して各自重任を果す樣訓令した

同江縣參事官（代理）莊村謙吉、樺河縣屬官平林三次、稅所宏德……惠縣參事官水相健爾、屬官村部和義、森山新良、舒蘭縣參事官高比虎之助、屬官佐藤誠吉、九臺縣屬官杉浦守次郎、敦化縣參事官安武慎一、屬官成田良三、永吉縣屬官佐々木堯、樺甸縣參事官安田耕、屬官上條嵐、虎林縣參事官川田佐一郎、濛江縣屬官本田祥三

以上の諸氏にて今後扶餘縣、楡樹縣、農安縣、長嶺縣、饒河縣、撫遠縣、汪淸縣、延吉縣の八縣參事屬官が配せられれば吉林省四十三縣隔てなく統一が取れ王道滿洲國の基礎堅實に平和の光り輝く事であらう

錦州民會議員選擧

【錦州】錦州居留民會の議員選擧定員廿名に對し其後立候補者四十名に達し競爭激甚を極めた爲め……同の外突如無警明の淺野兼右衞門の立看板が持込まれ選擧場に投立協となつた、同氏に對する同情の聲を高め問題化さんとしつゝ……るので地方事務所長は之れが圓解決に努力中である

零下七度！

チチハルの氣溫

【チチハル】蕭々たる秋風に蒙古路の黃葉が音もなく落ちて哀愁を覺ゆる今日此の頃、二十五日朝來の雨空は午後より遂に泣き出して水銀柱は急轉直下人々も夏服から冬服へ急テムポな更衣行進曲を奏しつゝあるが、チチハル滿鐵事務所の調査によれば今夜の最低氣溫は七度二分を示し「冬近し！」の感を如實に抱かせてゐる

裏日本朗らか

新京、東京間を三分一に短縮した

輝く京圖線の全通

【奉天】京圖線の全通により日滿間の最捷路は開設された、滿洲國首都新京より吉林、敦化を經て朝鮮の對岸圖們に出てゐる京圖線と之れにつながり雄基に出づる南廻り線である、滿洲につながるこの二つの鐵道が雄基、淸津、羅津の三港によつて裏日本と結ばれるのであるが、この日滿最捷路開通によつて日滿間距離は從來の新京、奉天、京城、下關經由東京まで二九二七キロが今回京圖線の完成により一千餘キロ卽ち三分の一短縮され一八九〇餘キロとなつた譯で、從つて物資の運賃も自然大連經由または安奉線經由より遙かに低廉となり目下完成を急ぎつゝある〇〇線開通の曉は北滿の特產物は自然運賃及時間的に有利なる同線を經由海外に輸出される事は明かで近く設立を見る改訂運賃の發表を待つて京圖線の利用はます〳〵增加するものと見られて居る

昭和製鋼所絕對多數を確保

期待される今後の態度

【鞍山】鞍山區地方委員會の分野は今回の改選により昭和製鋼所六名市中二名滿鐵一名滿人側一名の順位で製鋼所側はこゝに從來絕對多數を占めてゐた市中側に代つて委員會を左右することゝなつた、而して新興鞍山の地方問題は學校道路、公園、公會堂、宿舍敷地等々既に目前に迫れるものゝみでも相當あり今後益々多きを加ふるわけで、これ等諸問題に對する委員會の措置如何はやがて大鞍山の建設發展に多大の關係を持つべく、かくて新興鞍山の發展期における今回の委員會殊に絕對多數を擁せる製鋼所側委員諸氏の善處は今や全鞍山市民の期待をかけられてゐる所以であるが、聞ふるところによれば今次改選に當つては製鋼所社員有權者は素より會社自體も非常なる期待を鞍山の自治に向けて居る由であるので、恐らくは製鋼所の意志卽ち同選出委員の言動となつて顯るゝは必定なるべく、從つて今後の鞍山に於ける諸問題は地方事務所を中心に所謂鞍山の製鋼所か、製鋼所の鞍山かといつた大鞍山建設に係る根本問題にもタッチして料理せらるべく、こゝも左右の如き委員會の分野に對し如何に善處するか大鞍山建設といふ時期が時期だけ興味ある問題として刮目されてゐる

……各攻防必死の作戰をめぐらし火花を散らして闘つて來たが遂に最後の日は來て一日午前十時より日本尋常小學校に於て濱口民會長委員長となり宇井警部立會の下に而も嚴正に選擧が行はれ同四時半開票された、その結果有權者三百一名の中棄權三十八票、投票數二百六十三票、內無效一票で左記の人々當選した

一四　瀨崎牛治、一三　廣瀨德治、一一　西山捨吉、一一　高島惠美造、一〇　青山……、一〇　吉富知孝、一〇　大阪源次郎、一〇　東晃、九　田中杉夫、九　濱口英雄、八　細尾政雄、八　小野與太郎、八　竹內藤平、八　八田健太郎、八　池田知賀良、七　宮內晙八、七　鄭世胤、七　横山元三郎、七　中川平治、七　道脇毅、七　朴麟旭、六　自見梅治、六　西出甚太夫、六　鄭寧敎、六　張志麟、五　寺島克次郎、五　中島治作、五　中山孫一、五　江頭千幹、五　森川末吉

次點　四　一ノ瀨道賢、矢島龍三郎、木內武助

戰後雜觀

鐵嶺選擧後日譚

【鐵嶺】鐵嶺空前の兩極端な選擧戰、卽ち滿鐵側候補は最高爭覇の爲め入り亂れて文書に訪問に空前の激戰を交へそれに反し市中側候補は冷靜水の如く鳴りをひそめて傍觀した此の激戰と平靜の兩極端な地方委員選擧も十月一日の開票によつて運命決し既報の如き得票によつて立候補八名、滿鐵四名、市中四名と仲よく當選したが大體において開票前の豫想と大差なきも只小野候補と共に最高爭覇の相手たる小平候補が第三位當選は一般に豫想外とするところであつたが、その運動の華々しさより推して一般に最も有利と觀られ最高當選疑ひなしと觀られたところに有權者並に運動員の隙があつた結果であらうと觀られてゐる、なほ立遲れの不利と地盤の薄きため六七番當選を豫想されてゐた平田候補が斷然豫想を裏切つて四十七票の得點を占めたのは小平候補と反對の不利な立場に同情された結果であらうと觀られてゐる、小野候補の九十一票は一般に豫想以上の得點であり鐵嶺地方委員選擧史上の新記錄であつた、散票二票は河村常次郎、佐々木甚藏氏の各一票で無效投票は大石良雄の一票であつた、例年ならば散票も無效票も非常に惜がられるところであるが今年は定員八名に候補八名で全く無競爭であつた爲めこの無效投票も頗るかなナンセンスの種となつた

阿部卓爾氏副會頭承諾

安東商議の陣容成る

【安東】三十日の安東商議常議員初會議で副會頭に當選した阿部卓爾氏（鴨綠江製材無限公司專務）は業務の都合を理由として就任を固辭したが諸種の事情に鑑み一應就任を承諾した、これで會頭瀨之口藤太郎氏、副會頭阿部卓爾、中川德義兩氏、會計委員大原淸逸氏の就任は確定的となつた

金州南金書院公學堂長更迭

【金州】當地南金書院公學堂長山口二郎氏は今回滿洲國熱河省視學官に就任する事となり辭職したが同氏は前堂長にして現滿洲國督學官岩間德也氏の後を襲ふて昭和四年來任今日に及んだものである、又後任は大連伏見臺公學堂長柳原鐵次郎氏が來る事となつて居るが同氏亦曾て當地公學堂及民政署に在任した人である

中川氏射殺犯人匪首犯行を自白

近く軍法處に送致

【チチハル】去る八月十三日午後五時頃、富拉爾基西方一帶の宣撫工作の歸途、大嫩江を血に染めて貴き建國の人柱となつた龍江縣參事官中川勝氏及び王通譯の射殺犯人に對し、チチハル警察廳にては事件發生と同時に全力を傾注して不眠不休文字通り血の滲むが如き辛酸を嘗て犯人の逮捕捜査に努めた結果、去る九月十四日午前八時ごろ省城西方約二十五支里胡瀛臺屯において匪首天祥を逮捕し、爾來約半月に亘つて嚴重訊問中のところ良心の苛責にたへられず、遂に二十七日夜半に至り犯行を逐一自白するに至つたので、近く身柄を一件書類と共に江省警備司令部軍法處に送致し、驅頭臺上の露と消へしむる事に決定したが、故中川參事官、王通譯の英靈も地下で此の吉報を耳にして警察廳の勞に對し感謝の涙を捧げてゐる事であらう

復縣苗圃移轉

【瓦房店】復縣苗圃は復縣城外にあつたが復縣々廳の移轉により苗圃も倶に瓦房店に移す事は數年來の懸案であつたが豫算の關係上實現に至らなかつたが本年三月復縣公署北方に一萬圓の巨費を投じて土地を買收新設完成したので九月二十九日午後三時より移轉祝賀式を擧行日滿官民五十餘名出席農會長開會の辭宋苗圃主任の事業報告鄭內務局長の致詞李縣長の訓詞孫農務會長越智地方事務所長酒井警察署長の祝詞記念の撮影をなし祝宴に移つて午後六時終了した

實業軍勝つ

オール吉林野球リーグ

【吉林】秋期絕好の運動シーズンに接してオール吉林の野球リーグ戰は三十日午後三時より最後の決勝戰が行はれたが實業と滿洲國Aの對立は四對四で何れの勝負にも決せず五時半頃迄に決勝を一日に延ばし、日曜午後三時頃より第二回戰に移つたがこの日實業の勢ひ凄る優勢を誇り十對一のスコアを以て滿洲國Aの惜敗に歸した時にタイム五時五十分として手に汗を握つたオール吉林の秋期野球リーグ戰もこれにて無事終了した

看護婦養成所

【奉天】滿洲醫大醫院看護婦養成所では二日午後三時から同醫院三階會議室に於て第二十三回卒業式を擧行したが卒業生は十五名でそのうち西みさのさんは成績優等品行方正で學長賞、西みさのさんと海原君子さんには院長賞、又佐々木ゆりのさんには皆勤賞をそれぞれ授與され午後四時閉式し記念撮影をなした

松屋の開業

【鞍山】加藤氏經營の菓子舖明治屋は今回屋號を松屋と改め市內北二條赤城町角の連鎖商店街に移轉一日から華々しく開業したが和洋菓子の外洋酒洋煙草も多數取揃へられてゐる

遼陽片々

▲警察署の岡平警部補、佐々木、樋口、菅沼三巡查は鐵路總局に吉富警部補は哈爾濱市政公署に入る爲め今回退職したので署員は三日午後警察署樓上で送別會を催した▲同署幹部は淸水警視、岡平、吉富兩警部補の爲めに五日夜滿月で送別會を催すと▲地委選擧戰も濟んだ安藤十歩老の勇退は何だか市政に淋しい感じがせぬでもないが新委員に讓つて市勢の強化策を希望した所たしかに賢明▲渡邊前議長の超得點は衆望によるものそれだけ同氏に市民は信賴と努力を希望して居る▲西村茂氏が選擧前日周圍に推されて旅揚げしたが僅少の差で豫備委員になつたか馬力をかけるに餘日がなかつたか將又擁立者側の熱度が足りなかつたかであらう▲選擧哲學は日常の交際や隣近所の友情位の事では解決出來ぬものだと通人が云つて居るが要は熱と努力が充分でなければならぬ事を如實に敎へて居る然し短時間にはよく戰つたものだ

旅順放送

▲第一小學校運動會は來る八日午前八時半から同校運動場に於て擧行される
▲交任した大連民政署財務課長蟻川久太郎氏金融組合理事長近藤義一兩氏は二日各方面を歷訪就任の挨拶を述べた
▲一日夜昭和園にて開催された電氣記念日は例年にない盛會を極め入場者七百餘名を算し豫定のプログラムに依り講演、映畫、三曲演奏が行はれたが先着入場者福引に當籤した幸福者は特等（電氣時計）伏見町阿部八郎右衞門一等（アイロン）工大豫科生鈴元信親二等（スタンド）元寶町村尾義男君であつた
▲鮫島町五ノ八渡邊五六氏方では十八日三女陽子さんが出生
▲衞戍病院入院中の步兵第十聯隊上等兵藤井與兵衞氏は一日死亡したので二日午後五時から同院靈堂において葬儀が執行された

電氣學校の活躍振り

東京市神田區所在の財團法人電機學校は、目下電氣科の校外生及び電氣科機械科の校內生を募集中である。同校では明治四十年創立以來の卒業者と、遞信省電氣主任技術者試驗合格者四千百廿七名を出し、現在校內生四千餘名、校外生八千餘名を有し、我邦工業教育界の權威として本邦工業界に多大の貢獻を爲しつゝあることは周知の事實である。

本校は昨年創立廿五周年に當り其記念として、益々其內容の充實を圖り、名實共に斯界の權威たる陣容を整へり、第一、其の實驗、實習設備の完整

第二、同校第一校舍敷地內には帝都の中央に如斯水力發電實驗室を有するは同校の一大特色である。第三、尙同校の校外生部では創立廿五周年祝典記念として、一般學生の經濟負擔を輕減する爲めに授業料全免、授業料輕減等の制度を新設し、校外生の募集中である。

……詳細は同校に入學案內書を請求されよ。

ヴイタミンAの「肝ッ玉こそ小さいが 油の成分は實に濃厚」

新寶庫が發見された 『聖魚』大鮃の肝臓から すばらしい肝油がとれる

秋風が立ちそめると愈々健康の書入れ時、酷暑に虐げられた身體の衰へを恢復するのも今なら、冬への抵抗力をみつちり養つておくのも今のうちです。ところで、榮養不足の虚弱兒童や結核性その他の消耗性疾患に惱む人々にとつて、近頃嬉しい便りを耳にしました。

といふのは、從來の鱈肝油より百倍以上も濃厚なヴイタミンAの天然資源が大鮃の肝臓中に發見されたことです、即ちこの原料から肝油をとると、在來のやうに大量の油をのまなくてすむやうになるので、弱い子供や病弱者にとりこれは實にすばらしい福音です。この新發見は歐米學界に忽ち非常なセンセーションを起し、既に幾つかの製劑も現はれて好結果を収めてゐますが、大鮃はわが國にも千島列島附近に澤山をり、既に各方面で熱心な研究が開始されてゐますこれにつき研究者の一人たる醫學博士横田利邦氏から左のお話を伺ひました。

ヴイタミンAの含有量 バタの二千倍、鱈の百倍

一體動物の肝臓は、牛でも豚でも鷄でも、又は鰻などの川魚でも非常に榮養價の豊富なもので、これから種々な

強壯

劑が作られますが中でも鱈の肝臓はヴイタミンに富み、これからとつた肝油はバタの二百倍からのヴイタミンA、鷄卵の十三倍の熱量を持つてをり、強壯劑中の覇者と言はれてゐます。ところがその鱈肝油よりも更に百乃至百二十五倍も濃厚なヴイタミンAと二十五乃至五六十倍のDとが大鮃の肝臓中から發見されたのです。どうして發見されたかといふと、實は偶然の機會からで、ヴイタミン研究の副産物ともいふべきものです。といふのは、ごく最近まで肝油のみならず凡ゆる食用脂肪中のヴイタミン量を數字的に測定する方法がなく非常に不便を感じてゐましたが漸く近年シエルマン氏の動物實驗法その他の研究により一定單位でヴイタミン量を現すことが出來るやうになりました。その結果、色んな食用脂肪を

試驗

臺に上せ、そのヴイタミン量を測つてみますと、圖らずもここに、大鮃の肝臓中に右の如く優良な肝油のあることが分つたわけです。

大鮃はオホツク海その他北海の海底百尋乃至三百尋といふ光も届かぬ地點に棲息してゐる魚で、その肉は歐米では食膳に供せられ、ハリバット即ち聖魚と呼んで珍重されてゐました。人體ほどの巨大な魚であるにも拘らず肝臓は鱈のやうに大きくはなく、魚體の二%ほどの小さなもので、しかも油はその又七%しか得られぬため、今までは惜しくもムザムザと棄てられてゐたのです。が、實はそれが小さければ小さい程より濃縮された純粋な肝油を含んでゐることが今度分つたわけで、今や歐米の肝油界は非常な勢ひで「鱈からハリバットへ」と轉向の眞最中です。我國でも最近色々と研究されてゐますから、近くこの聖魚からの製劑が、「ハリバ」の名で愈々

一般

に提供されることになりませうが、その結果どういふ利益が得られるかと言ひますと

（イ）從來の何十分の一といふ少量で十分の効果があるから、最早大量の油を苦しんでのむ必要がなくなる

（ロ）從つて油で胃腸をこはし、食慾不振や下痢を起す心配もなくなる

（ハ）糖衣粒とすることが容易になつたゝめ、臭味のない、本當にのみいゝ肝油が初めて出來る

等々で、今まで肝油をよいと知りながらその飲ませ方に苦勞した各學校や家庭では非常に助かるわけです。兒童衛生上、國民保健上まことに有意義な新發見だと思ひます。（醫學博士横田利邦氏談）

毛糸はスドウ専門店へ
大連山縣通 三越前

MOHAN

煖房界の最高權威　價格低廉　品質優良

煤煙防止の模範　取扱簡易　焚付簡單

モハンストーブ

滿蒙の天地に活躍せらる、皆様の防寒活動素としてのモハン!!

滿洲中國總代理店
大徳洋行
大連市監部通
電話五七三三番

特約店

所在地	店名
大連	千村商店
大連	福田金物店
大連	高井商店
大連	船塚洋行
大連	徳本洋行
大連	中山洋行
大連	宮崎洋行
大連	三上商店
旅順	久富商店
營口	久冨商店
營口	大瀬洋行
鞍山	達見洋行
遼陽	盛海洋行
奉天	北海屋商店
奉天	千村洋行
撫順	三省洋行
安東縣	田中金物店
鐵嶺	澁谷商店
開原	石松商店
四平街	田口商店
公主嶺	大和洋行
新京	伊藤商店
天津	天野商店
青島	大澤洋行
ハルビン	大青洋行
ハルビン	松浦商會
錦州	松島商店
濟南	千村洋行
齊々哈爾	協華電機行
吉林	昭和祥
（空欄）	増島洋行

昭和八年度の西岡特選
實用自轉車
只の十九圓五十錢 ブレーキ付
コースター付二十三圓
（上記値段大連渡し 早いが御徳です）
（一百臺限り中 カタログ進呈）
西岡茂次郎本店
本店 大連市伊勢町日本橋南詰 電話八〇九七番
支店 南滿洲三十里堡驛前 電話一八番

内地土産に
洋酒 煙草 洋菓子 食料品
浪速町 扇芳ビル
オリエンタル販賣部
電話四四九三番

縁起のよい酉年
御婚禮 御支度
東京美容院
特色 親切 迅速 簡易
大連市吉野町（三越傍）
電話七五五七番

大連の紙屋
和洋紙各種
製圖小間紙
大連大山通
光明洋行
電話七〇五九
振替大連三四〇

小兒科專門
金子醫院
醫學博士 金子甚藏
大連西通七八◆電七六六一
◆トキワ橋西広場電車通中側
野津ビル　医院　常盤橋　西広場

大連市信濃町市場正門前
安富眼科醫院
安富敏明
電話21819番

新發賣
實用時計
チャーム
機械は瑞西、正確と堅牢とを目標として新しく發賣された時計
十三圓五十錢より各種
滿洲一手販賣
森洋行
奉天 大連 新京

チクオンキなら定評ある田中へ
大連伊勢町

スペロ・バルブ
超高壓高温用
・型録進呈・
・絶對安全
・耐久絶大
・外国品ヲ凌駕スル
バルブ界の最高權威、
弁胴・特殊鑄鋼
弁座・ステインレス鋼
其他機構・ニッケルクローム鋼
全國發電所・製鋼所・造船所等ニ於テ多數御採用ヲ賜テ居マス
門司市 岡野商會
滿洲總代理店
大連市山縣通21番地
合名會社 原田組
電話代表8111番
支店・奉天・東京・大阪・新京

見物の人波の中を 勝美、中薗下山
戀の勝利者らしく平然たる中薗 打萎れる勝美夫人

【高野にて長谷部特派員三日發】聖山高野山を邪戀の桃色で染めた中薗と勝美夫人はいよ／＼大連に送られることゝなり思ひ出深き高野山を下山する日が來た、三日朝九時勝美夫人は山田和歌山縣刑事課長からこの旨を聞かされるや、四日間白粉氣もなく冷やかな鐵窓裡に横へてゐた身體を起し、顔にコンパクトをはたいて

薄化粧し 高野署員等にお禮の言葉を述べてゐたが、二人が山を下るといふので高野の町は沸き返るやうな騒ぎとなり、警察の前は朝まだきから黒山を築くといふ物凄さに、護送途中の大混亂が思ひやられ二人一緒の護送は到底不可能なため二人を別々に和歌山署に移すことゝなり、先づ中薗から送るべく阿部、上郡山兩刑事は手錠、腰繩の嚴戒振で午前十時半高野山ケーブル發で出發した、一行が橋本驛についた頃驛の内外は一目なりと犯人を見んものと黒山を築いた彌次馬が渦巻き、警官の制止もきかず雪崩を打つてホームに殺到大混亂裡に省線に乘り換へ午後一時十二分和歌山署に到着した、この日中薗は黒の洋服にソフトを目深に冠り押し寄せる人波の中に平然と構へさながら

戀の勝利 者を氣取つてゐた、次いで勝美夫人の護送となり午後零時半高野署員に兩腕をとられ高野署を立ち出でたが、これまた前回に劣らぬ見物人の中を流石に面はゆく頭を下げつゝケーブル驛に達したが、二十餘名の寫眞班に一齊にカメラを向けられ「どうぞ、それだけは」と顔をそむけ往年の博士夫人とは思はれぬうらぶれ方である、護送の途中は前に増して見物人は沸き返り、幾度か警官が身邊を取り卷いて

護衛する といふ物凄い場面が繰り返された、かくて午後二時半和歌山署に着いたが人波にもまれて疲勞し血の毛の失せた顔は痛々しいほどであつた

血染のシャツの陳述に喰ひ違ひ
高野署における取調

博士邸殺人事件の犯人中薗秀雄及び勝美夫人を留置中の高野署では縣警察山田刑事課長等下山後も板谷高野署長自ら兩名に對し嚴重な取調べを續けたが、事件の

物的證據 として犯行に用ゐた兇器と共に重要性をもつてゐる「血染のワイシャツ」に對する勝美夫人と中薗との陳述が喰ひ違ひ非常な注意をひいてゐる、血染めのワイシャツの存在は去る三十日午後六時近くに至つて夫人の口より初めて打ち開けられたものであるが、夫人は

中薗が青柳の返り血を浴びて肩から腕まで眞紅となり、薄藍色の縞目さへ見えなくなる程であつたので、兇行直後自ら手傳つてこれを脱がせて始末し、喪心してゐる博士に「あなたの新らしいワイシャツを出しておあげなさい、いいでせう」といひつつ立ち用箪笥から藍鼠縞模樣の博士のワイシャツを取出し、かひがひしく中薗に着せかけ、中薗の手や、首筋の血をふき取つてやつたが、中薗が高野署で逮捕された際着てゐたのは、その時の博士のワイシャツである

この夫人の陳述に對し、中薗は冗談ぢやない、勝美にワイシャツを脱がされた覺えもなければ着せられた覺えもない、このワイシャツは歐洲航路の船に自分が乘つてゐた當時から持つてゐる着古しだ

と一笑に附してゐる、有力なる物的證據に對するこの陳述の食ひ違ひは板谷署長によつて徹底的に取調べが續けられたが、更に勝美夫人は兇行當夜中薗を呼んだものではなく、博士の陳述通り中薗が青柳と口論しながら博士邸を訪れたものであると、先般發表された遺書の内容を全然覆へすが如き新陳述をなし、中薗が

戀敵同士 の利害相反する立場から慘劇前より青柳に對し相當含む點あり、かなり顔を見知つてゐた模樣であることを物語つてゐる

所在判明せぬ 血染のシャツ
夫人來連で判明か

「血染めのワイシャツ」に對する勝美夫人と中薗の陳述が食ひ違つてゐる點につき沙河口署谷川警務主任(前司法主任)にただせば、犯罪事實の内容に關する事柄なので多く語らず唯簡單に

夫人の陳述の方が正しいのではないでせうか、血染めのワイシャツは夫人が護送されて來たら行方が判明することゝ思ふが、恐らく適當に處置されてゐて、ワイシャツは出ても血は消えてゐるのではあるまいか

と語つたが確に夫人の手で處置されたものらしく家政婦の馬場うめ子さんも取調べの際ワイシャツの行方は知らぬと述べてゐる

兇器の短刀 依然發見されぬ

顧して居た兒玉邸殺人事件の犯人中薗が使用した兇器、血塗られた短刀搜査は去る一日寺内沙河口署刑事が馬欄河に苦力二十餘名を指揮し、自から泥まみれになつてドブ水をほし上げ徹底的に河底調査をなしたが發見されず、正午博士を現場に呼び出しそれに依り更に日暮れまで搜査を進めたが遂に問題の兇器發見されず、二日寺内刑事は博士の陳述を疑ひ高井檢察官と協議を重ね、慎重に博士を訊問したがその結果博士の陳述に一部食ひ違ひを認めたらしく、即ち最初博士は左手でひよいと下から投げ込んだと云ふのは思ひ違ひで、未だ傷の癒えない右手で輕く投げ小石に當つてチヤリツと音がしたと云ふに至り、その言質を信じ三日早朝寺内刑事は附近滿人草刈が拾ひ持ち歸つたのではないかと、署員勤務全巡捕及び密偵を動員し馬欄河附近居住の滿人草刈を虱潰しに搜査したが分らず、空しく夜に入つたので寺内刑事は直にその旨報告、明朝谷川元司法主任と高井檢察官の再協議後、再び大搜査を行ふことになつた

家政婦喚問 當夜の情況聽取

二日間に亘つて兒玉博士の取調べを行つた高井檢察官は、三日午前十時より家政婦馬場うめ子さんを喚問し當夜の状況を聽取したが午後零時半歸宅を許した、なほ高井檢察官は更に引續き參考人、證人を喚問し證言かためを行ふと漏してゐる

中薗哀願 〃逢はせてくれ〃

【和歌山三日發國通】勝美夫人並に中薗は和歌山署に護送されたが先着の中薗は勝美の着いた事を知り山田刑事課長に縋りつき「女にあはせて呉れ」と涙をうかべて哀

大連醫院の解剖體供養

大連醫院では七日午後二時から若草山西本願寺に解剖體供養の大法要を營むが同院創立當初から本年九月三十日迄の間に於て解剖に附したる故人は九百六十六名で其の内昨年十月から本年九月迄の一ケ年間に解剖された人々の遺族に對しては夫々案内状を發送してあるも其の以前に屬する人の遺族には別に案内状を出さぬが成る可く多數參詣せらるゝ樣希望するとある

新京飛行隊 慰靈祭

【新京電話】新京飛行第○○隊の慰靈祭は三日午前八時二十分より飛行隊第二格納庫に於て盛大に擧行されたが終つて各兵器の觀覽爆擊高等飛行等があつた

神兵隊事件

暴動計畫判明か 資金關係取調べ中
檢事局、警視廳緊張す

【東京三日發國通】神兵隊事件の資金關係取調べは安田中佐、中島九峰等の自白に基き松屋常務内藤彦一と秘書岩村が、東株仲買人福一商店を中心に思惑買による利益獲得を見越し、早耳謝禮を得る一方中島は滿洲方面の電話會社に電柱の賣附けを畫策し、これらの關係から神兵隊資金を支出せしめた等資金關係の全貌が殆ど明瞭となりつゝあつたが、二日午後檢事局市島檢事取調によつて安田、中島が意外な事實を自白するに及び、三日早朝より檢事局と警視廳の特高課は異常な緊張を示し東方面に活動を開始した、自白内容は極秘に附せられてゐるが神兵隊事件計畫に最も有力な活動部隊として結盟されたものに○○○○三名あり、此等は○○○の活躍により神兵隊の所謂昭和の社會革新暴動の中心活動を計畫したもので、此等は皆安田、中島の仲介によるものであると云ふのである

蒙古青年の 日本留學生決定

【新京電話】將來蒙古の文化開發の指導者たる重責を課せられ、選ばれたる所の蒙古青年の日本留學生は過般政府當局の手により嚴選中であつたが、いよ／＼左の十名に決定來る十日新京を出發し赴日の途に就く豫定である

▲興安總署 瑞永(二〇)教育、桑傑札布(二六)政治經濟
▲同南分署 包雲傑(二二)軍事、包壯飛(二五)教育
▲同東分署 何什格圖(二五)工業、郭永年(二四)教育、金增顯(一八)軍事
▲同北分署 褐色黎(一九)政治、拉瑪松(二三)同上、鼓色文(二四)同上

巡捕射殺未遂の 小島守

【奉天電話】氣に喰はぬからといふ單なる感情から、關東廳の所屬奉天總領事館海龍分館の清原警察出張所在勤の巡捕李貞根を射殺せんとして未遂に終つた岡山縣生れ住所不定の小島守(三)に係る事件は三日豫審終結殺人未遂罪として關東廳地方法院の公判に附されることに決定した

民間側公判 〃土に歸れ〃と
農本立國を叫ぶ橘

【東京三日發國通】民間五・一五事件第四回公判は三日午前九時二十分より開廷、橘起つて農村崩壞の根本原因に關し滔々と雄辯を揮ひ

一、人の動き方に就いて今日の農民精神は商人の精神だ凡て利得を念として農業に從つてる眞の農民は利得を念頭に置かず額に汗するを欣幸とするものでなければならぬこの意味で日本には一人の農民もない眞の農民なき農村は滅亡の他はないと斷じ

二、物の動き方に就き所謂上層教育を攻擊し貧農の子に碧い目をしたお人形を踊らせてゐる光景は漫畫を通越した悲慘事だと痛烈に皮肉りスポーツを撲滅せよと絶叫、零時半休憩に入る、一時十分續開、橘起つて「農村の國家的重大性」に就き論じ日本は人口問題、食糧問題において行詰つてゐない、爲政者は日本の農村が行詰つてゐると考へ農村の次男、三男坊を滿洲へ滿洲へと追ひやらうとしてゐるが斯の如きことは大いなる誤りだ、失業問題の解決は凡べての失業者を土に歸へすにあり、之を外にしては如何なる對策も効が無いと説き國民經濟再檢問題を論じ國際的國際貿易主義の時代は去つた、自給自足主義でなければならぬ

とその根本精神を説き農本立國を高唱する、午後三時五十分閉廷

【東京三日發國通】少憩の後「國防と農村論」に入り優秀な兵士を提供するのは農村であり農村が荒廢しては戰爭に勝つことが絶對に出來ない、都會のジャズ的文明が農村青年を誘惑し墮落させつゝあると慨歎し國民精神及び國民道徳に就いて現代日本において漸く國民道徳の保たれてゐるのは農村である國民精神の作興は要するに人々の心を心の故郷即ち土に引戻すにあると大地を禮讃し最後に世界の大勢と農村に就いて論じ午後三時五十分閉廷した

○團司令部 錦州に移駐

【錦州特電三日發】第六師團の後を受けてその管轄區域から山海關駐屯警備することになつた山海關駐屯の第○團は、既に兵の配置も終つたので平田○團長始め幕僚は四日午後四時二十分特別○○列車を仕立てて來錦、司令部を舊府通大學跡に置くことになつた

まだ衰へぬゴールド・ラッシュ 鑛區採掘申請 三ケ月で三百餘件

【奉天電話】ゴールドラッシュで人氣を集めた滿洲景氣も一向にその後の經過が捗々しくないので、鑛山成金を夢想した企業家は幾分失望してゐることだらうと思ふと決して慾の皮を棄てた譯ではないらしく、最近滿洲各地からこの金鑛は有望と思ふが幾パーセントの含有量があるかとか、或はこの黒鉛鑛は質としてどんなものだらうか、この硅石の成分はどうだらうか、この鐵鑛質は如何かとか、奉天實業廳の鑛務科に各種の礦石の分析方を依頼し來る者が多く、最近七月以來鑛區採掘の申請をしたものは現實約三百餘件に達してゐるこれは政府で準備してゐる七十鑛區の金、鐵、石炭、銀その他のものを除いた鑛區であるが、若し新鑛業條例が實施さるゝに至れば約五百餘件に達する鑛區が民間の手に發見され、民業中の最大なる投資物件として俄然人氣を集中するに至るであらう、實業廳鑛務科では各縣別に各種の鑛物標本を集中して目下研究中である

皇陵を發く

【北平特電三日發】老耗子匪賊約五千名は撫寧一帶の地域に蟠居し滿洲國境に近く擾亂行爲を敢てせんとする情況あり、關東軍は日滿議定書に依り國土保衛の責任上これを放置するを得ず近く何等かの處置を講ずることゝなつた、馬蘭溪南側の清朝皇陵は過般來數度に亘り正式軍服を着けた支那人匪賊のため發掘された最近も該方面に不逞匪横行してゐる情況に鑑み滿洲國境に接したる東洋文化を誇るに足る舊蹟保存のため日滿兩國軍は小部隊長臨時に派遣ぜんとせる同地にある縣長は保安隊を同方面に集中せしめたのでかくては兩部隊間に流血の慘事を惹起する懸念あり日本側は近く右に關し具體辦法を講ずるやうに支那側に嚴重警告を發すると

佛領事歸奉 奉天駐在フランス領事クレバン氏はフランス投資團と滿鐵との間を斡旋すべく來連中のところ三日朝歸奉した

小林家不幸 大連彌生高女教諭小林武生氏の長男伸一(二)君は腸炎にて大連醫院入院加療中肋膜炎併發し三日午前二時永眠した、葬儀は四日午後四時東本願寺に於て擧行すと

安樂椅子

兒玉博士事件が全市のセンセイショナルトピックとして傳はり警察官や新聞記者が不眠不休、氣狂のやうになつて眞犯人中薗の行方を探し廻つてゐる二十七日の青某レストランでの出來事だつた。

◇

中薗の寫眞の載つた滿日を見乍ら晩餐を攝つてゐた某がフト前方のテーブルを見ると意外中薗生寫しの男がゐる、かれて聞いてゐた顏形後頭部の禿までそのまゝ、なほ注意してゐると件の紳士は立上つた、その刹那帽子を鷲掴みにしたその癖までそつくりだ。

◇

てつきり中薗と探偵眼を働かした某君、食ひかけの飯も忘れて尾行したものだ。

◇

件の男は悠々濶歩暫く大廣場を歩いたと思ふとヤマトホテルに入つた、さてこんな處とは大膽な某君調べてみると件の怪しき男は目下滿洲國投資交渉の爲め來連してゐる佛財團代表ドリヴイエ氏秘書横山洋氏と判明、あつぱれの名探偵もギヤフン。

海軍葬儀の祭壇

能登呂機殉職者 海軍葬儀執行

去月十五日旅順港外柏嵐子沖に於て不幸遭難せる特務艦能登呂搭載機殉職將士故今井今吉大尉、功刀嘉明三等兵曹に對する海軍葬儀は三日午後三時から水交社前庭大廣場に於て執行された、正面祭壇には故人の寫眞禮服を飾り兩側には陸海軍大臣、各鎭守府司令長官、各艦隊司令官、駐滿海軍部司令官、航空本部、同期生、滿鐵、旅大兩市長其他各方面よりの花輪、供物美々しく飾られ振鈴と共に井上龍心師導師となり、在旅各宗佛教濟に依り莊嚴に佛典にて勤修次で桑原能登呂艦長、枝原要港部司令官、第五十五期總代田中中尉、同年兵總代小野一等航空兵、安藤要塞司令官、伴民政署長、旅順市長の弔詞あり次で參列の南出特務少尉の指揮する儀伏兵の參拜、弔銃の發射ありたる後、故今井大尉の實父久助氏、令兄久二氏、功刀兵曹の實兄信住氏の燒香に次ぎ、要港部司令官參拜の後桑原艦長は遺族一同と共に挨拶を述べ四時半盛儀の裡に閉式された(寫眞(右)今井大尉(左)功刀兵曹)

滿鐵東京支社の新築愈々本極り
きのふ重役會議決定 明春早々工事着手

滿鐵の東京支社新築案は今春重役會議を通過し地盤のボーリングを行つてゐたが、其の後滿洲における各種事業の進行につれこの際内地に巨額の資本を固定させる事の可否について社内に議論が出て工事着手に至らなかつた、しかし新築豫定地たる虎の門外の土地は御用地を特別の思召によつて拂下げられたものであり、更に附近に交部省をはじめ印刷局その他の大建築が出來るので滿鐵だけが空地にして置くのも感心出來ぬとあつて三日午後の滿鐵重役會議に附議、最初の方針通り建築することに決定した、しかして細目の點は大淵理事に一任し同理事が近く歸任後設計に着手し、明年匆々入札に附し工事にかゝることゝなつたが、豫算は最初の計畫とあまり大差なく百八、九十萬圓程度となるべく滿鐵支社以外に諸傍系會社の出張所をも收容し、更に簡單な滿洲資源を紹介する室をも設け滿洲事情の宣傳に當る筈で完成までには滿二箇年を要する見込みである

滿鐵寫眞室新築

滿鐵本館裏にある滿鐵總務部の寫眞室は設備不完全のため危險のおそれがありかねてこれの新築案が計畫されてゐたがそれと同時に散在する現在の自動車々庫を一ケ所に纏めんとする案も起り三日午後の重役會議にはかつたところ次回定例重役會議に總務部から設計案を提出し最後の決を採ることゝなつた

喪の凱旋 けふ午後六時五十分着驛

颱風圈内（11）

畑耕一作　山田喜作畫

反逆者（十三）

晨也は乙彦に目くばせした。靜かに銀次の身體を椅子に凭せかけてやつた。

織江にも、決して取り亂してはならないと眼で命じた。

みづから、落ついた歩調で、ドアに歩み寄つた。鍵を廻した。

二人の制服の警官と刑事らしい和服の男が飛び込んだ。廊下にはアパートの人々が、支配人やボーイ等に制せられながら、恟々と押し合つてゐた。

ドアを閉めるなり、晨也はなんの逡巡ふこともなく、一切を簡潔な言葉で申し立てた。――彼が、あの「黄冠鳥」の首領だつたと知つた時、警官や刑事の驚きは、そこにある二つの死骸に對してよりも大きかつた。彼等は思ひもよらぬ素晴らしい捕物に、そして凜と立派な晨也の言語と動作に、興奮よりも感激に似た眼さへ瞠つた。

「どうぞ」

晨也は兩手を前に伸べた。

口さへ利けず、刑事と警官はそれに捕繩をかけた。

「君達も同行する」

警官の一人は、乙彦と織江に言つた。

「わ、わたくし、妹でございます！天岸晨也の妹でございます！」

鏡子が、ドアを突き開けて駈け入つた。

「お兄さま！わたくし……」

彼女は、なにか言はうとしたが烈しい感情のもとに、そこに泣き倒れた。――或る悔恨の色が、まざまざとその顏に現れてゐた。

斯波は、やつと息を吹き返した。この光景を茫然として見やつたが、ふと自分が今、どんな場合に置かれてゐるかに氣づくと、周章て起きあがつた。逃げやうとした。が、忽ち刑事に繳縛された。捕押へられてしまつた。

「部下一同は、私と共に自首いたすことになつて居ります」――晨也の調子は頭かだつた。「私は彼等と別れてこゝへ參りましたが、夜が明ければ彼等と落合ふべく約束した場所へ行くつもりでありました。いや、しかし、私がかうしてこのまゝ引つ立てられまして、それが彼等の耳に入りましたら、無論彼等は直に私を追つて自首いたします。落合ふ場所は申しあげないでも大丈夫でございます。却て手配などなされて、この上の騷ぎになることは好ましくございません」

警官と刑事は、低くなにか相談した。

「この卓上電話は、使へないのか？」

一人の警官が室外へ呼びかけた。

「は、すぐ交換室へつなぐやうにいたします」

アパートの支配人はあたふた廊下を走つた。

ベルが鳴つた。警官は本署へ出張を求めた。

いつしか窓のあたりが白んで來た。

「この電話を、お立ち會ひの上で私にも一言だけ使はせて頂きたうございますが」

晨也は頭をさげた。

警官達はまた相談した。許さるべきでない願ひではあるが「黄冠鳥」の首領の名に壓されたらしく默つてうなづくやうな、うなづかぬやうな首を振つた。

捕繩をかけられたまゝ、晨也は衝つとそこのデスクに寄つて、素早く番號を呼んだ。

「……まだ、お眠みのことゝ思ひますが、天岸晨也からだと仰有つてください。是非大急ぎでお話いたしたい――一言申しあげたいことがあると仰有つてください」

――そして、間もなく出たらしい相手にいつた。更に強く凜々しい調子で――

「わたくし、天岸晨也です。いよいよ新しく更生すべき日が參りました。すべてのこと――わたくしのあとに殘して置きます者のことは、どうぞわたくしが再び淨い身體になつてお目にかゝります日まで、面倒を見てやつて頂きたい。勝手なお願ひでございますが――」

誰にかういつたのか？それは必ず讀者諸子にわかつて貰へると思ふ。

「新らしい生命に！」

晨也の顏は、償罪の愉悦に、今は輝いてゐるばかりだつた（大尾）

滿洲日報
十月三日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本書代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

聖戰十ケ月偉勳高き
志道部隊の勇士凱旋
けさ大連驛頭感激の渦

昨年十二月滿洲に派遣されてより三角地帶に、東邊道に、轉じては熱河聖戰にまた長城線確保に驚異的戰史の一頁を飾つた第六師團の精鋭は續々凱旋しつゝある、前期凱旋兵の後を享けて、後期第一次凱旋兵は志道大佐統率の下に歩兵〇隊、野砲〇隊、衞生班は三日午前九時半着臨時列車で大連に凱旋した、第六師團中最も激戰を續け、殊に冷口に、劉撫旗營に嘗た苦戰の鍛しに誇り高く、戰火の下に十ケ月、今戈を收め戰ひ勝ちて歸る我等がつはもの、颯々たる初秋の朝凱旋列車の到着と共に出迎への歡迎人から爆發する萬歳歡呼の嵐、たゞ日本人のみが知る、感激、感激、大連驛頭感激と昂奮の坩堝と化した

この日大連驛頭は後期第一次凱旋部隊を出迎へる人々で早朝より混雜を極め、また各團體町內旗等で廣場は所狹きまで埋め盡され、小川大連市長を始め山崎滿鐵理事、岩井少將、石井大連警察署長、土屋大連水上警察署長等多數の知名士がプラットホームで待ち構へる內、午前九時半喜びに包まれた凱旋列車はホームに到着した、打振る旗が朝風に搖れる中から萬歳々々と歡呼の嵐は捲き起る、驛前廣場に部隊の整列終るや、一日驛貴賓室に奉安された軍旗は去る四月十日早朝から十一日にかけての冷口關門突破の戰ひに勇奮軍刀を振り翳して高地より一躍敵中に突き入り兩大腿部に貫通銃創を受けつゝも一番乘りを敢行し師團正面の進出を容易ならしめた偉功を樹て今傷癒えて榮ある〇隊旗手となつ

偉功を物語る軍旗
果敢な甲斐崎少尉が捧持して
驛頭、捧げ銃の敬禮

て武勳輝く甲斐崎少尉に捧持され廣場に出て「捧げ銃」の敬禮を行ひ、小川市長市民を代表して熱河の戰ひにまた長城線進出に際し嘗められた幾多の苦鬪に對し深甚なる謝意を表すると共に茲に凱旋の喜びを述べますと挨拶し、これに對し志道大佐は凱旋するに當りまして我等の先つた戰友を澤山殘して行くことは誠に苦しみに堪へません、諸君はこれ等の靈と共に益々御奮鬪あらんことを希望致します、かくも盛大なる歡迎を受け、たゞ感激感謝の辭もありません、また戰傷兵の通過に當つては常に鄭重なる取扱ひを受け感謝の外ありません、重ねて御禮申し上げます

と述べ、それより房のみが語る戰功の聯隊旗を先頭に嚠喨たるラッパの音を秋空高く響かせながら步武堂々宿舍たる關東倉庫に行進を開始した

尊き犧牲を多數出して遺憾
志道大佐の凱旋感想

〇兵第〇〇隊を率ゐて凱旋する志道大佐を金州まで出迎へれば大佐はデッキに立つて沿線の歡送に一々挨拶してゐたが、快よく記者團と會見、ハチ切れさうな兩頰に凱旋の喜びを爆發させながら語る

昨年十二月渡滿以來各地で戰つたが、各地の警備は勿論熱河攻擊の行動は寒氣と沙漠に悩まされ、兵は隨分苦勞した、然し熱河聖戰、また長城線進出といひ戰鬪の數も多いが極めて

效果の多い戰鬪をやつてゐる、從つてこの〇隊の將兵は寒氣、行軍、戰鬪に苦しみも嘗めたがそれと共に得がたい經驗をなしてゐる、この〇隊の兵は純眞、純朴な素質を持つて居り命令の下るところ默々と邁進することが特長の一つになつてゐるで如何なる場合でも常に行動の目的を達成することが出來た、その間損害も可なりあつた、戰死四十五名、負傷百六十一名、凍傷約二百名といふ人數で師團の中で一番多い、考へて見れば兵が眞面目に働いてくれたことは兵それ自身に素質を持つてゐたとはいへ、一に國民の後援、就中鄕土における熱誠なる後援と激勵が將兵の

士氣に及ぼした影響は非常なものだ、私は兵の果敢なる行動を見る時常に與へられたこの後援に感激の念で一杯だつた、そのお蔭で昨冬渡滿以來約十ケ月間、重任を大過なく果すことが出來たのである、今日鄕土に凱旋するのは誠に喜ばしい事であるが、茲に我々として忘れることの出來ないのは在滿同胞各位が我々に對して鄕土に劣らない熱烈なる後援を與へてくれたことで、これに對して深い感謝を捧げる次第である、然しこの凱旋の喜びの一面在滿同胞から得たところの懷しい印象を抱きながら滿洲を離れることは非常に殘念であり名殘り惜しい、この十ケ月間の滿洲における印象は種々な意味から一生涯を通じて最も深いものがある、これと同時に我々が內地に凱旋するに際し

心苦しいことがある、それは外でもない、在滿中に忠勇なる多數の戰友を失つたことである、考へて見ると我々が今日錦を飾つて歸ることが出來るのは失はれた幾多の犧牲者及び傷病の床に呻吟する戰友の尊い成功の賜によるものであることを思ふ時、我々は戰友に對する同情、また遺族に對する同情の念は內地に一歩々々と近づくに從つて益々深くなるのである、殊に私は統率者として幾多の部下を犧牲に供し誠に相濟まぬ次第で、これは日夜私の念頭を去來し最も苦しい惱みです、愈々滿洲を離れて行くのです、これ等多數の犧牲者は滿洲の土に眠つてゐる、今後とも滿洲にあつて活躍する同胞はこの靈と共に帝國の

生命線のためまた滿洲國人と相協力し帝國の大理想たる東洋永遠の平和に貢獻せられ、以て我等戰友の犧牲をして意義あらしめんことを冀ふものである、また我々は內地に歸つたならば一層軍民相一致して今回得たこの貴重なる體驗に基づき、より一層精鋭なる軍隊を養成し他日有事に備へることを約束します

日支代表二日山海關で會見

【北平特電二日發】停戰協定違反事件頻發に對し支那保安隊乘馬隊その細目につき協議するため日支兩軍の委員は二日山海關において會見することゝなつた

松岡洋右氏のこの頃の心境
(上)　東京にて　一記者

他人の心境を書くといふことは自分自身の心境をすら書き得ない自分にとつて、可成り困難な仕事である。二三の雜誌から同樣の注文を受けたのであつたが、東京だと、それがすぐ松岡氏の目につく、それこそ書くと、また叱られるだらうとも思つて、何れもお斷りした。しかし滿洲なら目に入つたとしても相當の時間をへてからだから、まあいゝだらうと橫着をかまへて、與へられた題材に筆をとることにした。

それが果して心境になるかどうかは責任の限りでない。

×

瀨戶內海、三田尻の海は鏡の樣に靜かだ。浴衣がけに、海水帽の二人は小舟にのつて、遠近の綠の山、去來の白帆を眺め乍ら糸を垂れてゐる。

「レマン湖で釣をしたかね」

「それどころかえ、しかし松井は(松井中將、軍縮全權のこと)釣をやつたさうだよ、よくつれるつていふことだ」

時々二人はジュネーヴの話や、米國の話や、外交に關した話なかはしては、また無心に海に見入る。

釣は二人とも餘り上手ではない。然し一人は四尾、一人は八尾の甘鯛をつつた。

「君はおそらく釣なんて始めてだらう。その君の釣つた甘鯛だ。こりや味噌漬けにして新坂のおやぢに送らうや」

この二人とは、松岡洋右氏と、最近すつかり元氣になつた木村銳市氏とである。

新坂のおやぢ…山本条太郎氏は數日後に弟とも？實子とも？思つて居る二人の、心の甘鯛を、相好を崩しながら味はつたことである。

×

あの、よく語り、よく書きもする松岡氏が、歸朝後一切語らない書かない。世間は不思議がつてゐる。自分の二つの著、松岡演說集、聯盟脫退記も、恐らく「やめてくれ」といはれるに違ひない。然し自分には印税が必要だつた。案の定「あんな本なんか書いて」と不平がもらされた。それ程彼は沈默を守つてゐる。何故か。それが彼の心境なのである。

×

聯盟脫退といふことは結果であつて、原因ではない。始めから脫退をふりかざして、會議に臨むのは齷い態度である。脫退せずに、何んとかまとめる。それが外交であり、使命である。

世間では、識者の間では、徒らに强いことをのみジュネーヴで日本は言つた。その結果脫退だ。と批評する人があるが、出發前後の松岡氏の心中は前述の樣な次第であつたのである。會議で、支那側相手に、小國を向ふに廻して强いこともいつた。然し彼が、その裏面で如何に會議を纏めることに努力したか、殊にドラモンド、杉村案後の彼のとつた態度については少しも知られてゐない。諸府の空氣も知らないで、徒らなる强硬嚴訓、その間に處して如何に彼が苦しんだか。華やかな會議での强い演說、痛快な所論のみが日本に傳へられてゐる。

場合によつては、彼は第二の小村侯として、橫濱に上陸するの覺悟をさへ持つてゐたのである。自己の信ずる所、民衆の攻擊にも敢然としてあたるだけの考へはあつたのである。

しかしどうも思ふ樣に會議も、東京の方も轉廻せぬ。それは神が日本精神への試練を與へられたものである。その復興の爲めに困苦の前曲が來たのである。と彼は決心した。が、脫退の直接の責任は自己にある。歸國後は直に國民の前にそれを謝さねばならぬ。これらの心境が遂に彼をして三田尻にひつこまさした。彼をして無言にせしめた。(寫眞は松岡氏)

國防上の見地から
軍部、減反案に反對
近く意見を表明せん

【東京三日發國通】陸軍では米作減反案について國防上の見地から絕對反對の意向を表明すると共に國家總動員の場合における資源關係から目下整備局として研究調査せしめてゐるので、右の結果に基き荒木陸相は近く閣議席上で又は關係閣僚に對し陸軍側の强硬なる反對意向を强調することになるものと觀られるが、陸軍としては有事の際における資源整備の關係上平時において米穀の產出に相當多額の餘剩を見積り之を貯藏し置くことは國防上から絕對必要の事であり、偶々米の豐作を見たとて直に減反を考慮するが如きは國策の根本に反するものであり、而も國民の刻苦勤勉の精神を失ふことになる、從つて政府は米價の最高最低價格を決定して過剩米は之を買上げると共に肥料問題等を解決して米價の統制を圖るべきであつて陸軍としては國防上の見地から過剩米は籾として貯藏する外米穀アルコールとしてガソリン代用品の燃料として使用するに就いて充分の方策を有して居り米作減反に對しては絕對反對だといふにある

過剩米の海外賣捌協議

【東京三日發國通】農林省の荷見米穀部長は二日午後外務省に來栖通商局長を訪問し、內地過剩米處分對策のため作付反別減案について政府部內で協議中だが、若し外務省側で之を適當なる海外各地に賣捌き出來れば頗る好都合であるによつて此際外務省でイタリー、南洋、南米等の各方面へ內地米を輸出し得るやう至急對策を考慮されたき旨懇請來栖局長も諒とした

滿鐵々道收入躍進
上半期は四千八百萬圓を突破
近く更正豫算を作成

滿鐵八年度鐵道收入が稀有の躍進を遂げてゐることは屢報のごとくであるが、九月三十日をもつて締切つた同年度上半期の成績は果然四千八百二十三萬圓に達し、昨年度に比し實に七百六十八萬圓の激增を示した、最近は一日の收入が二十八、九萬圓を示してゐるので五千萬圓の大關門を突破するのは十月六日ごろなるべく、この調子では八年度豫算の九千六百萬圓を超えるのは極めて近い將來なので鐵道部では速かに更正豫算を作成して八年度の鐵道收入豫算に近づけることになつたが、該更正豫算額は一億二千萬圓を超える模樣である、なほ今年度上半期の累計及び昨年度との比較は下表のごとくであるが、たゞ社外貨物が數量においては三十三萬噸の增加でありながら金額においては八十五萬圓の減少を示したのは港灣發着特定運賃の關係であり、その他の項目はいづれも例外なく激增してゐる

	本年度累計	前年度累計との比較增
客車收入	八、九三三、三一七	二、八〇九、三八四
貨車收入	三六、八一六、五一二	三、八一〇、七〇六
(內譯)		
社內石炭	一五、一五一、八三四	三、六九七、三三六
社內一般貨物	二、〇七七、〇三一	九六四、九九八
社外貨物	一九、〇七七、六六六	減八五一、八三〇
倉庫收入	三〇一、〇四二	七一、一四三
諸口收入	二、四四〇、五一二	一、〇五三、六六五
社內振替	一六、三六七、三二二	四、八八〇、〇三三
收入中合計	四八、二三三、七〇一	七、六八二、八六八
(內譯)		
社內	三五、八四四、四九六	二、二七四、四九六
社外	一二、三九二、四七五	八〇八、一九九
乘車人員	五、四〇八、八七三人	一、七〇一、三三九人
貨物噸數	八、三三七、二四一噸	一、七三五、〇八一噸
(內譯)		
社內石炭	三、八五五、三六二	一、一三六、一〇五
社內一般貨物	一、〇九〇、二三八	二四六、五三八
社外貨物	三、三九〇、五〇一	三三一、四六八

滿鐵は兩三年後更に增資が必要
林滿鐵總裁談
京城にて

【京城特電三日發】入城中の林滿鐵總裁は左の如く語る

北鮮鐵道滿鐵委任經營も豫定通り一日より開始するにいたつたことは慶賀のいたりである、これにより日本海を通じ日滿交通路が始めて全通したもので世界交通史に新な記錄をつけた譯である、經營その他すべて總督府時代と何等變ることはない、運賃問題は當事者において研究中に屬するが、各線との關係があるので簡單に決定されぬことゝ勿論である、羅津港の工事は豫定通り進捗しつゝある、明後年雄羅鐵道が竣工すればいよ〳〵羅津港が日本海に雄飛することになるが決して大連の貨物が奪はれるやうなことはない、滿蒙の吞吐港として兩立されるものである、裏日本の港の如きも多港主義が便利だと思ふ、北鮮の三港主義同樣にである、滿鐵の來年度新規事業費は

五千萬圓程度ではないかと思ふが決定してはゐない、來年度はマグネシウム、アルミニウムの兩事業を是非とも實現したいと思つてゐる、その他新たに傍系事業會社を興さずに現在のもの、統制を完成して機能を發揮したいと思ふ、今回の增資は主として鐵路の延長に必要なものであるが、こゝ兩六年のうちには更に增資を必要とするにいたるであらうと豫測される、歸任後は熱河方面の實地視察をなしたいと思つてゐる

林滿鐵總裁
京城官民招待

【京城特電三日發】林滿鐵總裁は東京より歸任の途次今朝入城した十月一日より實施した北鮮鐵道委任經營に關する正式挨拶をなすため朝鮮ホテルにて朝食を濟まして直に朝鮮神宮に參拜北鮮鐵道委任經營の正式奉告參拜をなし、總督府、李王職、軍司令部、鐵道局等關係筋に挨拶をなし午後は宇垣總督招待の官邸における午餐會に臨み、午後六時よりは花月本店に宇垣總督始め主なる官民を招待して晚餐會を催し北鮮鐵道委任經營に關する覺悟と將來に對する希望を披瀝し一泊、明朝旅客機にて一路歸連に決した

原產地表記條例
修正に決定
南京政府の對日態度好轉證左

【南京特電二日發】南京政府立法院では去る二十九日の秘密會議において原產地表記條例を審議したが、第一條の立法精神は沒却し得ないが、字句上妥當を缺くものあるためこれが修正につき意見の一致を見たが右修正については更に立法院の外交、財政、經濟專門委員會に附議することゝなつた、右條例は六月十五日海關告示で發表された「商品に支那文字で原產地國名を上記し支那文字記入困難な場合は原產地國の文字を以て表記する」とあるを「表記困難な場合は英文を以て表記し得」と改めるもので、ロンドン經濟會議の專門特別委員會において採擇せられたものにより修正するに原則的決定を見た模樣で、北支停戰協定後の南京政府の對日態度の好轉を立證するものとして注目さる

鐵道部職制
一部改制

滿鐵々道部では三日附社報を以て經理課および輸送課の職制改正を發表し、卽ち經理課の營業收支、工事經理の兩係を整理して豫算決算の兩係とし、輸送課に車輛係を增置することゝなつた、而して以上の改正要點は鐵道部經理課では從來事業費豫算關係のものは財產として殘るものであるためこれを別個に工事經理係として一係を置いてゐたが、經理は原則として豫算と決算で結ぶことが本筋であり、かつ現在の鐵道部は既に建設時代を過ぎ今後工事關係で重要なものは次第に數を少くすることが必然であるためこの際伊藤課長の年來の主張通り改正されたもので、輸送課に車輛係を增置したことは從來運輸係は運轉以外に全く性質を異にした車輛保全の業務を掌り業務範圍が過大であつたため運輸係から車輛保全關係のみを切離して一係を造つたもので、何れも當然の改正とされてゐる

梅木分遣隊長

大連憲兵分隊附梅木吉郎特務曹長は今回奉天商埠地憲兵分遣隊長に榮轉、四日赴任する

ばいかる丸船客

【門司特電三日發】五日大連入港豫定ばいかる丸の主なる船客諸氏 日瑞貿易會社取締役中川眞郞、顯代議士岡田忠彥、古山利雄、波秀吉、會社員吉國彥二、入江哲之助、久保田肇、伊澤道雄

出迎へませう
坂本中將　けふ午後七時半着驛
第二次隊　あす午前九時半着驛

人事

▲戶澤正保氏(東京外語校長)三日入港うすりい丸にて來連、ヤマトホテル投宿
▲鈴木醇氏(北大敎授)同上遼東ホテル投宿
▲齋藤仙太郎氏(敎育文化會幹事長)同上
▲橋本基氏(座右銘主宰)同上
▲柴田秀雄氏(滿洲航空會社)夫人同伴同上
▲山下太郎氏(日魯漁業)同上
▲長谷川吉次氏(三越支店長)同
▲中島茂氏(沙河口署高等係)同
▲藤本重一氏(同外勤監督)同上
▲廣島縣敎育會滿鮮視察團一行二十四名 同上
▲米內山庸夫氏(海拉爾領事)三日午前九時はとにて夫人同伴歸任
▲太田久作氏(鐵路總局次長)同
▲中城省治氏(一等藥劑官)同奉天へ
▲岸武雄氏(大連憲兵分隊長)同午前七時四十分着列車にて歸連
▲品川主計氏(滿洲國監察官)同
▲宮崎與八氏(滿鐵社員)三日朝飛行機にて福岡へ
▲辻竹次郎氏(煖房會社々長)同京城へ
▲川瀨增次郎氏(日本電氣支配人)同上
▲堀透氏(日本製糖重役)同平壤へ
▲弟子丸相造氏(滿鐵輸出課長)三日出帆香港丸にて內地へ
▲永澤武雄氏(同商事部用度課)同上
▲米澤泰長氏(防彈研究所長)同

蛇角

◇晴れの凱旋、元氣のよい顏、大連の秋は微笑む。
◇秋の空のやうに變るのは勝美夫人の告白。
◇見せつけた濡れ場、變化した心境、高野山の月も顏負け。
◇王德林、屠聚五らまたも蠢動、飛んで灯に入る秋の虫。
◇醉ッ拂女の次ぎが氣狂ひ女、大連警察女難の相あり。
◇明月や男につゞく女あり。

小說「東天紅」本日休載

けふ凱旋の志道部隊
(上右)武勳輝く軍旗(上左)志道部隊(下)大連驛頭の勇士

奉山線の河北支線で 列車を襲ひ乘客●死傷

警乘員が勇敢に撃退

[illegible]一五號列車は匪賊の襲撃をうけ[illegible]士は死亡した、匪賊數は不明、[illegible]し警乘員二名行方不明となつた[illegible]飛行機が出動した[illegible]の北方五キロ沙嵐子部落に差し[illegible]三等旅客列車二輛が脱線顛覆す[illegible]路警員は勇敢にも匪賊と應戰し[illegible]及び車係長行方不明、乘客十二[illegible]軍が直に裝甲列車により救援に[illegible]月十八日大窪驛を襲撃し人質百[illegible]十時復讐した

在家裡の動向を 案ず運動頻り

叫ばれる統制の急務

[illegible]たが之等諸團體が在家裡を足場として民族政治運動をなさんとする氣運に在つて在家裡の强固なる組織統制は一日も忽せにすべからざるものとして在家裡滿洲代表觀歐氏等及び日本人側の消息通末光高義氏等は憂慮しこれが統制について研究してゐるが滿洲國當局でも在家裡の統一及び王道主義民族運動の成果について期待してゐる

運賃協定破棄に 北鐵が抗議

滿鐵近く第二次通告

[illegible]ことは當時既報の如くであるが、これに對する北鐵側の**反駁文は** 九月三十日附、北鐵管理局長ルデー氏の名を以て二日滿鐵林總裁宛通達された、今回の北鐵側の抗議文はさきに烏鐵側からなされた破棄無效を眞向から聲明するが如きものではなくその要點は運賃拂戻協定は第七回會議の一部をなすもので、しかもその一部分だけの破棄通告は不合理であり、第七回會議の協約全部の處置につき滿鐵側はこれを如何に考慮してゐるかを質す、一種の詰問的問合文で北鐵側としても運賃**拂戻協定** の破棄は現在の狀勢からして萬止むを得ざるものとあきらめてゐるものゝ如く北鐵の言ひ分としては第七回會議は運賃拂戻協定に伴ひ北鐵南部線の運賃値下も協定したもので今運賃拂戻を破棄するものとすれば當然運賃値下についてもこの際根本的解決の要があり、これに關する滿鐵の意嚮を先づ承りたいといふにあり、結局拂戻協定の破棄のみでは無效であるとするもので、これを機會に第七回會議で値下をした南部線運賃を多少共引上げんとする底意のあることが充分に察知出來るのである、而して以上の抗議に對する

滿鐵側の 見解としては第七回會議における拂戻協定なるものは北鐵側のいふが如く運賃値下に對する代償として協定されたものでなく、當時北鐵は運賃値下に伴ひ財政的窮乏を來すためこれを一時援助されたいとの申出であつたため、滿鐵が一時的にこれの財政難を救ふがために協定したもので何等恒久性を帶びたものでなくこの點はさきの破棄通告の際にも詳述した如くで結局北鐵側に拂戻協定のみの破棄通告が有效であり且つ新運賃協定には何等の考慮も有してゐない旨を返答する模樣である、從つて以上の滿鐵の第二次

通告を待 ち北鐵は更に正式に南部線特定運賃改正について正式會議開催を滿鐵側に要求するに至るべく本問題今後の動きは北鐵買收問題を前にして相當重要視されてゐる

肉親の弟を見舞ひ 皆さんへお詫びに

兒玉博士の實兄來る

兒玉博士邸の怪奇な殺人事件が傳はるや博士の生家は勿論血縁者はその突然の悲報に驚愕し取敢すぐの實兄眞造氏、博士と同年輩小學校時代から同じ學舍にあつた從弟兒玉彦衛氏を事實調査の傍ら囚はれの身となつた肉親の誠博士を見舞ひ併せて今回の不祥事件に關し在滿邦人に謝罪すべく親戚代表者として大連に急行させる事となつたが兩氏はそれぞれ川口一三、山本純三と假名し人目をさけて三日入港うすりい丸で來滿した二等三號室に兩氏を訪れると恐縮しながら交々語る

誠の實家は長野縣小縣郡和村にありますが事件を聞いて一同全く寢耳に水の感があり吃驚してしまひました、二十六日の朝土地の新聞社の方に伺ひ二十七日事件の全貌を知り二十八日朝郷里を出發して來た樣なわけです誠は四男で、私は三男すぐ上の兄ですが最後に誠に會つたのはこの四月九州福岡で病理學の學會に出席した歸路歸省して一泊して行きましたが、その時なぞこんな事件を起さうとは思ひませんでした、勝美の方は正式に仲人を入れ結婚したものでこんな事を惹き起す樣な事は無いと信じてゐました、今のところ離婚手續なぞは考へるひまもありませんが、近く長兄の衛一が來てその方の手續や辯護士なぞを賴む事になつてゐます、性來研究心の強い男でしたが吃音が祟つて上田中學を二年でやめ東京の正則中學に轉校――吃音矯正の爲め樂石社と云ふ學校に通つてゐました、だから自分達は吃音が原因で口でスラスラ物が言へない爲にカツとして手を下したのではないかと始めは實に心配しました、中園と勝美が高野で捕まつたのは大阪で聞きました。勝美も昨年八月博士と一緒に歸省したがまさかこんな事を起す樣な人でなかつたと思ひました、驚きましたのです、どうか貴紙を通じてお詫びがしたいと思ひます、にかくこんな大きな事件をおこしたのです、そして色々お世話になつた人達にもお禮が申上げたい取敢へず衛研に顏を出しいづれ沙河口署にも行くつもりです（寫眞向つて左實兄と從弟）

兇器大捜査

附近の草刈を調査

兒玉博士邸の殺人事件に使用された犯人中園が博士の胸を突き刺したと云ふ兇器に付ては博士の陳述により馬欄河の河底調査を去る一日寺內刑事の手により泥濘のごぶ水をせき止めて徹底的調査をなし博士を現場に連れ出し調査したにも拘らず遂に發見されなかつたので二日寺內刑事は高井檢察官を訪ひ同檢察官立會の下に博士の訊問を行ひ何事か協議し合つたが博士の陳述に喰ひ違ひはないものとなし三日早朝再び寺內刑事は署員動員の金巡捕を動員し馬欄河附近の滿人草刈が發見持ち歸つたのではないかと同方面の滿人草刈を虱潰しに調査を進めてゐる

標準記錄で 代表候補を詮衡

神宮競技派遣選手豫選の 全滿陸上選手權大會

滿洲陸上競技聯盟では來る十五日午後一時より大連運動場に於いて昭和八年度滿洲陸上競技選手權大會を擧行するが同大會は今秋擧行の明治神宮體育大會の滿洲地方豫選會を兼ねて居るので聯盟では左記の如く滿洲代表選手候補詮衡標準記錄を決定した、同標準記錄は略今秋の神宮競技大會の第六位までに入賞し得る程度を目標としその標準を昭和七年度日本公認記錄第一一位より第二十位迄の平均記錄に求めたものでこの標準記錄を大體の根據とし滿洲選手權大會の成績を參酌して候補者を詮衡して滿洲體育協會の再詮衡に移して最終的の決定を見るものである

男子 ▲百米一一秒▲二百米二二秒五▲四百米五一秒六▲八百米二分三秒二▲千五百米四分一七秒▲五千米一六分二三秒▲高障碍一六秒三▲中障碍六〇秒五▲走巾跳六米九四▲走高跳一米八二▲三段跳一四米一▲棒高跳三米六三▲圓盤投三七米二四▲砲丸投一一米八一▲槍投五二米八四▲五種競技二五四〇▲十種競技五〇三二

女子 ▲百米一三秒三▲二百米二八秒九▲走巾跳四米八四▲走高跳一米三五▲三段跳一〇米三四▲砲丸投八米二九

なほ申込は來る八日締切りに付き參加希望者は參加種目（制限）所屬名、氏名を明記の上參加料二十錢を添へ滿鐵地方部學務課氣付滿洲陸上競技聯盟宛申込まれたし

劍道昇段試驗

滿鐵運動會劍道部では來る二十六日滿鐵奉天道場で又十一月五日は滿鐵大連道場においてそれぞれ午前九時より第十六回滿鐵運動會劍道昇段試驗を執行することゝなつたが奉天の受驗希望者は十八日迄に大連の受驗者は十一月二日までに滿鐵地方部學務課體育係劍道部宛て申込まれたしと、なほ筆記試驗は高野佐三郎氏著の「劍道」によるが受驗者は鉛筆又は萬年筆携帶のこと

東京大連間 二十時間を短縮

來月から定期航空路

【東京特電三日發】日本航空輸送會社は十一月一日より夜間定期航空により東京京城間五時間、東京大連間二十時間をスピードアップする、これとともに今後は郵便物を主とし旅客は從とする營業方針を採り下り便は東京大連間を日曜日も飛行し上りは大阪東京間のみ日曜日飛行する、また郵便物は速達料を要せずして速配されこの改善の結果從來一ケ月五萬通の郵便物が三倍を豫想されると

質素向上に 常識讀本

警備隊に配布

【奉天電話】軍紀肅正と兵士の素質向上につとめつゝある奉天省警備司令部では未だ同軍管下各部隊中には將校を初め兵士中に無學者多く下士官以下にはその四割までが無學者であり往昔の綠林出身の舊軍閥時代はいざ知らず王道滿洲國警備軍に無學者があつては警備軍の恥辱であるとこれが教育指導については建國以來多大の關案さなつてゐたが同軍は爾來殆ど匪賊討伐現地警戒に當り一定の場所に駐屯することがなかつたが奉天省でもいよいよ四大匪團も散し討伐もいよいよ一段落となつたので同軍では豫て編纂中であつた常識讀本二冊を近く各警備隊に配附することになつた

贋造五十錢札は 天津から大連へ

大々的に製造の模樣

【天津三日發國通】最近大連滿洲銀行で朝鮮銀行發行の五十錢券の贋造が發見されその系統調査の結果天津方面から持込んだ形跡あり當地總領事館警察では過日來大活動を續けてゐるが右紙幣は天津日本租界蓬萊街大川某が自轉車賣却代金として支那人劉某から受取つたもので劉某は目下田舍に歸り居り大川並に大川へ劉某を紹介した王某を召喚嚴重取調中であるが右紙幣四百四十五枚は大川某が鮮銀で鑑定を受けたところ僞造でないとの鑑定を得たと稱してゐる精巧極まるもので、當局では專門的技術者の手によつて大々的に製造されたものと睨んで極力取調中である

秋季定期種痘

大連署管內秋季定期種痘は三日より開始、向ふ二週間毎日午前九時より午後三時まで大連署樓上に於いて施行される

北鐵機關車 拉去事實

赤系從業員罪狀

【新京二日發國通】滿洲國政府の北鐵蘇聯側不正摘發の最初の槍玉に上つたカリーナ、ダブロフ、アプラノンコ、フチセンコ、アプロフ等は目下當局の手で嚴重取調べを受けてゐるが、彼等の罪狀は大膽次の如きものである即ち前記五名は昨年三月十六日北鐵管理のデカポント型優秀機關車九輛を滿洲里より蘇聯領土內に引込み、ザバイカル鐵道內に移行せしめ、更にカリーナ、ダブロフ、アプロフは同年五月四日デカポット型機關車を綏芬河に拉したものである

浸水の原因 依然不明

撫順丸再調査

大汽所有撫順丸が航海中何時の間にか浸水五番ハッチ積荷を水浸りにした原因につき三日再調査をなす事となつたが、皆目原因と認めらるべきものなく關係者はいづれも不思議な水だと稱してゐる、海水でない事は一向增加の模樣がないので立證されるが本船側でも全然見當がつかず原因探査にこゝもと大童だが、この海難事故に絡まり二日海務局海事課に提出された同船海難報告には荒天のため入水として原因不明にもかゝはらずかうした如く書かれてゐるが、海務局ではした海難報告は餘りにも杜撰すぎると云ふので飽まで原因をしらべ出し責任を明らかにするといきまいてゐる

電氣週間催し

電氣週間の第二日目たる二日は午後一時より滿鐵中央試驗所沙河口研究所並に西山屯新貯水池を多數見學し午後三時よりは青年會館にて通俗講演と映畫會を催し盛會であつたが三日は午後四時よりヤマトホテルにて專門家の有意義な「新い電氣の世界」座談懇親會が開かれる筈である、なは大連百貨店三階にて五日まで開催される電氣に因める兒童自由畫展覽會は連日人氣を集めてゐる

正義團吉林支部結盟式擧行

【吉林二日發國通】全滿的に活躍を續けつゝある大滿洲正義團では吉林支部において新團員約一千名を得たので一日午後二時より吉林城內の體育協會吉林支部大廣場において酒井團長以下新團員一千名參集新團員の盛大なる入團結盟式を擧行した

自轉車と遺書

水上署西崗派出所前に二日午後より黑皮折鞄をハンドルにぶらさげた一臺の自轉車が置かれてあつたが最初のうちは乘手が釣にでも行つたのであらうと高を括つて居つたところ三日朝依然としてそのまゝの狀態で置かれてゐるので不審に思ひ該カバンを開けたところ市內能登町三丁目五十八房日新方賣雲亭（三〇）と稱する靴屋の注文取りで自殺する旨の書き置きを發見、さては自殺と判り司法係にかくと屆出た目下死體捜査中だが或ひは狂言自殺ではないかとの見込をつけ陸上も探査してゐる

熱河建築撮影

熱河の古代美術を調査し廣く紹介するため先に來滿熱河入りした關野貞博士を援助すべく座右寶刊行會主宰橋本基氏は寫眞技師佐藤濱次郎氏同伴三日入港のうすりい丸で來連したがケビンで記者に語る

承德に行つて關野博士を援助するつもりでゐますから未だ調査の豫定等はありません、主として古代の建築物を研究し大ものばかりを寫眞にとつて來ようと思つてゐますが、熱河は初めてだし豫備知識となる文獻としては乾隆年間に出來た熱河誌（約百三十卷）その他承德誌があるだけで今度の調査にどの程度の期待がおけるかは未知數ですが、喇嘛廟、塔、離宮等の西藏式建造物を徹底的に研究すれば熱河を通じて交された西藏と滿洲との文化の融合狀態等も知れて案外面白い成果を得るかも知れないと思つてゐます

諧謔小說『青空ホテル』 近日から本紙朝刊連載

本紙朝刊八面に目下連載中の眠耕一氏作「颱風圏內」は好評のうちに愈々完結するので次は新進諧謔小說家として頭角を現して來た近江帆三氏の力作「青空ホテル」を近日から掲載いたします、挿畫は吉田貫三郎氏に委囑し兩者相俟つて紙面に賑かなユーモアを漲らすことにしましたから御愛讀下さい。（寫眞は近江氏凸版は吉郎氏）

作者の言葉

「青空ホテル」といつても別段ルンペンの生活を描くわけではない。

われわれは青空の圓蓋の下の、大きなホテルの居住者である。このホテルの中では、さまざまの居住者がさまざまの生活をやつてゐる。その生活の中から、ユーモラスな場面を失敬して來て、こつそりと讀者の皆樣に提供して、お勤めの疲れ、お仕事の疲れを慰めようとするのが私の心願である。どれほどの話題を提供することが出來るか、ちよつと心配であるが、男一匹、腕によりをかけて笑の爆彈をせつせと製造しようと思ふ。どうか、横にでもなりながら、お樂にお讀み下さい。

長崎直航 基隆、高雄行

山西丸

大連發	十月四日午前十時
長崎着	六日午後三時一泊
基隆着	十日早朝午後出帆
高雄着	十一日午前

	長崎	基隆	高雄
特等	三〇圓	六五圓	七五圓
並等	一二圓	二五圓	一八圓

埠頭廿四區より出帆 廿區前に切符發賣所あり

大連汽船株式會社 電話七一二三一番

實業紅白試合

四日午後二時より實業球場に於て實業團紅白納會試合を擧行メンバー左の如し

白軍 澤井原井藤木石井利 藤武野石因松立玉毘沙 123456789

紅軍 川邊本味尾田弟瀨藤 中渡上五松吉安岩藤 123456789

審判 前田宮崎、池水弟、德永

村上滿鐵理事

【京城特電三日發】北鮮鐵道管理局開所式を利用した村上理事は今日淸津より入城林總裁に委細の報告をなしたが明朝旅客機で總裁に隨行歸連する

遺骨着連時間變更

四日午後四時四十分大連驛着豫定なりし戰病死者遺骨は同六時五十分着に變更されたので慰靈祭も五日午前八時埠頭において執行することに變更された

宮崎縣人會

宮崎縣人會は今回凱旋の途にある第六師團の縣出身の將校以下全員を四日午後二時半より滿鐵社員俱樂部に招待し歡迎宴を催すが、會費は金一圓で參加者は縣人會事務所（電七六五二番）に申込まれたいと

天氣予報 四日

南西の風曇り

滿潮（午前十時二十五分 午後十時四十五分）

干潮（午前四時十分 午後四時二十五分）

各地溫度（三日午前十一時）

大連	二四	奉天	二三
旅順	二四	新京	二一
營口	二三	新義州	一七

けふの小洋相場（十一時半） 金百圓につき一二三圓九〇錢

善鬼惡鬼（217）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

命にかけて（二）

「御新造様、どうぞ、こちらへ」

長吉が、上り口に薄べりを出した。

腰で大きくうなづいて、薄べりのところへ坐らうとしておはまは考へた。

疊なら、たつた三疊ぐらゐほか敷いてない小家で、あとは二坪ばかりの土間を、船道具が半分ほど占領してゐる。疊の方も、半分は藤助の寢道具で、薄べりを差出されたところは、例の二つの黒佛と藤助の寢道具との間に挾まる事になつてゐるのだ。

「金太」

「ヘイ」

「折角、お前が止めるから、坐つてあげやうと思つたが、私はかへるよ」

「まア、さう仰しやらないで、お通夜のつもりでお坐んなさいましよ」

長吉がおはまの道をふさいだ。

「だつて坐るところはないぢやないか」

「御新造さん、お前さん、そんなことを仰しやつちや罰があたります。たとひ狭くつてもそこはお前さんにとつて、此上なしの坐り場所でございます」

長吉がおはまをおしやるやうにしてゐる間に、金太郎は表戸をぴつしやり閉めた。

「金太、そこをあけておいておくれ、小家の中が抹香くさくてたまらないから」

金太郎は返事もしないで入口の楫櫂の上へ、どつしりと坐つた。

長吉も、丁度上り口をふさぐやうにして、腰かけた。

「御新造さん、その佛は、お前さまにとつちや、二人とも、満更の他人ぢやれえ筈でございます。せめて、線香の一本もあげてやつて下さいまし」

藤助が、重い枕をあげて、しめつぽい聲で云つた。

「金太、お前さん、手近で、私の名代に線香を立てゝおくれ」

おはまは金太にいひつけて、自分はむやみに煙をふかした。

「御新造さん、おいやでもござんせうが、明日の日も知れない私が命にかけて申す事を、一通りお聞きなすつて下さいませんか」

藤助が改まつていふ。

「何だか知らないが私は忙しいんだから手短にやつておくれ」

「ヘイ、畏まりました。御覧の通りの大病です。長口上を申上げる事は、私にだつて、辛い事ですから、御新造様が、素直に聞いてさへ下さるのでしたら私もたつた一言で濟むんでござんすが――」

「前口上はぬきにして、早くおひと云つたら」

「申上げます。そこに眞黒くなつて伸びて居りますのは、鐵五郎に傳右衛門でございます」

「それがどうしたといふのだえ」

「二人とも、お前さんのお情を受けてた男ださうでござんすが」

「私にいひたい事といふのを早くおいひと云つたら」

「お情のかゝつた二人が、二人とも、一緒に伸びて了つて居りますが、それは、最前長吉が申した通り、瀧樂齋様のお手にかゝつたんでございますよ」

「さうだつて事だね」

「瀧樂齋様は、御新造さまの何に當るお方でございましたつけね」

「云ひたい事といふのを、早くおいひと云つたら」

「今申しあげて居りますよ」

「瀧樂齋が私の亭主なら、どうだといふのさ」

「なぜ、樂齋様が、この二人をこんな目にお會はせなすつたか、お前さん、御存じでござんすかえ」

「そんな事を私が知るものかね。――おい藤助ぢいさん、私や、生れつき派手つ氣でれ、めんどう臭い事と、じめ〳〵した事は大きらひなのさ。お前さんのいひたい事といふのが、もしも、意見がましい事だつたら、氣の毒だが、お前さんの枕を蹴飛ばしてでも、この小屋を飛びだして了ふから、そのつもりでものを云つておくれ」

病人を睨みつけるおはまの眼が凄いほど光つてゐた。

青の光

ゾーカル映畫　常盤座上映

「モンブランの嵐」や「白銀の亂舞」の主演者として知られてゐる山岳映畫のスターであるレーニ・リーフエンスタールが獨立し監督主演した作品でカメラはハンス・シユネーベルガー、獨逸ゾーカル發聲映畫。

ストオリイはドロミーテン山岳地方の傳説から取材したものでこの地方の特産物である水晶に絡まる山の傳説を旅行者が宿屋の古い書物から聞く。この地方で満月の夜になると山頂の岩角から青い光が現はれ必ず不吉なことがあるといふ迷信がある。而もその青い光が現はれる時、ユンク（リーフエンスタール）といふ乞食娘が青い光の中にゐる。そのために村人から魔女のやうに嫌はれ迫害される。それを助けたのが畫家のヴイゴー（マッチアス・ウイーマン）でユンクは山の羊飼の少年の家にのがれる。そして次の満月の夜青い光を目ざして山に登るユンクを追つてヴイゴーが登る、また地主の息子トニオ（ベニ・フユーラー）もユンクの後を追ふが途中で墜死する。そしてまた不幸が村に訪づれる。しかしヴイゴーが青い光は洞の中の水晶が満月の光に照らされるのだといふことを村人に告げ、村人はその水晶を採つて終ふ。それを知つて自分の夢である美しい水晶洞を荒されたユンクは絶望して斷崖から落ちて死ぬ、麓の村ではヴイゴーを中心に祝盃をあげてゐる――

この傳説を中心とした山の傳説映畫で先づ第一にシユネーベルガーのカメラが素晴らしく、神秘を包んだ山岳、その麓に住む人々の牧歌的な生活と山村の美しさ、羊を追ふ高原の美しさが遺憾なく描き出されてゐる。

また全篇殆んどダイヤローグを省略して伴奏で筋を運んでゐるのも悧巧な手法であり、大半を靜物的な構成美で繪畫的に扱つてゐるのも山の映畫として特異な味を出してゐる

主演者リーフエンスタールは相變らずの健康美を見せてゐるが、この作品では特に美しいのが目立つてゐる【寫眞はリーフエンスタールとマッチアス・ウイーマン】

今夜旅順で柳咲子挨拶

松竹下加茂スター柳さく子一行は二日から中央映畫館で舞踊「奴道成寺」を實演好評を博してゐるが三日夜は目下「天龍下れば」上映中の旅順映畫館で舞臺挨拶をなし四日は午前中に戰跡見學をする豫定である

凱旋兵歡迎映畫會

滿鐵會社では四、五、六の三日間毎夜六時半より協和會館において第六師團凱旋部隊歡迎映畫會を主催する、映畫は弘報係撮影「守れ熱河」「トーキー版」「新興滿洲國」の外、映樂館の特別奉仕に係る阪妻主演時代劇「[illegible]士桂小五郎」である

佛財團の滿洲投資 根本契約近し

總裁歸社後卽時會議

巨額な放資を望むフランス側

フランス投資團の對滿投資協力に關する申出に對し滿鐵が九月三十日以來重役會議を續開して對策を練つてゐることは既報のごとくであるが、三日も午前十時半より開會協議するところあり、更に同日朝目下內地より歸任の途次京城にある林總裁に至急歸任されたき旨を

急電 し、同總裁よりは折返し村上理事と同道、飛行機にて四日正午歸任する旨の返電あるなど本問題の具體化の目睫の間に迫つたことを思はしめてゐる、今次のフランス投資團の中核をなしてゐる海外發展協會は同國における最も有力な財界人の集團で、從つて今次の對滿投資も豫想外に大規模な意圖を有するもの〻ごとく、投資額も數千萬圓臺の小額のものならむしろ回避し、出來得れば數億圓の投資をなしたき旨をすら洩して居り、それだけに影響するところ甚大なるものがある模樣である、たゞ滿洲國の現狀としては重要產業については

國家 統制を行つて居るので自然都市計畫や國道築造等の土木工事が主となるわけだが、如何なる工事を營むかは第二段として取敢ずフランス側が資本と技術を出し滿鐵が手引きをするといふ根本契約の締結が近く行はれる模樣である

飛躍的增進の滿洲國郵便爲替

口數四十割金額五十割增加

【新京電話】滿洲國郵政接收以來郵便爲替事務は急速の進展振りを示し、昨年八月に於ける國內郵便受拂口數二千八百餘口、金額十七萬三千九百餘圓であつたが、一年を經過せる本年六月に於ける受拂口數は三萬九千餘口金額一日十四萬八千圓で、取扱口數に於て一日四十割金額において一日五十四割を增加してゐる、右は國內の治安恢復、金融圓滑を物語るもので、商取引は漸次活況を呈し、民衆の生活も安定しつゝあることを示してゐるが、尙中華民國に對しての郵便爲替は南京政府に於て管下郵局に指令して滿洲國振出し郵便爲替の拂出しを拒絕せしめてゐるが、滿洲國に於ては郵政事業の本質に鑑み、その何國の振出したるを問はず滿洲國內郵政局を拂渡局に指定したる郵便爲替に對しては有效なるものに限り拂渡の請求に應じてゐる、その中華民國郵政局振出しにかゝるもので、大同元年三月までに拂渡されたるもの口數二千餘口、金額七萬四千餘圓である、又日本向け爲替に付ては本年六月に於ける拂出しは口數六千七百餘口、金額十四萬一千六百餘圓でこれを昨年の十月に比するに口數二千五百餘口金額五萬餘圓に對し口數において二十六割八分、金額において二十七割の增加を示してゐる、更にこれを一昨年に比するに口數において一日四十九割金額において一日七十三割の大躍進振りを示して居る

苹果不作乍ら高値で一息

滿洲林檎は既報の如く開港期の天候不順より本年は非常な減收を示し、目下出廻期にある紅玉の如きは前年の三分の一作といふ不作を示してゐるが、これは滿洲のみならず青森、朝鮮に於ても同樣非常な不作で從つて市價も著しく昂騰し昨今の大阪市場に於ける市價は一函（四貫入）四圓內外を唱へ、昨年同期の二圓二、三十錢に比し八割方の昂騰で州內生產者は不作ながら近年稀有の好値に漸く愁眉を開いてゐる

苹果市場 開拓に努力

果實輸出組合が

滿洲林檎の出廻期に入り滿洲果實輸出販賣組合では愈々大々的に市場擴張に乘り出した、本年度の組合員よりの受託高は

紅玉二萬四千貫、國光五萬二千貫、倭錦五萬一千貫其他七千貫

合計十三萬四千貫で

昨年八萬餘貫と總收高の六割强を占めた紅玉は本年僅か二萬四千貫といふ不成績で內地方面よりの引合は極力制限し專ら北滿方面に主力を注ぐことになつた、而して目下の豫定では

內地一萬八千貫、ハルビン五萬七千貫、其他各地二萬六千貫、豫備三萬四千貫で

關東州果樹協會が開拓した南洋方面の市場は本年は積極的に乘出さず三井等の買付に委することになつた

滿洲國へ交涉

西原借款擔保權を確保

對支借款の特殊銀行團が

【東京特電三日發】對支借款の特殊銀行團興銀、鮮銀、臺銀の代表者は二日午後會合して西原借款の有線電信借款擔保權確保について協議した結果、電々會社に滿洲國の現物出資せる財產が總て擔保物件であるから、株券擔保が法規上不可能である以上利益配當を擔保さすべく滿洲國と交涉するに決した、なほ西原借款中の森林金鑛借款もまたこれと同樣の態度をとる外ないといふ意向に一致した

特產物崩落の對策 當業者間に好評

實業部にはかく要望

世界的の環境不良により滿洲特產物の大崩落に深憂を抱いた滿洲國實業部では正に來るべき全滿農民の疲弊に善處すべく、將來に亙る根本的解決策としては大豆、高粱の代作として北滿小麥、南滿棉花の栽培獎勵、特產加工の改善方針を決定すると共に直面せる特產暴落の緊急對策として（一）大豆倉積獎勵及之に伴ふ緊急農產金融（二）特產輸出關稅の引下げ（三）特產運賃低減の三大方針の下に速に具體的對策を樹立することになつたが、右は從來の人力を過信した官僚的對策より離脫した所謂實際に卽せる有效適切なる對策なりとして當業者は勿論關係方面の異存なきところである、要は農民の生產コストを維持し、その實利益を確保することにある、卽ち資金の必要なる場合無理に賣急ぎがざるやう低利の資金を融通して

倉積 を獎勵すると共に現在の不合理なる運賃制度を改正し遠距離運賃の急速なる低減を行ひ輸出促進獎勵の建前から輸出稅の緊急引下げを行ふことは最も適切なるものであり、かくして農民の生活權を確保することが滿洲國建國の精神にも合致するものだとして速かにその實行を期待してゐる只政府要路のうちには特產調節のために買上げ方法を考慮しつゝあるやに傳へられるが、かくの如きは滿洲農產物の實際を辨へぬ滑稽至極の考へ方で、建國早々の滿洲國においてはその失敗は火を睹るよりも瞭然たるものだとして絕對に反對の意見を固持してゐる、今關係方面の意見を叩けば左の如くである

農民の實收を減さぬが第一義

融資金利を引下げよ

特產商瓜谷長造氏談

環境の不良と豐作の聲に脅かされた買控へから特產物が暴落を辿ることは眞に憂ふべきことだが、滿洲國政府としても左程狼狽しなくても宜いのぢやないかと考へる、卽ち大豆が假りに三圓七十錢迄暴落したとしても、金圓に換算せば四圓十四錢見當となる、然るに銀が四十圓乃至五十圓當時の際も大豆は四圓五十錢程度であつたから金圓では二圓五十錢見當である、今新京大連間の鐵道運賃、麻袋を合して一圓二十錢として双方からこれを差引けば前者が二圓九十錢

米穀 は一圓三十錢となり新京での大豆手取りは現在の方が二倍以上に相當してゐる筈である但し直面せる三大方針として擧げられたものは最も必要なものであつて、殊に國內消費にあらざる大豆の輸出稅の如きは速やかに低減すべきである、又倉積を獎勵することも緊切だが、資金の融通に當つては低利であることを要する、大興公司邊りの融通では月三分乃至四分と聞いてゐるが、かくの如き高利では實績を擧げることが出來ない、聞くところによると政府要路のうちでは調節のために特產買上げの見解を有する人があるやうだが、斯くの如きは全く冒險であつて、內地の生糸を鑵詰にした例もあり、これを燒却する底の覺悟がなくてはならぬ、國內消費

米穀 の買上さへ內地では手を燒いてゐる、況んや輸出品たる特產物を買上げて調節しようなどといふことは失敗の基である、而も相場を安くすればもつと消化することが出來ると思ふ

鮮取株式部土曜半休決定

【京城】朝鮮取引所株式部の土曜半休は夏休みの意味で九月末迄實施したが、今回業務規定を改正年中土曜半休實施方申請中の處總督府より正式認可の指令があつた

三市場休業

四日仲秋節で

明四日は仲秋節に付滿洲各地取引所及び上海標金市場は休業するが大連特產、錢鈔、五品の商品（株式部は休業せず）も同樣休業する

金業交易所等

[illegible]

シムラ會商愈々本筋に入る

各國代表の總動員

【シムラ二日發國通】英本國當業者代表者團は二日宿舍セシルホテルで日本代表部の綿布關稅引下げ要求に關聯し、印度政廳の意を受けて對策を審議し、印度政廳に建言しやうとするものと觀られる、日本代表部も二日政府顧問卽ち民間代表を交へて協議を遂げた、斯くしてシムラ會商は日本代表部の提案を基礎に愈々本筋に入り各代表とも總動員の有樣である、日本代表部の提案に對し印度代表では交換條件として割當制度を立て逆襲し來るとの觀測も行はれ一方この際民間代表部の交涉にさんとの提案を爲すのではないかとも觀られてゐる

米作收穫豫想

前年對八分强增

總額六、五五六七萬石

【東京三日發國通】農林省發表＝本年の米作付反別は三百二十一萬町三反にしてこれを前年作付反別に比すれば四萬五千三百七十八町（一分四厘）を減少した右は主として用水不足のため作付不能、轉作耕地の改廢調查方法改正の結果等によるもの〻如くである、而して九月二十日現在に於ける收穫豫想高は六千五百六十七萬五千百八十石にして、前年收穫高に比すれば五百三十萬九千二百九十六石（八分八厘）の增加を示した、蓋し本年の稻作は苗代時期に於ける天候概して順調なりしを以つて、苗の成育良好に進み、移植後は氣溫高く旱天持續せるため一部地方で旱害ありたるもその他の地方では稻の成育促進せられ、その後に於ける氣候も概ね適順にして作付反別の減少したるにも拘らず前記の如き收穫を見るべき豫想である

滿鐵巴里駐在員 坂本氏近く歸連

事變前よりパリに駐在し極東事情の宣傳に功のあつた滿鐵參事坂本直道氏は事務打合のため目下印度洋經由來滿の途にあり、本月中旬上海着の豫定であるが、同氏はフランス投資團側の事情に精通してゐるので滿鐵ではフランス側との交涉が進展してゐる際とてその來連を待つてゐる、なほ同氏は一時歸朝の形式になつて居り事務打合せがすみ次第パリに歸任する筈

滿洲國商標法の一瞥（六）

中村如峰

五、滿洲國の商標とは

滿洲國商標法に關して批判すべき事項はまだ澤山あるが、暫くこれを後段に讓ることゝして、茲には商標法の實體に觸れて見たい。滿洲國の商標法を一覽するに、その條文中には難解の字句が多く、且つ抽象的な箇所も少くない、故にこの法律をこのまゝで、別に關係法規の發布もなく、最も經濟的關係の深い日滿交涉の協調もなくたゞ商標法は國內法なりとの見地で、實施を敢行したならば、忽ち取扱上に疑義を生じ、官民意思の疎隔を來し、折角期待された法令もその價値を滅却すべく、殊に滿洲國の全商標中に其大部を有する我が商標使用者が遂に一大困惑に陷るであらうことは、たゞに本文の記者のみの杞憂ではあるまい、而も商標法の如きは唯に國內關係法規たるに止まらず、廣範圍に亙る對外的交涉を有つものである。元來、一國の法令は其の規矩を示すべきものであり、深刻な權利關係を定めた商標法の如きに於ては殊に難解な字句や、抽象的な文章を避け、其の法文は誰人が見ても所謂簡明直截、直に理解諒得の出來るもので無ければならぬ、若し已むを得ずして之等の字句、條章を用ひたならば、これに對する當局の註釋なり、方針なりを指示すべきである、然らざれば徒らに法令取扱當局を苦しめ、これに從ふ民衆を惱まし、法令運用上に支障を來すに至るものであるからして法制當局は心すべきことである。

夫れで先づ滿洲國商標法では、商標を如何に取扱つて居るであらうか、それから檢討して行かう

▲商標の定義 滿洲國商標法に依つて商標の定義をこしらへて見よう

滿洲國商標法上の商標とは、營業として自己の生產、製造、加工、選擇、證明、取扱ひ又は販賣する商品なることを表彰するために、商品に使用する文字、圖形若くは記號又はその結合をいふ（第一條第一項及第二項）といふことになるであらう、卽ち前半に商標の意義を定め、後半は商標の本質……商標の實體を構成すべき資料を規定したものである

滿洲國商標法は日本に倣ひ、營業の種類として、生產、製造、加工、選擇、證明、取扱又は販賣を列記して居る、この生產とは原始生產に當り、自己の農園の生產に係る林檎に或る記號を用ひ、又は自己の牧場に產した羊なることを表彰する爲に、特定の記號を烙印として用ゆるが如きをいふ。次に三越で取扱ふ商品の多數は、三越の工場で製造、加工したものでなく、廣く全國の市場から現出する商品に就て優良品を選擇し、三越の名に於て販賣しても、三越の信用を傷けないといふ觀念に於て販賣するものに外ならない、之等の商品に用ゆる丸越の商標は、卽ち選擇、取扱又は販賣の商標たると同時に、三越の信用に依つて顧客を誘致する點から見れば、證明の商標といふことも出來る、現時、各種の同業組合に於て嚴密な商品の檢査を施し、その內規に合格した商品に附する檢査證の如きは、最もよく證明商標の本質を備へたものである。またこの營業の種別中に輸出を附加して居ないが、之は日本と同樣に取扱中に包含されて居るものと解すべきである。

◇

商標の構成分子は、文字、圖形、記號又はその結合以外にはないが日本商標法では夫れに特別顯著さといふ要件が條文に明記（日本商標法第一條第二項）されて居る、この特別顯著といふ事は、商標の要件として日本だけでなく、世界の商標法は何れもこれを明示してゐる、支那の商標法第一條にも明記されてある、この特別顯著性を要件とするといふことは、一定の商標を附した商品を、他人の取扱ひに係る同種商品と、市場において明かに區別せんが爲である、故に何等特別顯著性のない圖とか地紋とか總點などいふものは、商標としての登錄資格を與へないといふことである、然るに滿洲國商標法では草案でその第一條第二項に特別顯著な商標たるの要件とすべく明記して居つたが、本法では夫れがオミットされてある、眞逆に滿洲國商標法が特別顯著性を要求しない譯ではあるまい、特別顯著性は商標の要件として周知の事實なるが故に、特に明記する必要なしとしてオミットされたのかも知れないが、何れにしても不親切な取扱方である（未完）

外國爲替管理 關東廳令內容（下）

橫山理財課長解說要旨

第八條は外國通貨、外國爲替又は外國通貨を以て表示する債權の賣買をなすものに對する屆出規定であつて、之によれば錢莊業者、銀行、錢鈔取引人は本令施行後一月內に其の營業を爲す店舖を屆出る必要があり其他店舖の變更、營業の廢止に對しても屆出が必要であると規定してある。「第九條」は「第八條」によつて屆出られたるものに對しては以下三項の例外に限り許可の必要なしと云ふことを示して居る、第一項は客の注文に應じてなす場合で委託を受けるとは客よりの注文にて取引人が取引所に上場する場合で卽ち受動的なる場合を意味し、第二項は營業者が積極的に動く範圍を制限して第一項の受動的取引をなすに當つて何うしても積極的に動かねばならなくなつた場合、或は外貨資金の相場の變動を防ぐ爲に、必要なる賣買に於ては許可不要となつてゐるのである、第三項は簡單だから省き「第十條」は業として外國爲替の賣買をなす者の屆出義務の規定であり、その範圍として本令施行地と滿洲國間との爲替には屆出の義務無く、支那との間の爲替業者（銀行のみならず錢莊業者も）歐米爲替業者も屆出の必要あることを規定してゐる

「第十一條」は取引所の錢鈔取引人の報告義務の規定である、然してこの報告には顧客の戶別分けに加へてその取引の內容、目的なも詳細に報告しなければならない故、錢鈔業者は報告の完全を期するため、顧客より聞いて置く必要がある「第十二條」は外國爲替の賣買を爲す者は、外國通貨、外國爲替及外國通貨を以て表示する債權の賣買高及賣持又は買持高を一定の規則により屆出なければならないことを示してゐる、但し現在の新賣持買持は當分の間銀行のみとなつてゐる「第十三條」は外國通貨による證券又は債權を所有するものの報告義務の規定であり、この國際國幣、鈔票によるものは報告の義務なきものとされてゐる、「第十四條」は條文の如く簡明にして「第十五條」では以上の如く通常報告を受ける外、關東長官は必要と認むる時、事項及人を指定して報告を徵集することの權限を規定し「第十六條」は關東長官の第一條の禁止又は制限に關する事項には其の帳簿其他の檢查權の權限の規定であり、「第十七條」は說明を要せず「第十八條」は本令施行地內に本店を有し許可を得たものが、內地朝鮮、臺灣及樺太に於て爲す取引又は行爲に就いては支店に於ては許可を受くる必要がないことを規定してあり「第十九條」は、第十八條の地理的交替の場合と見做して差支へなく「第二十條」「第二十一條」は共に錢鈔取引に關する關東長官の取締、監督權の規定であるが、之は錢鈔取引所取引に就いて長官が相當に止むを得ざる場合に於てのみなすのであつて、常時はこれが發動を見る事はないと思ふが、その場合あれば運用するを得と規定されてゐる

「第二十二條」は特に「前二十一條」の規定に基きて發する命令に違反したるものは一年以下の懲役若は禁錮二百圓以下の罰金又は拘留若は科料に處す等との特別罰則であつて、往々この「第二十二條」に違反したる者は處罰を受けないかの樣に解されて居る向もあるが、これは誤りで他の刑罰はこの外國爲替管理法令の「第五條」「第六條」「第七條」の一般處罰をその儘受ける事となつてゐる點をよく注意して置かればならない「第二十三條」は具體的に云へば本令施行地內に於ける外國人の該犯罪に對する處罰の規定である。「第二十四條」は條文通り、以上の如く大體逐條的に二十四條の管理規則を簡單に說明し終つた事と思ふが最後に申して置きたい事は、本令も愈々十月五日を以て施行される事となつてゐるので、從つて其の報告義務の必要も發生するわけだから、義務負擔が、相當に多いが本令を充分研究されて本令施行後出來得る限り違犯の少い樣努力される樣お願ひする次第である（終り）

株式

新東新安値 當市不變

[illegible]

豆

[illegible]

銀

[illegible]

株

[illegible]

特產

市況（三日）

賣物多く大豆軟調

今朝の定期は大豆軟調を辿り豆粕は大豆安を眺めて[illegible]

◇定期前場

[illegible]

錢鈔

買氣旺盛鈔票强調

[illegible]

市場電報（三日）

銀塊及爲替

[illegible]

神戸日米

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

[illegible]

五品

前場

[illegible]

商品

綿糸低落

麻袋產地安

[illegible]

滿鐵株（保合）

[illegible]

上海爲替情報

【上海三日發】標金は氣乘薄の爲當地商內のみにて小市保合、弗は歐米輸入と銀行買の爲弱含み[illegible]

上海標金

手形交換高（三日）

爲替相場

鮮銀

[illegible]

（明治四十八年十二月五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部金五錢 一ケ月金一圓二十錢 郵稅金十五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢 特別指定場所二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

米艦隊の滯留は經費問題でない

東洋情勢注視の目的

ス長官布哇で語る

【ホノルル二日發國通】ホノルル滯在中の米國海軍長官スワンソン氏は米國の海軍問題殊に對日太平洋問題に就き新聞記者に左の如く語つた

米國大西洋艦隊の太平洋殘留は最初經濟問題のためだつたが現在では極東に於ける情勢の進展を注視してゐる形で適當な時期が來れば何時でも引揚げる米國の海軍政策は太平大西兩洋に强大な二箇所の根據地を持つことだがこれが決定を見る迄には相當な時日を要するハワイの眞珠灣は最も重要で海軍としては海上艦隊が主體であり飛行機は右腕潛水艦は左腕だから艦隊の擴張に伴ひこの兩腕も又大きくする必要があり眞珠灣の飛行隊が事實上必要となる所以である米國が過去三回のジユネーヴ及びロンドン軍縮會議で海軍建艦競爭中止を主張したが各國は馬耳東風に聞き流した、この狀態の下に於ては米國が條約の許容限度迄建艦するは當然であり何れの國も反對又は不平を並べる理由はない

パナマ運河の太平洋岸に軍港

次期米議會に提案か

【サンデイーゴ二日發國通】米國上下兩院議員海軍視察團一行は二日サンデイーゴ軍港に到着した一行中のジョージア州選出上院海軍委員會委員ラツセル氏は明年一月の議會にパナマ運河太平洋港に新に海軍根據地を建設するの案を上程する計畫なる旨を發表し左の如く述べた

目下太平洋岸に集中されてゐる米國太平洋並に大西洋艦隊は更に向ふ數ケ年を太平洋岸に留るものと豫期されるが現在の狀態では一朝パナマ運河が破壞された場合には之等の全艦隊はパナマ運河地帶に一つの海軍根據地をも持たないことになり寒心すべき狀態に陷るので次期議會にパナマ運河西端に海軍根據地を建設する案を提出する筈である

浦鹽港の水先案內

ソ聯强制を通告 我方强硬に抗議

【東京三日發國通】ソウエート政府は去る八月二十六日突如浦鹽港に入港する外國船舶は水先案內を强制的に必要となすべき旨を通告して來た、元來浦鹽港は水先案內人を必要とする程船舶の出入少く又わが國の北陸汽船、朝鮮郵船、北日本の三社は久しい間水先人無く定期命令航路に從事してゐた、今回の規則に依つて日本及び外國船の負擔は増加することゝなり、よつて帝國政府は曩に在浦鹽攻根總領事代理に訓令して水先案內制度の撤廢、それが出來れば我が國の定期船に特に强制的の水先制度の除外例を設くることの抗議を提出し更に九月十六日同地當該官憲を訪問し同樣趣旨を述べたが一向埒があかず、そこで更に事件をモスクワに移し大田大使をして交渉せしめた、大使は二十一日外務人民委員次長ソコルニコフと會見の際本問題に言及し更に又二十九日には酒匂大使館參事官をして交渉せしめたが今日に至るまで蘇聯側は難色を示してゐる旨二日大田大使より本省に公電があつた、右の種々の情報を綜合するに蘇聯側では最近浦鹽港に大々的軍事上の設置をなしルスキー島の防備或は潛水艦等を浮べて居るため秘密の漏洩を懼れて斯る制度を設けたものと見られる、なほ我が外務當局では今後引續き强硬なる態度を以つて抗議することゝなつた

北鐵內紛續く

【ハルピン特電三日發】北鐵職員の召喚とともに貨車盜引の關係者の一人滿洲里驛機關庫長スツイネンチは風を喰らつて逃亡したがルデイ管理局長は獨斷でソビツキを後任として任命したので田機務處長も徐桂林を任命した、こゝにも兩者の對立が演ぜられ、リ、徐兩名にもそれぞれ自分が正式代理だと全線に檄を飛ばした

北鐵換算率交渉注視

水産組合の態度

【東京特電三日發】停頓狀態にあつた北滿鐵路讓渡交渉は最近滿ソ當事國間に促進の氣運が釀成、ソ側の提議によるルーブル換算比價の審議により交渉は漸次打開されゆくものと見られるに至つたので露領漁區租借料問題でルーブル換算比價に重大なる利害關係を有する露領水産組合では近く幹部會を開き組合として處すべき態度を決定する筈である、卽ち露領漁區租借料は昭和六年幣原トロヤノフスキー協定によりアコ會社々債額面一ルーブルに付き三十二錢五厘換を以て納入する事になつてゐるが今年度上期租借料納入に際しソ側は社債賣盡しと協定當時に比し圓爲替の下落を理由に換算率の引上方を要請して來た、之に對し露水組合は協定當初トロヤノフスキー氏が言明した通りアコ社債は二千五百萬ルーブル發行される筈で假に之を賣盡したとしても同協定はソ側の體面を考慮し技術的に圓貨の對象をルーブル貨とせず、社債となしたに過ぎないのみならず、廣田、カラハン交渉により漁區安定か協定づけられた今日ソ側の換算率引上要請は協定に悖るものであるとして一蹴したるもソ側は何等かの機會があれば再び換算率の引上をなさんとする意向あるもの丶如く今次交渉の北鐵讓渡の問題とは事情を異にするものではあるが、同交渉の成行が間接にでも漁區租借料換算比價問題に惡影響を及ぼす恐れあるにおいては組合として極力これが防止に努めねばなるまいとされてゐる

電々の配當を對支借款擔保に

銀行團代表會合決議

【東京三日發國通】對支借款の特殊銀行團たる興銀、鮮銀、臺銀の三銀行代表は二日午後興銀に會合し西原借款中の有線電信借款擔保確保の件を協議した結果滿洲國が所有する滿洲電信電話會社の株券の利益配當を擔保として確保することに方針決定し滿洲國と折衝することゝなつた、尚金鑛森林借款も同樣の態度をとる他なしと見られてゐる

獨、蘇間の感情惡化

蘇聯記者排斥に

【新京電話】ドイツよりの電報によれば、ドイツ聯邦國會議事堂放火事件裁判は目下ライプチヒにて開かれてゐるが、右事件が特に諸外國の注目を惹いてゐる關係上、ドイツ政府では外國新聞通信記者の傍聽を許可したるに共産主義並びに社會主義は達觀的通信を爲し得ずとの見解の下にソ聯記者に對しては不許可の方針を執り、先月二十二日ライプチヒに到着したソ聯記者二名に對し數時間の拘留をなしたが、ソ聯政府では右に對し極度に憤慨しその應報手段としてドイツより自國記者に引揚げを命じ、同時に自國內のドイツ記者に對し退去命令を發するに至つた、これが爲兩國感情に惡化を來してゐる

植民地特別手當廢止

きのふ閣議で意見一致

【東京三日發國通】齋藤首相は豫てより行財政整理の一端として國庫補助金交付の減額整理各委員會委員の手當植民地特別手當等に就き考慮中のところ三日の閣議で首相より差當り官吏にして委員を兼ねるもの丶委員手當全廢、植民地官吏手當の廢止制限、年度末手當の廢止を提案し此際是非之が實現を期し度しと述べ各閣僚とも異議なく之に同意したので政府は直に堀切翰長の手許で詳細調査研究をなした上事務次官會議に附議し實現を期し行政整理の一端を實現することゝなつた

定例閣議

【東京三日發國通】三日閣議は午前十時開會（三土鐵相缺席）先づ廣田外相よりシムラ會商の經過並に松平大使の報告に基く英政府の態度に就き詳細說明し通商條約の效力一ケ月延長に關し政府は樞府に御諮詢の手續を執るに決したいと諮り各閣僚異議なく「日本印度間の通商に關する條約の效力存續に關する暫定取極締結奏請の件」を可決し次いで雜談に入り十一時五十分散會した

暫定取極

樞府へ御諮詢

【東京三日發國通】日本印度間の通商に關する條約の效力の存續に關する暫定取極め奏請の件は三日の定例閣議で正式決定を見たので直に內閣より上奏の結果卽日樞密院に御諮詢あらせられた

門野氏

ボンベイ着

【東京三日發國通】外務省着電によれば門野重九郎氏は二日ボンベイ着三日シムラに到着する

輸入割當制

當業者見解

【シムラ三日發國通】印度側が提議すると見られる輸入割當制については我が當業者は左の見解を持してゐる

割當制は實際問題として困難で印棉を買ふのも、綿布を賣るのも商賣だから相場を無視して商賣は出來ぬ、例へば棉花の輸入數量協定をしても、日本は協定だけの數量の棉花を必らず買はねばならぬと束縛される譯に行かぬ米棉が安ければ其方を多く買ふだらう、印度に輸入數量協定例へば綿布の數量協定してもそれは單にそれだけ輸入出來ると云ふだけのことで印度が買はねば何にもならない

日英業者會見

【シムラ二日發國通】日英業者の最初の會見として注目されたクレアリース、倉田兩氏の會見は二日行はれる豫定であつたが代表會議を開いた爲め延期され次回の會見は何時になるか見込がつかぬ

半月司令官 寺島中將

再び軍令部出仕

【東京三日發國通】九月十五日練習艦隊司令官に補せられた寺島中將は在任僅か二週間にして再び軍令部出仕として中央に轉補せらるゝことになり其の異動に伴ひ三日左の如く人事異動を見ることゝなつた、右はロンドン條約以來幾多の問題を惹起し五・一五事件にまでも進展するに至らしめた海軍首腦部間の不統制の餘波であり海軍部內では大角海相の優柔不斷なる軟弱性に依り今次の如き不統制無定見なる異動を生むに至つたものとして憤慨してゐる向が多い

練習艦隊司令官海軍中將 寺島健
補軍令部出仕

海軍兵學校長海軍中將 松下元
補練習艦隊司令官

凱・旋・將・軍

きのふ奉天發

【奉天電話】熱河聖戰に赫々たる武勳を現し內地凱旋の途にあつた坂本六師團長は一日來奉以來日滿各方面に離滿の挨拶を爲してゐたが三日午後一時半發はとで參謀長以下十一名を從へ在奉日滿要人その他小學生一般市民等多數熱誠なる見送裡に晴れの凱旋の途についた

玖馬遂に戰禍

【ハバナ二日發國通】革命軍事政府の成立と共に監禁されたデ・セスペデス派の將校團五百名は二日遂に革命軍と戰端を開き革命軍は大砲機關銃小銃を集中し猛烈な反擊を加へ交戰は午前八後に至り最高潮に達した、兩軍の死傷者は二十名餘であるが右戰鬪で居留米人一名は殺害された

平價切下げ

ル大統領決意か

米のドル擁護最後策

【東京特電三日發】ニユーヨーク來電によればルーズヴエルト氏の產業復興政策はその後效果を奏せず經濟危機は依然解消されないので大統領はもはや平價切下げによりドルの安全をはかり信用機關の總動員をなして一般企業界に新規の注射を施す外なしと決意したと傳へられる、ドルの安定レベルは一ポンド五ドル說が有力である

聯盟ラ博士上海着

技術合作機關構成に關して

宋子文と重要協議

【上海特電二日發】國際聯盟より支那に技術合作のため特派された聯盟保健部長ライヒマン博士は製糸、衞生、農業の三專門家と共に二日午後イタリー船テロッツ號で上海到着、カセイホテルに入り直に宋子文を訪ひ着任挨拶後技術合作の最高機關たる全國經濟委員會の構成、權能につき意見の交換をなした

【上海二日發國通】國際聯盟保健部長ライヒマン氏は二日上海に到着したが午後二時宋子文を私邸に訪問國際聯盟の對支技術合作問題に就き約二時間に亘り協議した一行は三、四日上海に滯在後南京に赴き行政院長汪精衞と技術合作の遂行に就き懇談を遂げる筈である一行は今後原則として南京に駐在するものと見られて居る

五中全會議

一年延期

【新京電話】支那の五中全會議は本年十一月開催の豫定の所、河北問題、各地匪賊などの國內問題のため來年十一月に延期することに決定した、而して國民大會は來年三月招集することに決定し政府では各機關に命じこれが準備をなさしめると共に國民大會組織法と選擧法を作成することになつてゐるが一般に國民大會が果して中國內政問題にこれだけ寄與し得るか疑惑の眼を以て見られてゐる

皇陵を發く

【北平特電三日發】老耗子匪賊團五千名は撫寧一帶の地域に蟠居し滿洲國境に近く擾亂行爲を敢てせんとする情況あり、關東軍は日滿議定書に依り國土保衞の責任上これを放置するを得ず近く何等かの處置を講ずることゝなつた、馬蘭溪南側の清朝皇陵は過般來數度に亘り正式軍服を着けた支那人團體のため發掘された最近も該方面に不逞團橫行してゐる情況に鑑み滿洲國境に接したる東洋文化を誇るに足る舊蹟保存のため日滿兩國軍は小部隊長臨時に派遣せんとさせるに同地にある縣長は保安隊を同方面に集中せしめたのでかくては兩部隊間に流血の慘事を惹起する懸念あり日本側は近く右に關し具體辦法を講ずるやうに支那側に嚴重警告を發すると

蒙古懷柔畫策

【奉天電話】反滿抗日に躍起の南京政府では最近蒙古懷柔を畫策し積極的行動に出で蒙古にて絕對的勢力を有する班禪喇嘛及び彰嘉活佛に對し蒙古宣化大佛なる稱號を與へ九月より毎月八千元を支給することになりこのほか無電機、銃器彈藥なども補充し各種の宣傳工作を實施して蒙古人等の對日滿感情惡化をはかりつゝあり

國債賣却方針

【東京三日發國通】四分利國債二億三千餘萬圓の賣却に依つて短期金融市場は一時引締りを呈し一部では日本銀行の國債賣止め說が傳へられたが二日午後高橋藏相土方日銀總裁との意見交換の結果日銀の引受國債賣却方針は從來通り變更なく低金利に乘じてやゝもすれば擡頭する思惑的風潮を抑制することゝなつた

海軍異動

【東京三日發國通】

第一航空戰隊司令官 海軍少將 及川古志郎
補海軍兵學校長

海軍航空本部技術部長 海軍少將 山本五十六
補第一航空戰隊司令官

霞ケ浦航空隊司令官 海軍少將 佐藤三郎
補海軍航空本部技術部長

海軍航空廠飛行機部長 海軍少將 和田秀穗
補霞ケ浦航空隊司令

全滿商議聯合會

きのふハルビンにて

【ハルピン特電三日發】全滿商議聯合會は三日朝十時日滿倶樂部で開會各地委員の外官民多數列席の上山田理事司會の下に加藤ハルピン會議所會頭。來賓等の祝辭、會計委員の改選、事務報告あり、正午は森島總領事、午後六時半は滿鐵の招待會に臨み第一日を終つた

黎明熱河斷描 (三)

島田特派員記 山口特派員撮影

日用品の物價

想像もつかぬ程總てが高い

交通機關整備が急務

考へて見ると日本人は確に騷しい人種である、世界中いかなるところに住んでゐても、朝は味噌汁を求め、晝はお新香でお茶漬を食ひたがる、熱河の奧地にゐても矢張り鰹節しの味を忘れがねてゐるのだ米も熱河で得られる色の黑いのでは我慢が出來ないのだ、交通不便な熱河の地にゐながら、滿鐵沿線で食べてゐる程度のものは無理しても食べやうとする……一事が萬事この調子で、從つて熱河省內における邦人の日常食料品、日用品の物價は滿鐵沿線では想像もつかぬ程高價なものになつてゐる、八月末の調査によつて、最も卑近な例をとつて見よう

	白米一俵	ビール一本
滿鐵沿線	七・〇〇圓	〇・三五圓
北票	八・八〇	〇・四五
朝陽	一〇・五〇	〇・六五
凌源	一二・〇〇	〇・八〇
平泉	一三・五〇	一・〇〇
承德	一五・〇〇	一・二〇

▽……△

右の表に示す如く、物價は奧地に向ふに從つて高くなつてゐるが、北票は奉山鐵道北票支線の終點に當り、鐵道によつて品物が割合簡單に輸送されて來る關係上滿鐵沿線と大した物價の開きを見せてゐないのであるが、それでも米が俵について一圓八十錢の開きを示しビール一本につき十錢高くなつてゐれば相當な高率ではあるまいか

更に朝陽から奧地に進むにつれて暴騰してゐる物價は、正に滿鐵沿線地帶に住む者の驚歎に値しやう現在北票から先きの輸送は全部奉山バスの獨占事業として行はれてをり、輸送運賃が物價指數に影響してゐることは勿論であるが、參考までに北票よりの運賃について述べるなれば、貨物の輸送は六つの階級に分れてゐて、各々百キログラムにつき左の料金である

	承德	凌源
一等	三二・六〇圓	一六・六〇圓
二等	二九・三四	一四・九四
三等	二四・四五	一二・四五
四等	二一・一九	一〇・七〇
五等	一六・三〇	八・三〇
六等	一三・〇四	六・六四

而して人間の運賃は北票より承德まで十六圓五十錢、凌源まで八圓五十錢で、丁度貨物の五等に相當してゐる、以上の如き狀態で、將來熱河に鐵道が敷設されるか、道路が完備してバスの料金が低下せぬ限り、邦人日用品の物價の低下は望み得ないわけである。

▽……△

以上主として日本人本位の日常必需品の物價について述べたが、更に全般的に見ても熱河は相當諸種の物資は缺乏してゐるが、中でも一番缺乏してゐるものは木材である、承德における日本人の旅館は大たいていのところ部屋は勿論、便所にまでドアがない、僅かに暖簾が吊り下げられてゐる有樣である、それ程までに木材は缺乏してゐる、從つて相當高價を支拂つても却々手に入らない、承德派遣の我が關東廳警察官が、事務開始に當り椅子が足りないので市中に求めると、僅かに平な板に脚が四本ついてゐるといふだけの椅子が一脚十圓以上、然も調べて見るとその材料は全部古い棺桶を打こわしてつくつたものであつたといふ、凡そ滿鐵沿線の安全地帶に住む人々の、想像を遠く飛び越える話ではないか、又冬季に向つて極寒の熱河省では何れも早や燃料の心配が始まつてゐるが石炭地帶の如く思はれてゐる熱河にも人一倍燃料の惱みがある、石炭の出るのは北票附近及び平泉の近くであつて、同地附近では極安く石炭が手に入るが、近くに石炭の產出地を持たない承德方面では、輸送賃金の關係上一噸四十圓以上となり、豫算に大異狀を生じ、うかつに石炭も焚けない有樣である、加ふるに山岳地帶の悲しさに高粱の產が少なく、オンドルの唯一のたきつけたる高粱の根は百斤十圓以上と云はれてゐる

以上卑近な例に依つて熱河の物價狀態を述べたが、此等の物價は交通機關の完備を待つて始めて低下するものであり、少くとも此處一ケ年の間は低下は望み得ない狀態におかれてゐる（寫眞は凌源におけるバス發着場）

社説

第六師團後半部隊の凱旋

今回凱旋する第六師團は、其の一部は去月二十三、四、五日の三日に分れて來連し、二十五、六、七日の三日に渉りて凱旋の途に就いたが、その他は本月三、四、五の三日に分れて來連、五、六、七日に渉りて凱旋の途に上る。而して坂本師團長に率ゐられる司令部も既に三日の夜來連した。第六師團が炎熱、酷寒を冒して、各地に轉戰し、最後には長城内外に敵匪を平げて、滿洲國の治安を定めた功績の偉大なるは周知の事實で、曩に菱刈關東軍司令官の賞詞もあつた。先半部隊の凱旋に際して、市民は熱誠を傾けて歡迎送し感謝の意を表したが、目下、後半部隊の凱旋に當りても、同じく熱誠を披瀝して、種々の方法を講じて歡迎送の準備を調へた。

◇

坂本師團長始め幹部諸氏の別辭は、極めて謙遜で、其の功を部下と國民に歸し、且つ部下に多くの犧牲者を出したのを遺憾と爲す旨の陳述があるが、吾人はそれだけ、此の師團の辛勞の大なりしこと、並にその統率者の功績の偉なることを思ふものである。而して師團長以下の此の謙讓な心境、部下を愛する精神ありて、部下も亦赴難の忠、挺身の勇を發揮し得るを知る。これぞ此の師團が幾多の辛勞に打勝ちて偉大な功績を擧げた所以である。しかも此の上下一體の精神は皇軍全體に共通充滿するもので、皇軍の向ふ所敵なき所以は實にこゝにある。吾人は此の滿洲建國のために偉勳を輝かした師團の最後凱旋部隊と共に司令部を歡送迎するに當りて此處に改めてその勳勞に感謝の意を表するものである。

人は餘るか足らぬか

五・一五事件の公判にて橘被告は「足りないのは土地でなく人だ」と喝破した。此の意味は恐らく耕地が足りないのでなくこれを耕す人が足りないとの意味であらう。「高き教育を受けたものが農村に留まらぬ」と慨歎した陳述と相照する言でありでなく、普通教育を受けたか受けぬかの人達まで多く農村に留まらない現狀である。併し彼等が農村に留まらないのは其の人の罪ではない。留まることを不可能にする教育と政治との罪である。「土地を耕したくとも耕させないのは、マルサスの説く如き自然關係でなく、社會的關係である」との言は味ふべく自然關係のみならばまだ〳〵餘裕があるのに、社會關係が、その餘裕なからしめるのであるといふので、これは畢竟政治から出て來る。政治を改めて農村の維持繁榮を圖り、教育を變へて農村に働くを樂しむ人物を作るなら、問題は解決されるのである。

◇

以上は農村に關することだが他の方面でも同樣である。仕事がなくて人が多い。故にルンペンが多いといふのが一般の言ひ草である。丁度農村に土地が足りなくて人が餘る、それ故に農村外に溢れ出る。(それで益々ルンペンが多くなる)といふのと同樣である。併し實は人が多いのでなく、政治、經濟の機構が事業を起させないのである。又人材を適所に配置させないのである。又教育の缺陷からしてあたら人材を殺して無能人を輩出させる。適々有爲の人あるも社會の機構は之れが發見と使用とを困難ならしめるのである。

◇

人が多過ぎるといふ一方に、人が無いといふ歎聲は、吾人の屢々聞く所である。此の矛盾した歎聲は何れも誤りではなく、何れも現世の實相である。しかも何れも實相ではなくして共に誤りであるのだ。ルンペンは有り餘るが、いざ此仕事を任せるとなると人がない。併しルンペンが有りすぎるのは、社會機構を改めて人を適當に使用する仕事を起すことをしないからであり、仕事を任せる人がないといふのは有爲の人材が頭を出し得る機會を與へられず、しかも物色する側の人に眼がないからである。人が餘るといふのにも、足りないといふのにも二樣の意味があるが、凡そ人が集つて作る社會に、餘つたり足りなかつたりするのは、その組織に缺陷あるを豫想せざるを得ぬ。目下人心不安といふ大問題があつて政府でも之れを問題にし、政友會も之れを問題にしてゐるが、此の人心不安の原因は畢竟「人が餘つて、しかも足らぬ」といふ點にある。考ふべきは「人」の問題である。

滿洲は成長する 行末が樂みだ

新京にて 杉村陽太郎氏談

【新京電話】渡滿以來各方面の視察に忙殺されてゐる杉村公使は三日午前十一時より記者團と大使館に於て會見左の如く語つた

一、飛行機で佳木斯から永寶鎭富錦方面まで行つて來たが非常に景色が良く飛行機もまるで玉突臺の上を滑つてゐるやうだつたハルビンは呂市長に會つたがあの人は滿洲で最も印象を與へられた一人である年は若いし建設的で非常に力強く感じました

一、アメリカのソ聯承認問題が大分噂されてゐるが戰債問題の經緯などに付ては僕も良く知らんが兎も角アメリカ人はロシアが好きらしいと云ふのはアメリカ人と云ふのは非常に大陸的でロシアなどへ出かけて來た者はあの大陸的な建設事業に直ぐに共鳴して仕舞ふらしい

一、滿洲國も既に基礎が固まつて來て行末が樂しみだ恰度聯盟で承認の採決が行はれた時大體三分の二以上は大勢順應の意向らしかつたが強硬に不承認で突張つた連中も二三年もすれば後悔するに違ひない先生達も日本が不承認で聯盟を脱退しやうなどとは考へて居なかつたらしいよ兎に角こんなことになつて見れば滿洲國から自ら手を引いたやうなものですからね

尚ほ氏は五日奉天に向け出發し同地には三四日滯在する筈である

電報料問題 文相閣議で質問

【東京三日發國通】鳩山文相は三日の閣議席上守宜平民の滿洲電信電話會社設立直後電報料の値上げをなしたるは不可解で世上誤解を招いて居るが遞信當局は如何なる考へを持つて居るかと南遞相に糺した處遞相は

これは暫定的のもので三ケ月行つた結果に依り改めて考慮する事になつて居る

と答辯し各閣僚も遞信省で充分考慮を拂ふ樣希望する處あつた

貴院議員一行 視察日程

貴族院議員の滿洲視察團一行八名は二日東京を出發したが一行は五日朝鮮より奉天着その後新京、吉林、ハルビン、撫順、鞍山を經て十五日夜大連着、十七日まで滯連その間旅順に赴き十八日天津丸で天津に赴く筈一行の氏名左の如し

▲團員(團長)伯爵樺山愛輔(副團長)岡喜七郎、子爵鍋島直縄男爵岩倉道倶、男爵高崎弓彦、西本健次郎、松本勝太郎、澁澤金藏

▲同行者 貴族院書記官角倉志郎同屬野田廣作

京圖線狀況 菱刈全權報告

【東京三日發國通】菱刈全權より二日外務省への報告によれば曩に敦圖線の連絡なりこゝに新京、吉林、敦化、圖們江間の鐵道は全く完成したが、愈々一日より新京、圖們江間毎日一往復列車が開通し

海路直通により"大連"に近づく

錦州の物價受難救濟

【錦州特電三日發】熱河の關門であり、熱河貿易の中繼地である錦州は熱河聖戰以來邦人の發展著るしく、居住者既に二千名を突破し市中新興氣分橫溢して頗る活況を呈してゐるが、日常生活必要品たる雜貨食料品類が汽車の積替、運賃等の關係から鰻棒に高く一般居住者はこれがため尠からぬ不便と苦痛を嘗て來た

今假りに大連へ品物を注文したとすれば奉天驛における滿鐵線と奉山線の積替連絡が敏活を缺く結果、早くて十日、普通十四五日を要せれば錦州に到着せず而かもこの間品物の損傷、腐敗あるほか、運賃は三十噸積一貨車四百五十圓、一噸單價十五圓を要しこれが小口扱ならば一噸三十五圓を要するので物價の高値また已むを得ざる處である

この物價受難より錦州在住同胞ならびに熱河方面進出の同胞を救ふべく國家的事業として當地宮原初一郎氏經營の西海公司により海面輸送が計畫された、既に領事館の認可を得、一方大連でも同樣計畫中であつた村上、島田、中川ほか一氏の經營する滿洲輪船公司と提携しこれを共同事業として錦州、大連、山海關を結ぶ定期航路として其のスタートを切つた貨物船春海丸(一四〇噸)は二十七日大連を出帆し二十八日山海關に寄港、廿九日綿糸、染料、ストーブ、食料品等を滿載して錦州に入港したが錦州の港は南方約八里西海口で從來は芝罘、大連との交易港であつた、關東州貔子窩海岸に似て遠淺であり、干滿の差約八尺、干潮の時は海面約一里も露出し良港に非ざるため沖合に投錨、それより艀で陸揚げし馬車を以て市中に運搬する事になつてゐる

この海面輸送に依る時は大連より僅か三日餘裕を見ても五日目には確實に到着して著るしく日數を短縮するのみか運賃に於ても一噸以上なれば一噸に付き艀、馬車賃を加算して十二圓五十錢であり、小口扱にしても一噸二十三圓であるから汽車運賃に比較し大口扱に於て一噸二圓五十錢、小口扱に於て十二圓の安價である、從つて市價も或る程度まで緩和さる可く長らく物價の高いのに苦しめられつゝあつた國防一線に動く統治の同胞はこれによつて或程度まで救はれると同時に本事業は産業黎明の熱河貿易に一新紀元を開くものとして非常な期待を持たれてゐる、因にこの航路は一箇月四往復とし將來は株式組織の下に商事部、倉庫業、火災保險等も併せ行ひ春海丸と同型の汽船五隻位を配し海運の圓滑充實を圖る方針であると

英軍艦入港

英軍艦コルフロワー號(千二百噸)は三日午前七時半威海衛より大連へ入港し、艦長シ・エス・ハンミル大佐は副官と共に同十時上陸した、所要時間は十七時間である、將來は淸津、羅津港と連絡すべく若し右二港と內地の敦賀、七尾其他適當な港間と定期航路が開始される曉は日滿連絡の重要幹線となるであらう

大連棉花出張所

【奉天電話】棉花協會では三日朝來棉花處理方法につき審理中であつたが大體その方針が決定した即ち棉花會社設立まで大連棉花會社をして暫定的の處理代行機關としてこれに當らしめることにしたので大連棉花會社ではこの程奉天に出張所を開設した

市役所、滿鐵を訪問した、なほ出航は五日の豫定

滿鐵東京支店の新築愈々本極り

きのふ重役會議決定 明春早々工事着手

滿鐵の東京支社新築案は今春重役會議を通過し地盤のボーリングを行つてゐたが、其の後滿洲における各種事業の進行につれこの際內地に巨額の資本を固定させる事の可否について社內に論議が出て工事着手に至らなかつた、しかし新築豫定地たる虎の門外の土地は御用地を特別の思召によつて拂下げられたものであり、更に附近に文部省をはじめ印刷局その他の大建築が出來るので滿鐵だけが空地にして置くのも感心出來ぬとあつて三日午後の滿鐵重役會議に附議、最初の方針通り建築することに決定した、しかして細目の點は大淵理事に一任し同理事が近く歸任後設計に着手し、明年匆々入札に附し工事にかゝることゝなつたが、豫算は最初の計畫とあまり大差なく百八、九十萬圓程度となるべく滿鐵支社以外に諸傍系會社の出張所なども收容し、更に簡單な滿洲資源を紹介する室なども設け滿洲事情の宣傳に當る筈で完成までには滿二箇年を要する見込みである

滿鐵寫眞室新築

滿鐵本館裏にある滿鐵總務部の青寫眞室は設備不完全のため危險のおそれがありかれてこれの新築案が計畫されてゐたがそれと同時に散在する現在の自動車々庫を一ケ所に纏めんとする案も起り三日午後の重役會議にはかつたところ欠回定例重役會議に總務部から設計案を提出し最後の決を採ることゝなつた

開業した南新京驛

國都計畫により將來新京中央停車場たる南新京驛は愈々新裝成り一日から業務を開始したが、初代驛長としては新京鐵道事務所營業課員綿引幸吉氏が任命された【寫眞は軌道車の着いた南新京驛と綿引驛長】

裏日本各線が北滿進出に躍起

秘策を廻らして準備 (上)

京圖線の終端港としての羅津築港完成と北滿方面の飛躍に備へるために着々準備を怠らないのは裏日本諸港を控へて居る各縣である、名古屋市と愛知縣が協力していつまでも大阪商人の手によつて名古屋の特製品を左右されるやうでは縣の發展を望まれない、大阪を經由しない直接市場の開拓を計らればならぬといふ時代の趨勢と、中京としての名古屋が一大飛躍をなする爲めに自覺して來たことは最近著るしいものがある

◇

滿洲事變と今後の滿洲に着目したのが、其の第一聲で、滿洲に關係を有し滿洲の實情の經驗者である前關東廳內務局長神田純一氏、前長春取引所長菅原氏等を招聘して市の産業開發の指導者とした程中京名古屋のもつ積進策は素晴らしいものがあり、羅津築港の完成と結びついて北鮮から滿洲に進出するために、名古屋、敦賀間の貨物輸送にスピードアップを試みたために滋賀縣を說得してトラック道路を修築中であるが、これによると綜六時間で名古屋から敦賀に達し、これから三十八時間で羅津に到着するから名古屋地方の新鮮な魚菜類が三日餘で新京の市場に提供され、釜山經由を短縮することゝ二日間といふレコードを示すに至るであらう、勿論洋雜貨其他一切の北滿輸入貨物の大部分はこの滋賀縣を橫斷するトラック道路により、敦賀、羅津京圖線を結んで輸入されるであらうことを期待される

◇

名古屋のこの超特急に對し傍觀してならないのは福井、富山、石川、新潟、鳥取、島根の各縣で富山縣は藥の名産地であり、內地においては全國的に賣藥行商が行屆いて進展の領域がないので、第二次計畫としての目標は朝鮮と滿洲である、固定した賣藥商は朝鮮、滿洲に於ても各地では成功し藥種商は富山縣人に限られた觀があるが、富山縣の唯一なる商法である賣藥行商(一ケ年に一回各家庭を廻つて新しい藥と取替へ使用藥の金だけを受取つて行商する)の發展を計るために他縣が直に品物の消化市場を求めるために焦慮してゐるとは反對に、先づさうした方面に活動する人間を養成することが先決問題であるといふ富山縣人一流の根氣強い考へから「富山縣對岸貿易拓殖振興會」を縣商工課の援助の下に富山製藥商が組織し北鮮出張所長として卯尾田省三氏が雄基から羅津、淸津、會寧一帶に亘つて綿密な調査を遂げる、一方彼氏の話によると

「配藥行商其他本縣の新製品を賣捌くためには地方の人情風俗をよく知り滿鮮人の生活樣式を最もよく調査し彼等とピッタリ會ふ商取引をせねばならぬ、それには人物を養成することで、資本は人物さへ出來ればいつでも流用が出來るから、富山縣としては小店員の實地養成といふ點に着眼し、現に雄基その他の內鮮人商店に無報酬で小店員を勤務させ、實際の地方的商取引を訓練中である、奉天、新京方面にも派遣する考へである」

といふのである

八相

不注意な保護者 恥知母

◇特に小學兒童の御母樣方へ申上ます。勿論全部の方へでないことはお斷り申しておきます。私は去月廿八日某小學校の運動會を見に行つた者でございます。その數日前御案內と共に辨當の包紙その他食後の始末をよくする樣にとの御注意を頂き、保護者宛にだけに一寸奇異の感に打たれたのですが初めて運動會終了後の校庭を見て成程と感じたのです。

◇それは愛兒の運動會を御覽になる御母樣方が座席につくなり、先づ第一に包紙を開いて召し上る方の多い事です。食べる事の是非は別として、食べた後の包紙等が遠慮なくその場に投げ棄てられて居ります。お連れの御子樣は勿論でございます。

◇是等心ない方々の歸つた後の校庭は如何でせう。果物の皮は散らかり、包紙は折柄の風に吹きまくられて居ります。突然三年生になる女兒が「御母樣包紙や果物の皮等散らさぬやうにとう書いた紙を上げてあるのにどうしてこんなに散らすのでせうれ」と申しました。

◇私は返事に窮しました。僅か三年生の子供さへ斯うした質問を致しますのに、五六年の御子樣はどう感じた事でせう。

◇斯うした僅かの不注意から、可哀想に大人に對する母に對する今迄の信賴は無殘にも打ち碎かれて行くのではないでせうか。又掃除する人は誰にしてもあの砂塵と戰つて掃き集める困難を考へれば、ほんたうに一寸の注意でございますもの。わざ〳〵學校からの御注意を頂く迄もなくお互の爲に氣を付け度いものだと存じます。

投書歡迎 五十行以內 ペンネームにても可

ベンチの急設を 三世里 晃

◇過日本欄に於て大連驛プラットフォームにベンチを設備されたき旨を述べたが――。

◇去る十七日の朝驛へ行つて見たがやつぱりフォームの何處にもベンチらしき物を見受けられなかつた。

◇出迎への際は待合室で待つとしても送る時が非常に不便である。殊に女子供にそれを感ずる。

◇再び當局へ急設を御願する次第である。

北平古北口間交通回復

【北平三日發國通】方振武軍の擾亂進出で杜絶して居た北平、古北口間の交通は方振武軍の敗退と共に漸次回復し本朝七時より再び乘合自動車の運行を開始した

滿洲棉花 栽培計畫で懇談

【東京二日發國通】關東廳紡織では二日正午より工業クラブで午餐會を催し拓務省の木村參與官、上田農林課長から滿洲に於ける棉花栽培計畫に就いて說明を聽取し懇談した

林總裁夫人

【京城特電三日發】林滿鐵總裁夫人は大連より今朝入城朝鮮ホテルに投宿したが數日間金剛山を探勝して歸連する

田代憲兵司令官

【奉天電話】田代憲兵司令官は三日午前六時二十分着奉、同十時二十五分發錦縣方面巡察の途についた、驛頭には在奉各代表の見送りがあつた

佛領事歸奉

奉天駐在フランス領事クレバン氏はフランス投資團と滿鐵との間を斡旋すべく來連中のところ三日朝歸奉した

弟子丸相造氏

滿鐵商事部輸出課長弟子丸相造氏は約六ケ月の豫定で歐米視察を命ぜられ三日出帆香港丸で出發した

辭令

【東京三日發國通】

關東廳中學校教諭 磯西文藏

任同校教諭(七等)

關東廳遞信技手 吉田平太郎

任關東廳遞信技師(七等)

滿鐵辭令 (三日附)

商事部輸出課上海在勤 事務員 白樫一郎

商事部輸出課計畫係主任を命ず

人事

▲バイヤン氏(白耳義フイガロ紙特派員)三日入港奉天丸にて來滿

▲首藤定氏(五品代行會社々長)三日出帆ほんこん丸で內地へ

白耳義三紙 滿洲特派員

三日上海より入港の奉天丸でベルギーにおけるフイガロ紙、イラストラシオン・ジャーナル紙、アムステルダムテレグラフ紙三紙合同の滿洲特派員としてバイヤン氏が秘書ミス・テスツ同伴來連した船中語る

自分達は滿洲を仔細に見るのが目的で色々な人達から澤山の紹介狀を貰つて來た、これから紹介狀によつてプランを樹て旅順を訪れ新京ハルビン等を見て朝鮮經由日本に行くがまあ二ケ月位は滯在する事とならう

小觀

軍部では國防上の見地から米作の減反反對、その理由、國民の勤勉心を喪失するといふのは、成る程輕々に斷ずべからざる問題である▲むやみに増産を獎勵し、多産耕作者を表彰したりして、その揚句に減反とは面白くない▲政府の言ふこと、爲すこと、あてにならぬと考へられないとはいはれない▲米國スワンソン海軍長官、米艦隊の太平洋殘留は、極東情勢注視の爲だと明言す▲之れ程明白に、挑戰態度に出て來れば問題はない▲同時にラッセル上院議員、パナマ運河西端に海軍根據地を建設する案を出すといふ▲パナマ運河が破壞された時の用心ださうで、破壞されるのを豫想してゐるらしい口吻▲兒玉事件で、書いたもの〻眞實性に乏しきこと、人の言葉のあてにならぬこと、十分に證明された▲書冊や古文書類で調べあげた歷史などが、いかにたよりないものなるかを知るに足る▲要は見る人の目、聞く人の頭▲アメリカ婦人に、パラソルなさゝぬことがはやる、儉約の爲め、日やけしてもすぐに回復するから、市中は文字通り肩摩轂擊で荷厄介になるから▲それから、背部の汗腺が日本人と異り、實際發汗が少いので、一張羅を汗に汚る患ひがないのださうな

市況 (三日)

株式

內地變らず 保合閑散

東新保合を入れて當市も氣配變らず閑散

後場

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
五品 寄	二六八	二七一
中	—	二七一
引	二六七	二七〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六五	二六五	二六五	—
新豆	一〇三	一〇三	一〇三	—
東新	一九〇二	一九〇七	一八九九	一九〇七
滿鐵新	六六七	六六七	—	—

錢鈔

材料薄乍ら 鈔票强含み

材料薄なるも買氣稍強く強含み商狀に引けた

◇定期後場(單位錢)

寄付 高値 安値 大引

期近 一二三五 一二三六 一二三五 一二三五

出來高 期近 百四十二萬圓

◇現物後場(單位錢)

銀對金 銀對洋 金對洋

一時 一二三五 一二三八五 一二三〇

二時 一二三〇 一二三九〇 一二三五

三時 一二三〇 一二三七五 一二二〇

出來高 銀對金 二萬九千圓 銀對洋 三萬一千圓

商品

特産

▲後場 出來不申

銀高を眺め 大豆續落

後場の定期は大豆は新規買少く銀高を眺め續落を辿り、豆粕、豆油は大豆の續落を眺め邦商買も利かず軟調を示し、高粱は閑散弱保合であつた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(續落)單位厘

月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三六〇	三六〇	三六二〇	三六二〇
十一月末	三六三〇	三六三〇	三六二〇	三六二〇
十二月末	三六八〇	三六八〇	三六五〇	三六五〇
一月末	三六九〇	三六九〇	三六七〇	三六七〇
二月末	三六八〇	三六八〇	三六八〇	三六八〇

出來高 三百二十六車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一二四	一二八	一二四	一二四
十一月限	一二四	一二四	一二四	一二四
十二月限	一二三	一二三	一二三	一二三
一月限	一二八〇	一二三	一二八〇	一二三

出來高 八萬二千枚

▲豆油(低落)單位錢

月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇
十一月限	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
十二月限	一〇三〇	一〇三〇	一〇三〇	一〇三〇

出來高 七千五百箱

▲高粱(弱保合)單位厘

月	寄付	高値	安値	大引
十月末	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
十一月末	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
十二月末	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
一月末	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

出來高 九車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	四〇六〇	四〇〇〇
普通大豆(裸物)	—	—

出來高 五十車

豆粕 一一六五 一一五〇 出來高 五千枚

豆油 一一二〇 一一二〇 出來高 一千函

高粱 出來不申

包米 出來不申

市場電報

神戸特産

大豆現物	六一〇
大豆先物	四九〇
豆粕現物	一五二
豆粕先物	三〇七
滿洲小麥	六三〇
豆油現物	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
株新	一八二九〇	一八二五〇
新	不申	不申
品	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	二六二〇
新	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	二六五〇

東京株式(短期)

大阪株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇八三〇	一〇八一〇
大新	一〇九八〇	一〇九七〇
鐘紡	二四〇九〇	二四一五〇
鐘新	一一九七〇	一二〇二〇
東株	不申	不申
東新	一九〇七〇	一九〇五〇
日糖	八〇七〇	八〇五〇
郵船	不申	四三〇〇
滿鐵	不申	六六三〇
滿鐵新	不申	不申

大阪株式(短期)

	大新	東新	鐘新	滿鐵
寄値	一〇九一〇	一九〇一〇	一一八四〇	六七二〇
引値	一〇九〇〇	一九〇二〇	一一九六〇	六七一〇
高値	一〇九五〇	一九〇四〇	一一九七〇	六七二〇
安値	一〇九〇〇	一八九六〇	一一八三〇	六七一〇

	東新	鐘紡	日産
寄値	一八九九〇	二三八一〇	一〇五二〇
引値	一八九九〇	二三八五〇	一〇五二〇
高値	一九〇七〇	二三九〇〇	一〇五九〇
安値	一八九〇〇	二三八一〇	一〇四七〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
十月	二三四九	二三四五
十一月	二三四二	二三四〇
十二月	二三三〇	二三四四

神戸期米

限	後場寄	後場引
十月	二三四四	二三四七
十一月	二三三〇	二三三四
十二月	二三二四	二三二五

東京期米

限	後場寄	後場引
十月	二三七九	二三八六
十一月	二三五九	二三六一
十二月	二三五四	二三五一

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
十月	七五四〇	七五一〇
十一月	七五一〇	七四八〇
十二月	七五〇〇	七四七〇
一月	七五〇〇	七四五〇
二月	七五〇〇	七四六〇
三月	七四五〇	七四〇〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
十月	二二八七〇	二二九三〇
十一月	二二一二〇	二二二三〇
十二月	二一四〇〇	二一四八〇
一月	二〇九六〇	二〇九八〇
二月	二〇七〇〇	二〇六六〇
三月	二〇五三〇	二〇五三〇
四月	二〇四九〇	二〇四三〇

家庭

けふは仲秋明月

今年は閏年なのでけふが恰度陰曆八月十五日の仲秋明月にあたりお月見の佳節です。

今夜を月夕（つきのゆふべ）や三五夕（三五のゆふべ）又芋の月ともいひ、古來お月見の本格とされてゐます三五の夕の月を賞でる行事は支那が本家で、これが日本に移入したのは醍醐天皇の寬平九年、今から約一千四十年前に當るといはれてゐます。

爾來この夜の月を賞でることが盛んになり、宴を張り詩歌をものし、供物をそなへるなどの儀式にまで進みこの宮中の催しが民間にも傳はつて今日に至つたものです。

この晚にはお月樣に秋の草花や芋の田樂、栗などを捧げます。なほ雨が降つたり曇つたりした時は仲秋無月といつて宴を張り又十四日の晚を宵待、十六日を十六夜といひ月見を重ねる風習もあります。

秋の味覺に 君臨する…… 栗と松茸 手輕にできる料理

松茸や栗の盛りが近づきました。左に手輕にできて美味しいものを御紹介致します

蒸し松茸

松茸は開かない軸の固い離かりしたものを選びさつと水洗ひし石突をけづりとつて縱に二つか三つに切ります、上皮をむき取る方がありますがさうすると見場は白くなつてよろしうございますが香氣がすつかり落ちてしまひます、洗ふにもあまりごし〳〵洗はずに砂やほこりを除るだけに致します。

蒸籠か御飯蒸しに濡布巾を敷き强火でさつと蒸しあげ手早く器に盛つて柚子酢をかけて供します。

柚子酢は柚子を二つに割りこれを一つづゝ兩手で挾んで汁をしぼりその酢に煮出汁を割り醬油少し加へて味を調へます、急ぎの時には煮出汁の代りに水と味の素を用ひてもよろしうございます。

松茸のつけ燒

松茸は洗つてそのまゝ三十分位鹽水に放しておきます、これは蟲を出すためです、よく松茸には蟲がゐるもので必ず料理の前に鹽水につけることを忘れてはなりません。

次に味淋と醬油を半々に合せこの中へ松茸を縱に二つか三つにさいたものを浸けます、三十分位つけてから金網にのせて强火でさつと燒きます、弱火で長くかゝりますと風味が失せますから必ず强火で短い間に燒くことがコツです、非常においしうございます、お酒のお肴として上乘のものでございます。

松葉燒き

松葉はよく洗つてフライパンに列べこれに鹽をバラ〳〵と振りかけます、この中につぼみの松茸を前のやうにして洗つたものをのせその上に又松葉をかぶせきつちりした鍋蓋かもう一枚のフライパンを被せて燒きます、火は中火にして置き暫くするとよい香がして來ますから蓋を上げて松茸を裏返しもう一度ざつと燒き火を止めます燒きすぎると不味くなりますから一寸莖の軟かくなつた處で取出し柚子酢をかけて頂きます、柚子酢はなくてもそのまゝの鹽味で賞味するのも又結構でございます、松葉が一層香をつけますから非常に香味の高いお料理でございます。

栗のきんとん

材料は栗三合、さつま芋五十匁、砂糖六十匁、味淋一勺、鹽少々、先づ生栗の鬼皮と澁皮を取り除き明礬を少し水に入れて茹て軟かになつたら水を捨て灰汁を抜き砂糖味淋を入れて煮ます、別にさつま芋の皮を剝き小口に切つて茹で裏漉にかけ三十匁ほど砂糖を入れて混ぜ合せたのち前の栗を入れて文火で靜かにかきまぜながらとろりと照りが出て餘り凝固らない中に火から下して供します。

栗の御飯

材料は栗と米との外に酒と醬油鹽少々、栗はきんとんと同樣に茹ますが後で御飯と一緒に炊ますから餘り柔かにならない程度にしますお米一升に對して湯呑茶碗に酒、醬油を半々に一杯と鹽茶匙一杯入れます、お米の炊方は普通と變りません、出來たら上からグリンピースをあしらひますと更に効果的です。

家庭のメモ

黑髮の艶出し

此の頃洋髮にして居られる御婦人は、油をつけるとべたつくといふので、いつもばさ〳〵の毛にして居ますので、自然赤ちやけて艶もなくなり毛髮の美が更になくなつてしまひます、これは髮を洗つた時すつかりゆすいでこれでいゝと言ふ時に卵の白味をさつと泡立てゝ毛にぬり、よく〳〵兩手で揉んでから今一度よくゆすいで乾かします、これを繰返してゐますといつも實に美しい艶やかな黑髮で居られます。

沿線各地で 花道講演會

帝國華道院顧問兼講師華道家元池坊總華督根本如空氏が新興滿洲國へ花道宣傳のため來連せるを機會に瑞て大連市千歲町應用挿花研究會が滿鐵伏見臺社員倶樂部で應用挿花の研究會を開催中であつたが今般滿鐵地方課が主催となつて去月末より瓦房店を振出しに沿線十五ケ所の家事講習所において花道講演並に應用挿花實習を行ふこととなつた、なほ講演會閉會後に疑問、質義などあつた場合は下記に問合せられたいと▲大連市連鎖街常盤町二番地根本如空宛

兒玉夫人を繞る 舞臺に躍る人々・批判 （E）

あたし？勿論 誰にも同情しない

Lカフェー　なをみさん

大連カフェー街きつてのインテリ女給として評判の連鎖街のLカフェーに「なをみさん」をお訪れし兒玉博士邸事件の感想を叩いてみました（寫眞はなをみさんです）

世の中にはかくれたかうした事實が澤山有るだらうと思ひます、そしてそうした多角的な戀愛をする位の人が何故もつと綺麗な淸算をしなかつたのかと不思議に感じます。それにしても勝美夫人の心理狀態は私には全然不明です。假令博士がいつたとしても何故內地へなぞ行つて高野山で心中なぞしかけたのでせう。出來て了つたことは兎も角としてもつと取るべき道はなかつたでせうか。博士が國家的な存在だけにせめて夫の罪を輕くするためにでも共に自首することは出來なかつたか、そういへば第一に勿論博士も或る程度の責任はあるとしても世の中にはかうした仕事に沒頭して世間一般のことに對しては偏見を持つてゐるやうな人と結婚してゐる方が澤山ある以上勝美夫人は餘りにも博士の仕事に對して理解がなく有閑婦人特有の利己的な我儘と虛榮心を持ち過ぎてゐたと思ひます。も少し夫の趣味に對する研究なぞしたならばと思ひます。子供のないのも原因でせうが、まだ必要な年頃でもありますまい、宗教なぞこの人には理解出來ない筈もないでせう。聞けば在學時代から可成り高慢な人だつたとのことで、この歲の人にはさうした共通性があるさうです。行爲は兎も角として賢明な人ではないと考へます。中繭は仲々美貌で何をさしても器用に出來る男だつたさうですが、隨分惡人で目に餘る亂行を平氣でしてゐたさうです。事件に於ける立場から見てもあんな人間こそ徹底的に罰してやるべきだと思ひます。青柳ですか、あんな意志の弱い人間ないと思ひます。博士の場合にしたつて、研究のみに沒頭して家庭をかへりみないつてこともないと思ひます。少なくとも自分の妻の行動に對しては關心を持つべきぢやあないでせうか。兎も角も一同が興奮し切つてしまつたのと、博士が餘りにも地位に拘泥し過ぎた結果あんなにこぢれてしまつたので、そのために社會に投げかけた疑問は實に大きくそれだけ早く全貌をしらせてほしいと思つてゐます。私ですか……勿論誰にも同情出來ません。

來るべき大問題 女學生の眞劍な叫び

罪は夫人に

大連女子商業學校生

あの博士といふ方はとても學問の研究に熱心な方ださうですから、自然家庭にあたゝかさがなかつたのではないかと思ひます。けれどあの夫人が家庭が面白くないからと云つて家を外にするなど以ての外だと思ひます。罪は夫人に充分あると思ひます。博士に後顧の憂のないやうにする爲めに、淋しくなりがちの家庭を常に樂しく明るくするやうに努めるのが妻の務めであると思ひます。

齡が違ひ過る

大連羽衣高女四年生　出原鈴子

號外の寫眞を見て第一番に眞中の人が目につきました、五年ばかり前私がピアノをならつて居た御幡先生です、先生は一年程前家出をなさつたのです、好い先生とばかり思つて居ましたのに、どうしたのでせう、兒玉夫人は母が友の會に出てなります時に知つた方ですが母は何か一つも落着のないあまり好い感じのしない方だつたと申して居りました、青柳と云ふ人がどうして殺されたか、誰に殺されたかは、好くわかりませんが、兒玉夫人はほんとに好くない人ですが兒玉博士もあまり無頓着だつたのではないかと思ひました、そしてやはり十幾つも年の違ふ者が結婚したのが間違ひであつたのだらうと思ひました、私があの先生にピアノをならひするのを早くやめたのもほんとに好かつたと今思つて居ます

◇

大連羽衣高女四年生　關塚嘉都子

一枚の號外によつて大連の人々に一大センセーションを捲き起した事件、世界的醫學博士の家庭に聞くも恐しい殺人事件が起つた、その事件に對して私達にも深く深く考へさせられる所がありました、私達學窓にある者等には社會の複雜な色々の事柄については未だよく知らないが、しかし之から自分達の出て行く社會に對して少なからず恐怖を抱いてゐる事は事實です、單なる私一個人としての考へは此の事件は博士夫人が日本婦人としての本分を忘却したところにあると思ひます、私達にはこの樣な事は到底考へられません、何んといふあさましい情ない夫人の心でせうか、新聞によりますと殺された人は常に夫人を嫌つてゐたといふ事でしたがどうして男らしく堂々と夫人に斷らなかつたのか、此の人の意志の薄弱な點にも私はたしかに罪があると思ひます、その考へから青柳といふ人には私は世間の人々の樣に同情を持つ事は出來ません、私は此の事件に登場して來る各々の人が當然責を負はねばならぬと思ひます

ラヂオ

大連 JQAK　十月四日

▲午前六時　ラヂオ體操第一▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二▲午前十一時　相場（錢鈔、特産株式各地相場）▲午前十一時五分（新京より）講演「近東經濟事情と亞細亞經濟聯盟の結成」東亞産業協會上村辰已▲午後零時十分　相場（錢鈔、特産、株式各地相場、公設市場値段）ニユース▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニユース▲午後六時　ニユース▲午後六時三十分　子供の時間（一）コドモノシンブン（二）獨唱大連市南山麓小學校イ「露の涙」ロ「乳母車」五年女生、伴奏西村道子、增尾先生（三）對話、唱歌、數へうた、二年男女、大屋壽男、渡邊迪英、尾辻三德、寺田弘子、鶴克子、加藤滿枝、沖田靜子、山口淳子、西田葉子、小室芙美子、指揮增尾先生、佐藤先生▲英語講座「テキスト其の三ノ一」（第五回）大連第一中學校小林茂▲マンドリン獨奏一「アリアバリアータ」ムニエル作二「ダンツアスパニヨール」カラーチエ作伊藤十五郎、ピアノ伴奏 木村遂次▲淸元玉兎月影勝（玉兎）淨瑠璃作野よね子、同本庄たみ子、三味線淸元榮造、上調子淡月幸松▲職業紹介事項▲ニユース▲氣象通報

東京 JOAK　十月四日

——仲秋名月の夕——

▲午後六時三十分「石山の月」滋賀縣石山寺源氏の間より中繼▲午後六時五十分「銀座の月」銀座三越屋上より中繼▲午後七時十分「大沼湖上の月」函館市外大沼公園より中繼▲午後七時二十五分「宮城野の月」仙臺市宮城野原より中繼▲午後七時四十分「姨捨山田毎の月」長野縣更級郡姨捨山放光院長樂寺より中繼▲午後七時五十五分「七尾城趾城山の月」石川縣七尾灣七尾丸より中繼▲午後八時十分「太宰府の月」福岡縣筑紫郡水城村都府樓趾より中繼

第廿九回 滿日特選碁戰

先々先番　四段　中川新
三段　渡邊英夫

○七六チの十三　●七七カの十九
○七八テの十八　●七九テの十五
○八〇チの十六　●八一カの十四
○八二チの十七　●八三タの十三
○八四レの十八

感想　黑曰く　七十九は次いで八十をツグ準備です、白八十は止むを得ないとして、次いで八十一と二目取ることになつては形勢は有利のやうです

白曰く　八十二は（い）の方が味もよく、得でもありました

黑曰く　八十三は慾張り過ぎました、此手で（ろ）に控へて居れば十分の棋勢だつたでせう

解說　白七十六を（は）だと黑八十一で八十二と押へられる、黑七十九とツガレたのは、八十のツギと八一のアシダを見合ひにした手

黑八十一と取られて見ると白八十二は省略出來ぬ、若し省くと黑に八十二と打たれて（は）の出が生じて來る

黑八十三を（ろ）と打つて居れば黑は大勢を制する事が出來たのに——

白曰く　八十三と來られたので、八十四と打つて見る氣になつたのです

——【5】——

本社特選 新棋戰（其三）

平手　先六段△石井秀吉
六段▲石原勇吉

【圖は四五歩迄の局面】

△石井氏持駒歩歩

▼石原氏持駒歩歩

△七五歩　▲五五歩
△六七金右　▲四一玉
△三五歩　▲四四角
△六五歩　▲五六歩
△六六銀　▲八六歩
△同　歩　▲五七歩成
累計五十二手

土居八段講評

石原君の四一玉は依然として形が惡いから寧ろ四二銀上りと利用して置く方が優る。石井君は敵の五六歩に對し輕く六六銀と體を交し銀の形を整へたのは巧妙な指しぶりだ、その時石原君はこのまゝの狀態では五筋より敵に壓迫さるゝ憂れあるを以て八六歩打以下五七歩と成捨て敵の鋭鋒を避けたのは之れ又巧みな手段である。

萩原七段解說

石井氏の六七金右は五五同歩では同角と出られて惡いので六七金と上つたのである、石原氏の四一玉は五六歩と取つては同銀又は同金と取られて急戰になると玉の形が惡いので一旦四一玉と寄つたのであるが、早く四二銀と活用を圖つたので利きを圖ると共に次に六五歩と突いた時敵に五六歩と取込まれて角の交換の後四四角と打たれる手を消す意味である、石原氏の四四角は三四の取込みを消すと共に角の活用を圖つたのである、石井氏の六五歩は敵に四二銀と上られ五四銀の型にさしては面白くないので急戰を挑む意味である、續いて六六銀は五六同銀では八八角と交換され次に四四銀と指されては形が惡くなつて面白くないのである。

滿洲の樂天地 秋の熊岳城溫泉

滿洲の別府——熊岳城の溫泉は療養所として又心身の慰安所として滿洲隨一の樂天地である、大連から普通列車で四時間急行で三時間奉天から普通で四時間半、急行で三時間半で熊岳城に到達する。溫泉場へは驛から東南二十四町、楊柳、ポプラ、アカシヤの綠樹トンネル道を馬車で走ること十四五分間で淸境な溫泉館に至る、溫泉場は廣袤數萬坪に亘りて、果樹園あり、ポプラ、アカシヤの綠樹あり廣き遊歩地には芝生や花園があつて子供の遊び道具さへ備へ付けてある

溫泉ホテルの本館は輪奐の美をなせる石造二階建で和室數三十二を有し、これに淸楚な屋內風呂を完備し、圖書室、撞球室、應接室等の設備がある、本館の下段廣場には共同浴場や養生館として自炊用の貸室が四〇あり又休憩所や賣店があつて滯在客にも、一日の淸遊客にも何不自由なきまでに設備されてある、淸流熊岳河の邊り廣い砂原には、軍艦風呂や、砂湯、流れ湯があり、特に砂湯は砂原を掘れば滾々として盡きぬ溫泉が湧き出で青天井を仰ぎながらその砂湯に浸ることは、黃塵の都會生活に馴れすぎてゐる都會人には、この上もなき野趣橫溢な愉快さがある子供のためには大きな眞水のプールや、溫泉プールがあつて何等の危險がなくて、喜々として遊ぶことの出來ることは何よりである

當溫泉ホテルは、本館と養生館とに分れ、すべてが大衆的なことは當溫泉の特徵である、泉質は無色透明で、微に硫化水素の臭氣と、弱アルカリ性の反應があり、溫度は平均攝氏五十度、リユーマチス、慢性濕疹、神經衰弱、婦人病、腺病、痔疾、胃腸病等は特效がある

當溫泉が去る明治三十九年先代形田氏により浴場を開始されて以來約三十年にもなるが、滿鐵の援助によりて年々總ての設備が改善されて、益々入湯、淸遊客の增加を見つゝあることは當溫泉が普通屋內外浴場の外、砂湯、流れ湯、溫泉プール、眞水プールが完備されてゐる以外に淸楚な熊岳河が溫泉場の邊りに流れ風光明媚、四境幽麗等すべての要件が具つてゐるからである

因に本館の宿泊料は一泊二食付三圓五十錢以上七圓迄、晝食料一圓より一圓五十錢まで、休憩料五十錢、尙養生館は一日一人八十錢以上一圓五十錢迄一人を增す每に半額增、休憩料廿錢である又交通は熊岳城驛より溫泉迄馬車片道一人十五錢、二人二十錢、三人以上三十錢、自動車片道六十錢である

満日各地版

寂れも暫しの間 殷盛極む營口

輸入貨物が頓に激増し來り 満鐵埠頭收容に惱む

【營口】事變後南支向貨物の激減に依つて寂れてゐた満鐵埠頭も本春以來満洲景氣の反映を受け河開け早々續々と揚荷船の來航激增を來たし現在麥粉のみで百三十萬袋を堆積し一萬瓩收容し得る倉庫も寸尺の餘地なく今後の揚荷申込を如何にすべきやに満鐵當局は苦しんで居る、これがため當地船會社では鐵道部に對し倉庫增設方を申請中であるが、若し満鐵が却下するやうな場合は船會社合同の下に建設するも差支なしと意氣込んでゐる

石丸侍從武官

【奉天】執政のありがたき旨を受けて各地傷病兵の慰問の途に在る石丸侍從武官は二日午後一時三十四分多數將兵に見送られて遼陽に向つた

營口縣宣撫工作

指導、地方、縣城三班で 六日から活動を開始

【營口】營口縣公署は全縣下の宣撫工作開始について大體の機構を終つた、即ち指導班、地方班、縣城班の三班に分ち

指導班には參事官、屬官、指導官及び內務局行政科長、督察長通譯等を以て組織し地方班には區長、小學校長、各分所長これに當り、縣城班には委員長には縣長を擧げ參事官、教育局長、商業實習所、紅卍字會長、商科中學校長、水產高級中學校長、幹事に副參事、警務指導官、縣學務科長、男女子師範學校長等を以て組織する

愈々六日より小曾根副參事、齋藤指導官其他宣撫係員一隊を爲して營口縣第一二三區を手初めに活動寫眞、蓄音機等を携へ一方宣傳ビラ等の準備を整へて出發すべく護衛として警察大隊より〇〇名の警備隊を附して活動開始すべく目下未定の分は治療班にして一隊の出發迄に準備出來得るや疑問である

が第四區五、六、七區を宣撫期間には合し得らるべく又移動宣撫會には協和會より大塚氏合隊して同行すべく今回の宣撫工作には的確に收穫を得べき見込も立ち諸員の意氣込は實に頼母しきものありと期待さる

營口神社の秋祭り

三日盛大に

【營口】十月三日營口神社の秋季大祭を行はれた

二日午後七時宵祭の儀、先修祓行事次齋主社殿に參進御扉を開く警蹕三聲（奏樂）一同平伏次神饌獻供次齋主祝詞奏上次齋主玉串奉奠祭員禮拜次委員長玉串奉奠次氏子總代代表者玉串奉奠次神饌を撤す次祭主社殿に參進御扉を閉す次神酒を頒つ次順次退參、三日午前十時半例祭の儀執行氏子總代は三日午前十時社務所に參集し定時社務所より神社に參進行列神社委員長(伶人)警衛官御幣物警衛官供進使隨行員齋主祭員參列各員氏子總代修祓式（南庭祓戶に於て參列諸員は必ず修祓式に會する事）祭典次第先齋主祭典始むるを供進使に告ぐ次齋主社殿に參進御扉を開く警蹕三聲（奏樂）次神饌獻供次齋主祝詞奏上次隨行員御幣物供進次供進使祝詞奏上次供進使玉串捧奠隨行員禮拜次齋主玉串捧奠次領事玉串捧奠次警察署長玉串捧奠次現役軍人玉串捧奠次小學校長玉串捧奠次在鄉軍人分會長玉串捧奠次氏子總代代表玉串捧奠次齋主御扉を閉づ次齋主祭典終りたるを供進使に告ぐ次諸員退出參進序列に依る正午社務所直會式祭典終つて各町內有志の神輿又は餘興を行ふ

弓張嶺線入札

【遼陽】遼陽を起點とする弓張嶺運鑛線の敷設工事は二日鞍山製鋼所の關係者と遼鞍兩地の請負業者十餘名が現場說明の爲め出張したが三日歸遼の豫定で四五日內に入札が行はれるさ

坂本師團を送る

奉天で盛大な送別宴

【奉天】坂本第六師團長及參謀長其他幹部の送別宴は二日午後六時からヤマトホテルに於て日滿官民有志の主催にて開催されたが、宴に先立つて蜂谷總領事は官民を代表し

六師團各位將士が熱河聖戰から長城線の確保のために奮戰され錦州政權と熱河に蟠居した反滿抗日軍を一掃し滿洲國の建設に不可分的の戰功を樹てられしことは吾等の忘るゝことのできぬものであり將來共に日滿兩國のために援助を得たい

旨を述べて挨拶に代へ、坂本師團長は

日滿兩國の親善と東洋平和の確立のために今後一層の努力を拂はれたい、特に滿洲國建國の當初の意志を飽くまで保持して最後の奮鬪ありたし

と謝辭を述べ、臧省長の萬歲三唱に八時半盛會裡に散會した（寫眞は送別宴會場）

料理屋の戰慄

安東署が疾風的に 酒器類の臨檢行ふ

【安東】安東署では今夏來市內洋酒販賣店を疾風的に臨檢して不正洋酒を檢擧しインチキ洋酒屋を縮み上らしたが今度は去月二十六日から四日間に亘つて各料理屋、飲食店、カフエー約八十軒の酒器を檢査したところ定量不足の酒器を使用してゐた店が二十軒もあり押收した、不正德利二千餘本に上つた、署ではこれ等不正業者を嚴重戒告改善せしむる方針であるが面白いことにはかれて信用出來るさ定評のある數軒の料亭は定量以上の德利を使用してゐることが判明し一層の好感を持たれてゐる

兩國の眞の親善は 先づ日滿結婚から

日滿親善の最尖端を行く 日滿女學生の交驩會

【奉天】日滿親善の最尖端を行く日滿女學生交驩座談會は豫定の如く十月一日午後一時より協和會々議室において開催されたが定刻に隔てなき意見の交換をなしかつてない試みであつたにも拘らず興へられた議題に對し

先づ滿洲國設立には兩女學生共に新國家に於ける今後の社會人としての使命を認識し大喜悅して居たが就中滿人側の歡喜は非常なものだつた、日滿結婚に就いては未だ學籍にある關係上突詰めた意見もなく只相互共眞の日滿親善は何よりも日滿結婚により互をより判然認識することにあるさいふ意見で日滿人の長短所については仲々辛辣な批評をなし一同抱腹絕倒和氣溢れる樣は快き限りだつた

當日の目的は論戰のそれでなく兩女學生親睦に其の根本を置く所から菓菓をつまみ〳〵折々兩國の國語交驩に花を咲かせ日系は滿洲語で滿系は日語で會話する等スチウデントスピリットによる親善で結果は豫想以上の好成績だつた

座談後餘興に映畫あり感じ易き乙女達はます〳〵兩校生共に感激し互に熱烈な握手を交換するやら……記念撮影を終つて名殘を惜しみつゝまたの日を約して午後六時散會した、因に協和會婦人班の活躍はこれを契機として女學生を中心に日滿女子青年會設立を計企中である

瓦房店の電氣週間

【瓦房店】日本が電燈事業を開始したのは明治十一年三月二十日であるから毎年三月二十日から一週間電氣週間として來たが過般專門家の集會によつて滿洲では滿洲に始めて電燈事業開始した即ち明治卅五年十月（光緒二十八年十月）東清鐵道會社が大連市濱町に發電所を建設して事業を開始した歷史があるので今後毎年十月一日より五日まで電氣週間として記念することになり瓦房店電燈會社では左の通り實施してゐる

一、電氣週間の表示する爲め電氣についての心得ポスター宣傳ビラの配布

二、會社店頭に七色のイルミネーシヨンの裝飾

三、電氣商品の賣り出し並に一般需用家に粗品贈呈

四、期間中特にサービスを良くする事

五、電燈再設料無料

六、芯切電球の無料取換（但し瓦斯入り球は十錢申受く）

錦州小學校運動會開催

【錦州】錦州日本小學校では事變後再び開校して一年有餘、その間六學級、百五十五名に達したので來る七日同校最初の秋季大運動會を催す事になつた、目下プログラム作成中である

恨めし雷雨

安東の行事 オジヤン

【安東】一日は地方委員選擧、安東中學、安東高女兩校の運動會に競馬の返り初日で行樂重なる日であつたが拂曉大雷雨あり、八時過ぎから又もや大雨に見舞はれ地方委員選擧は午後の出足を奪はれ中學、高女の運動會は見合せさなり競馬は第三レース限りで中止さるなど各方面とも散々の痛手を蒙つた

阿片癮者救濟機關 滿洲國、奉天に新設

奉天救療所近く開く

【奉天】滿洲人の習慣として從來阿片を常用吸煙して居る關係上其の五割は阿片中毒患者だと稱されて居るが滿洲國民政部では是等患者を徹底的に救濟する爲め、奉天に於ても滿洲醫大に交涉し救濟場所として

醫師

の專任につき各々折衝を重ねて居たが今回小西關宮畜祥銀號跡に奉天救療所を設置する事となり同建物內部の改造をなし準備中であるが來月初旬からいよ〳〵阿片患者の救濟に着手することゝなつた、最初は救濟場所と經費の關係上醫師三名に患者二十名を收容二年度は百五十名三年度は二百名を收容し施療を行ふ計畫で同救療所で治癒したものは同善堂に送りそこで自分の適當な仕事を習得させて他に

就職

せしめる事となつて居るので阿片中毒で惱んで居る多數患者も大いに惠まれて來る譯である、なほ同救療所には滿洲醫大から伊藤亮一氏が專任として救濟に當ることゝなつて居る

奉山線分工廠

【奉天】皇姑屯御花園にある舊東北大學所屬工廠はその後關東軍の手により保管されて居たが鐵路總局では今回それを讓り受け同廠を改善修理して奉山線皇姑屯工廠分工廠となし、列車の修繕職工養成等をなす事となり本日關係者參集同廠に於て盛大なる開廠式を擧行した

畑〇團の戰歿者 三十勇士慰靈祭

チチハルにて執行

【チチハル】畑〇團司令部にては鶴立鎭の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた尾野少佐を始め去る七月以降現在に至る戰歿者三十勇士の慰靈祭を廿八日午後二時から市內西本願寺にて擧行したが、祭主畑中將以下戰友及び日滿官民多數參列し何れも今は亡き勇士の英靈に熱き感謝の念を捧げ、午後三時十分盛葬裡に終了したなほ前記三十勇士の遺骨は來る十月一日午前八時チチハル驛發列車で紅葉の故山へ寂の凱旋をなした

警察官の說諭に 不孝息子の改悛

係官に感謝の手紙

【奉天】「あれほどいうても解らぬのか」といひざま奉天署司法室の眞只中で年にも似合はぬ無鐵遊興などして沿線を廻る不孝な我子を改心させたい眞心から毆る毆るワツと聲をあげて泣いてゐる瞬間額は鮮血で色どられこれを見た父親も男泣きに泣き劇的シーンを呈した……この不孝息子大連惠比須町鮫島熊吉(二)はかうした父親の戒めと松尾警部補の眞心あふれる諄々とした說諭にスツカリ改心し今後はどんなことがあつても惡いことは致しませんと誓ひ溫かい父親につれられて歸連したが二日松尾警部補に對し左の如き淚ある改心の手紙を送つて來た（原文のまゝ）

公務多端な折柄失禮とは察し申候得共思ひ餘りて一筆認め申候につき寸暇をさきて御判讀の程御願申上候、神の前に額づく聖心獨室で襟を正す敬心を以て今又更に自己の過去を瞑想して見る時神なる鮫島の心眼に只「失態」の吾を發見致候科學と論理と經濟が脆弱なる小生を機械化し感傷的ならしめ理性はくらみかくて人慾の生活に引ずられ內なる道念にて自己を律する力が弱く相成候處一週間の留置場生活にて小生翻然と悟る處あり且又「人生社會生活の最初端場」にありし小生の救出方につき一方ならぬ御配慮に預りし尊下の心情小生終生忘れまじく男子の面目にかけても御期待に背かざるやう專心努力可致候、將來の大成を求めて一路向上の道に邁進する決心に候はゞ何卒今後も御指導御鞭撻被下度切に御願申上候

橫道河子記念碑

四警官の慰靈祭を兼ね 盛大な除幕式擧行

【開原】昌圖東方橫道子における天元長滿等合流匪賊討伐の際殉職せし故永間巡查部長、風岡、池田永田三巡查の一周年に相當する九月三十日午前十時より開原警察署は同氏等が殉職せし棋盤山上に於て神佛兩式を以て莊嚴なる慰靈祭を執行し昌圖市民が同山上に建設せし記念碑の除幕式を擧行した、參列者は昌圖附屬地、昌圖縣城、開原馬仲河、滿井、四平街等の官民及昌圖小學校生徒無慮三百名にして祭主加藤開原署長、中川委員長、寺田營口署長、關東警務局長代理中山第一中隊長、飯田第二中隊長、島開原地方事務所長、青柳昌圖地委代表、佐竹開原地委代表昌圖附屬地商務會長、開原附屬地商務會長、昌圖縣代表等の祭文朗讀あり式終つて同山上において盛大なる直會を催し午後四時散會した建碑の爲め昌圖在住者の努力に依り山上まで羊膓の道路を修築したるも四勇士殉職の當時を追懷すれば巍峨たる山岳繁れる雜草を分け稜々たる岩角を攀ぢ晝夜に亘り數十倍の賊と闘ひ糧なく彈盡き肉彈敵に當り遂に殉職せる四勇士の英靈に對し滿腔の感謝を表し感慨新なるものあり參列者皆は熱淚に兩袖を濕し衷心より冥福を祈つた

日語學校の記念式擧行

二日盛大に

【遼陽】遼陽日語學校は大正二年四月一日當時の警察顧問增井繁松氏の創立に係り爾來廿年を經過し創立當時は城內に在り語學傳習所と稱し滿鐵會社及び日滿有志の後援により大正十二年日語學校と改められ昭和三年現在の附屬地商業實習所內に併置さるゝに至りその間十五回の卒業生二百八十餘名を各方面に出し現在生徒は九十六名で校長隅淸輝、敎員飯塚計作、李春華の三氏である創立二十周年記念日も四月一日であるが新學期等の關係もあり天高肥馬の秋を選び二日午前九時半から記念式擧行され

當日定刻一同着席國歌合唱、隅校長式辭、管理者沖地方事務所長來賓渡邊地方委員議長、沿線滿洲國人教育者代表山路猶龍氏祝辭、卒業生總代陳明昇、在校生徒總代徐鐘恩の祝辭あり午前十時五十分閉式十一時から一時半迄白塔公園で城內師範中學校縣立第一、第二、民立第一、第二中學の陸上對抗競技が催されたが其の結果師範中學十七點、民立第一中十六點、縣立一中、民立二中各十點、縣立二中七點で師範中學に優勝旗を民立一中に優勝カップを隅校長より授與され終つて來賓、卒業生等には講堂で支那料理の饗應があつた

各地片々

◇吉林　森岡領事、三浦廳長、野中事務所長その他吉林代表要人多數は秋晴の日曜早朝を期して紅葉滿なす龍潭山に狩獵を求めて登山し紅葉の中にキジやウサギの後を追つて十時五十分頃歸途に着いた

◇吉林　在鄉軍人會主催の龍潭山探賞行軍は一日總數約二百名で行はれた

◇吉林　大滿洲國正義團吉林支部は第一より第五迄の支部が設置され人員正に三百名に達したので一日午後二時より公衆運動場で盛大な發會式を擧行、各要人多數の參加裡に大々的結盟式が擧行され今後身を賭して大々的活動を爲す事となつた

◇鐵嶺　小學生徒三十八名は三日開原に開催された鐵嶺、開原、昌圖小學校並に鐵開普通學校對抗ボール競技出場の爲開原に向つた

◇鐵嶺　缺員中の鐵嶺署補充員として一日朝旅順練習所より警察官七名着任した

◇鐵嶺　補習學校新學期入學申込み少なし希望者は明五日までに願書を提出されたしさ、願書用紙は小學校職員室にあり

◇鐵嶺　今四日は舊曆節句につき當地金融業者は全部お休み

◇鐵嶺　一日午後六時半頃新臺子鐵道東の警察官舍江口巡查方天井裏に火災起り大事に至らんとしたが天井の火災とて室內の家具疊等は全部搬出するだけの餘裕があつた爲め損害輕微に濟んだ、天井は八時頃燒け落ち全く鎭火した損害は七百圓位の見込み原因は煙突と棟木が接觸し木材が古かつた爲め自然に燃燒したもので建物は頗る古く明治三十五年建築である

◇營口　大連憲兵分隊勤務青山鐵次氏は九月二十八日附を以て營口憲兵分隊服務となつた着任日次未定

◇營口　十月三日は營口神社祭典四日は仲秋節に付き營口銀行團は同團決議に依り兩日休業す

◇營口　營口普通學校では十月四日午前九時より同校々庭で運動會を開催する、因に同校は商業實習所裏即ち東双橋子にあり同校は朝鮮人のみを收容してゐる

◇瓦房店　圖書館は藏書及曝書整理の爲め十月二日より十日まで休館する事になつた、尙來る十一日より當分十時より十八時まで開館する由

◇金州　當地大連醫院分院長堀內博士は故令嬢の忌明に際し金州市民會、小學校、公學堂、本願寺金閣寺等へ各金一封寄附した

◇奉天　四日の仲秋節をトして故宮殿博物館で乾隆帝の遺墨展覽會を開催することになつた

各地地委選擧結果

投票成績頗る良好

無競爭、平凡の安東

【安東】一日早曉大雷雨に雹さへ加はり地方委員選擧の出足を氣遣はれたが選擧開始直前快晴となり各候補の狩出しも相當猛烈だつたゝめ定刻八時を待兼ねて選擧場たる公會堂には日滿鮮の有權者踵を接し午前中早くも五割の投票を見た、この日地方事務所は混雜を防ぐため公會堂前道路の車馬通行を禁止し道路の兩側に地方事務所の手で各候補者のため天幕張りの休憩所を設けるなど最善の施設を爲し秩序整然たるものがあつた、正午過ぎより再び大雨に見舞はれ幾分有權者の出足を殺いだが午後四時投票締切の結果は投票總數二千四百二十二名、棄權者五百三十八名で一割八分二厘の棄權率を示したが天候柄寧ろ投票成績は良好と解せられてゐる、當選者とその得票は次の如くである

二四八 大津 峻(再)
二三四 伊藤 勘三(新)
一七一 中島三代彦(再)
一七〇 山縣 寅吉(再)
一六八 金井 佐次(再)
一五二 中川 憲義(元)
一四八 藤平 泰一(再)
一四一 秋元 民(再)
一二五 金 虎 贇(再)
一二五 磯見 圭造(新)
一一八 瀨之口藤太郎(元)
一一一 橫畑 幾久(再)
一〇八 馬 占 鰲(再)
一〇二 趙 玉 華(新)
八四 孫 玉 寶(再)
六〇 史 賀 堂(再)
次點(豫備委員)
三五 張 仁 山
一二 孫 殿 忠
一〇 原田 市松

右の結果に依つて內地人十一名、朝鮮人一名、滿洲國人四名、合計十六名の立候補者が全部當選し、しかもこの十六名は定員と同數であるから單に得票の多寡を爭ふに止まり選擧としては極めて平凡圓滿なものであつた、しかし立候補少く選擧に熱が無かつたためか豫備委員定員八名卽ち十票以上の次點者八名を得る能はず僅かに三名の豫備委員を選出したに過ぎない奇現象を呈した

四平街

【四平街】四平街地方委員は昨一日午前八時より午後四時までに小學校講堂を投票場として嚴重に執行され五時より開票されたが其結果は左記の諸氏に市民の輿望は集められた

一六〇票 木藤 裕之(地方)
九六票 富田 登二(同)
九〇票 稻川淺二郎(滿鐵)
八八票 伊藤 新八(地方)
八八票 田中佐重郎(同)
七二票 田中 幸英(滿鐵)
七一票 趙 漢 臣(滿洲側)
七〇票 添田 澤三(地方)
六五票 松尾 廣次(滿鐵)
四九票 竹村石次郎(地方)
▲次點者
四五票 林 寬一(地方)
二二票 除 曾 沅(滿洲側)

營口

【營口】滿二ケ年の任期をへて十月一日又新に選び出す地方委員選擧は午前八時から投票開始された投票場と定められた營口座は早朝より地方事務所の手で選擧準備を整へられた場外には各候補者思ひ〳〵に場附近の家屋を借り受けて選擧人の休憩所に充て推薦者は立候補者の名を立看板に大書し有權者に印象づける等選擧氣分を發揮した、午前八時開始投票者續々と繰り出し規定の午後四時に投票締切り四時三十分より開票に移る選擧長營口地方事務所長武田胤雄氏、選擧立會人山住市藏、久保三郎、赤川章一、林喜太郎の四氏と甲斐地方係長、高橋庶務係長、宮崎經理係長外事務所員一同の手に依つて開票の結果左の八氏當選した

松本貝男、古川米吉、須崎平右衛門、野村富喜、小川義和、關甲子郎、乃美熊太郎、安彥英三

各攻防必死の作戰をめぐらし火花を散らして鬪つて來たが遂に最後の日は來て一日午前十時より日本尋常小學校に於て濱口民會長委員長となり宇井警部立會の下に而も嚴正に選擧が行はれ同四時半開票された、その結果有權者三百一名の中棄權三十八票、投票數二百六十三票、內無效一票で左記の人々當選した

一四 廣瀨半治、一三 廣瀨德治、一一 西山捨吉、一一 高島惠美造、一〇 青山秀一、一〇 吉富知孝、一〇 大阪源次郎、一〇 東昇、九 田中杉夫、九 濱口英雄、八 細尾政雄、八 小野與太郎、八 竹內藤平、八 八田健太郎、八 池田知賀良、七 宮內賦八、七 鄕世胤、七 橫山元三郎、七 中川平治、七 道脇毅、七 朴麟旭、六 自見梅治、六 西出甚太夫、六 鄕淳敎、六 張志麟、五 寺島克次郎、五 中島治作、五 中山孫一、五 江頭千幹、五 森川末吉

次點 四 一ノ瀨道賢、矢島龍三郎、木內武助

昭和製鋼所

絕對多數を確保

期待される今後の態度

【鞍山】鞍山區地方委員會の分野は今回の改選により昭和製鋼所六名市中二名滿鐵一名滿人側一名の順位で製鋼所側はこゝに從來絕對多數を占めてゐた市中側に代つて委員會を左右することゝなつた、而して新興鞍山の地方問題は學校道路、公園、公會堂、宿舍敷地等々既に目前に迫れるものゝみでも相當あり今後益々多きを加ふるわけで、これ等諸問題に對する委員會の措置如何はやがて大鞍山の建設發展に多大の關係を持つべく、かくて新興鞍山の發展期における今回の委員會殊に絕對多數を擁せる製鋼所側委員諸氏の善處は今や全鞍山市民の期待をかけられてゐる所以であるが、傳ふるところによれば今次改選に當つては製鋼所社員有權者は素より會社自體も非常なる期待を鞍山の自治に向けて居る由であるので、恐らくは製鋼所の意志卽ち同選出委員の言動となつて顯るゝは必定なるべく、從つて今後の鞍山に於ける諸問題は地方事務所を中心に所謂鞍山の製鋼所か、製鋼所の鞍山かといつた大鞍山建設に係る根本問題にもタツチして料理せらるべく、こゝもと地方事務所が製鋼所、市中其他と右の如き委員會の分野に對し如何に善處するか大鞍山建設といふ時期が時期だけ興味ある問題として刮目されてゐる

戰後雜觀

鐵嶺選擧後日譚

【鐵嶺】鐵嶺空前の兩極端な選擧戰、卽ち滿鐵側候補は最高爭覇の爲め入り亂れて文書に訪問に空前の激戰を交へそれに反し市中側候補は冷靜水の如く鳴りをひそめて傍觀した此の激戰と平靜の兩極端な地方委員選擧も十月一日の開票によつて運命決し既報の如き得票によつて立候補八名、滿鐵四名、市中四名と仲よく當選したが大體において開票前の豫想と大差なきも只小野候補と共に最高爭覇の相手たる小平候補が第三位當選は一般に豫想外とするところであつたが、その運動の華々しさより推して一般に最も有利と觀られ最高當選疑ひなしと觀られたところに有權者並に運動員の隙があつた結果であらうと觀られてゐる、なほ立遲れの不利と地盤の薄きため六七番當選を豫想されてゐた平田候補が斷然豫想を裏切つて四十七票の得點を占めたのは小平候補と反對の不利な立場に同情された結果であらうと觀られてゐる、小野候補の九十一票は一般に豫想以上の得點であり鐵嶺地方委員選擧史上の新記錄であつた、散票二票は河村常次郎、佐々木甚藏氏の各一票で無效投票は大石良雄の一票であつた、例年ならば散票も無效票も非常に惜がられるところであるが今年は定員八名に候補八名で全く無競爭であつた爲めこの無效投票も賑かなナンセンスの種となつた

裏日本朗らか

新京、東京間を三分一に短縮した

輝く京圖線の全通

【奉天】京圖線の全通により日滿間の最捷路は開設された、滿洲國首都新京より吉林、敦化を經て朝鮮の對岸圖們に出てゐる京圖線とこれにつながり雄基に出づる圖們南廻り線である、滿洲につながる此の二つの鐵道が雄基、淸津、羅津の三港によつて裏日本と結ばれるのであるが、この日滿最捷路開通によつて日滿間距離は從來の新京、奉天、京城、下關經由東京までの二九二七キロが今回京圖線の完成により一千餘キロ卽ち三分の一短縮され一八九〇餘キロとなつた譯で、從つて物資の運賃も自然大連經由または安奉線經由より遙かに低廉となり目下完成を急ぎつゝある〇〇線開通の曉は北滿の特產物は自然運賃及時間的に有利なる同線を經由海外に輸出される事は明かで近く設立を見る改訂運賃の發表を待つて京圖線の利用はます〳〵增加するものと見られて居る

公主嶺

【公主嶺】公主嶺の地委選は一日午前八時公會堂を選擧場として投票は開始された、例年になき秋晴れの小春日和に日滿の有權者に雜沓を極め各候補者の控所は會場前に陣取り選擧氣分は橫溢し午後四時の振鈴に投票を締切り同三十分開票の結果當地に於ける地委選得票最高のレコードを破つた

大口靖太氏の百二十七點、丹安一氏の七十五點、大岩峰吉氏六十六點、中本保三氏六十三點王嘉蘇氏四十九點、淺野兼右衛門氏四十點、徐會一氏四十點、再慶田氏三十五點、小松光治氏二十七點

等である海江田氏の勇退に今回は當落の悲喜劇なく殆ど無風帶の觀を呈し大岩氏の新顏を加へ定員を擧げすら〳〵と彪がつくものと思ひの外突如無標明の淺野兼右衛門氏の立看板が持込まれ選擧場に投じた攪亂的一石の波紋の煽りに小松氏は期待を裏切られ轉落豫備員の立場となつた、同氏に對する同情の聲が高め問題化さんとしつゝあるので地方事務所長は之れが圓滿解決に努力中である

錦州民會 議員選擧

【錦州】錦州居留民會の議員選擧は定員卅名に對し其後立候補者四十名に達し競爭激甚を極めた爲め

零下七度!

チチハルの氣溫

【チチハル】蕭々たる秋風に蒙古路の黃染葉が音もなく落ちて哀愁を覺ゆる今日此の頃、二十五日朝來の雨空は午後より遂に泣き出し水銀柱は急轉直下人々も夏服から冬服へ急テムポな更衣行進曲を奏しつゝあるが、チチハル滿鐵事務所の調査によれば今夜の最低氣溫は七度二を示し「冬近し!」の感を如實に抱かせてゐる

阿部卓爾氏 副會頭承諾

安東商議の陣容成る

【安東】三十日の安東商議常議員會議で副會頭に當選した阿部卓爾氏(鴨綠江製材無限公司專務)は業務の都合を理由として就任を固辭したが諸種の事情に鑑み一應就任を承諾した、これで會頭瀨之口藤太郎氏、副會頭阿部卓爾、中川憲義兩氏、會計委員大原淸逸氏の就任は確定的となつた

金州南金書院

公學堂長更迭

【金州】當地南金書院公學堂長山口二郎氏は今回滿洲國熱河省視學官に就任する事となり辭職したが同氏は前堂長にして現滿洲國督學官岩間德也氏の後を襲ふて昭和四年來任今日に及んだものである、又後任は大連伏見臺公學堂長柳原數次郎氏が來る事となつて居るが同氏亦曾て當地公學堂及民政署に在任した人である

獨身の叫び

滿鐵獨身者代表參集

奉天で聯合會創立

【奉天】既報滿鐵各地獨身宿舍聯合會創立のための各地獨身宿舍聯合幹事會は一日午前に引續き午後一時三十分より開かれたが二千五百の獨身宿舍員を代表する各地幹事は交々立つて

われ〳〵滿鐵青年社員は此の時局に鑑み輕佻浮薄に流れる事なくいよ〳〵堅實に滿鐵の使命を自覺し協力將來を荷つて立たればならない、其の爲めにお互ひの連絡機關たり或はわれ〳〵の意志を代表する所の自主的な機關を持たねばならない、そしてそれはわれ〳〵を守ると共にわれ〳〵を發展せしめるものとなるであらう、今回この聯合幹事會を持ち得た事はその意味で一大飛躍だと云はねばならない

と一杯の元氣を見せてお互を勵ました、日常の宿舍生活については其の增築、冬の煖房費用の全額會社負擔、老朽宿舍の速かな修繕、その他種々な希望事項百出したが今後全舍員が步調を揃へて進む事、廣範な全滿とは云へ時々相寄つて語る機會を作る事等を申合せて記念撮影の後午後五時通信網と激勵を深くし將來を誓ひながら散會した【寫眞は會場】

山間僻地にも五色旗高し

吉林省四十三縣の中

三十五縣の治安完し

【吉林】吉林省四十三縣の治安行政諸般に對しては過般設立された各縣治安維持會の努力に依つて逐日向上の域を辿り今や四十三縣中三十五縣の各縣は完全に樂土の現出を見て風さへ通らぬ山間の僻地にも五色旗高く秋風になびきて住民嬉々として惠澤に浴して居る、右に關する今後の方針として一日も早く參事官並に屬官の配置を考慮中なりし省當局では三十日付左の如き參事官及び屬官を任命して各自重任を果す樣訓令した

同江縣參事官(代理)莊村謙吉、樺河縣屬官平林三夫、稅[illegible]縣參事官永相健爾、屬官村部和義、森山新良、舒蘭縣參事官高比虎之助、屬官佐藤誠吉、九臺縣屬官杉浦守次郎、敦化縣參事官安武愼一、屬官成田良三、永吉縣屬官佐々木堯、樺甸縣參事官安田耕、屬官上條嚴、虎林縣參事官川田佐一郎、濛江縣屬官本田耕三

以上の諸氏にて今後扶餘縣、楡樹縣、農安縣、長嶺縣、饒河縣、撫遠縣、汪淸縣、延吉縣の八縣參事官が配せられるれば吉林省四十三縣隈なく統一が取れ王道滿洲國の基礎確實に平和の光り輝く事であらう

中川氏射殺犯人

匪首犯行を自白

近く軍法處に送致

【チチハル】去る八月十三日午後五時頃、富拉爾基西方一帶の宣傳工作の歸途、大嫩江を血に染めて貴き建國の人柱となつた龍江縣參事官中川勝氏及び王通譯の射殺犯人に對し、チチハル警察廳にては事件發生と同時に全力を傾注して不眠不休文字通り血の滲むが如き辛酸を嘗めて犯人の逮捕搜査に努めた結果、去る九月十四日午前八時ごろ省城西方約二十五支里胡廬窪屯において匪首天禧を逮捕し、爾來約半月に亙つて嚴重訊問中のところ良心の苛責にたへられず、遂に二十七日夜半に至り犯行を逐一自白するに至つたので、近く身柄を一件書類と共に江省警備司令部軍法處に送致し、斷頭臺上の露と消へしむる事に決定したが、故中川參事官、王通譯の英靈も地下で此の吉報を耳にして警察廳の勞に對し感謝の淚を捧げてゐる事であらう

復縣苗圃移轉

【瓦房店】復縣苗圃は復縣城外に有つたが復縣々署の移轉により苗圃も倶に瓦房店に移す事は數年來の懸案であつたが豫算の關係上實現に至らなかつたが本年三月復縣公署北方に一萬圓の巨費を投じて土地を買收新設完成したので九月二十九日午後三時より移轉祝賀式を擧行日滿官民五十餘名出席叢副農會長開會の辭宋苗圃主任の事業報告謝內務局長の致詞李縣長の訓詞孫農務會長越智地方事務所長酒井警察署長の祝詞記念の撮影をなし祝宴有つて午後六時終了した

實業軍勝つ

オール吉林 野球リーグ

【吉林】秋期絕好の運動シーズンに接してオール吉林の野球リーグ戰は三十日午後三時より最後の決勝戰が行はれたが實業と滿洲國Aの對立は四對四で何れの勝負にも接せず五時半頃迄に決勝を一日に延ばし、日曜午後三時頃より第二回戰に移つたがこの日實業の勢ひ鋭る優勢を誇り十對一のスコアを以て滿洲國Aの慘敗に歸した時にタイム五時五十分さしも手に汗を

看護婦養成所

【奉天】滿洲醫大醫院看護婦養成所では二日午後三時から同醫院三階會議室に於て第二十三回卒業式を擧行したが卒業生は十五名でそのうち西みさのさんは成績優等品行方正で學長賞、西みさのさんと海原君子さんには院長賞、又佐々木ゆりのさんには皆勤賞をそれぞれ授與され午後四時閉式し記念撮影をなした

松屋の開業

【鞍山】加藤氏經營の菓子舖明治屋は今回屋號を松屋と改め市內北二條赤城町角連鎖商店街に移轉一日から華々しく開業したが和洋菓子の外洋酒洋煙草も多數取揃へられてゐる

遼陽片々

▲警察署の岡平警部補、佐々木、樋口、菅沼三巡查は鐵路總局に吉富警部補は哈爾濱市政公署に入る爲め今回退職したので署員は三日午後警察署樓上で送別會を催した▲同署幹部は淸水警視、岡平、吉富兩警部補の爲めに五日夜滿月で送別會を催すと▲地委選擧戰も濟んだ安藤十步老の勇退は何だか市政に淋しい感じがせぬでもないが新委員に讓つて市勢の强化策を希望した所たしかに賢明▲渡邊前議長の超得點は衆望によるものそれだけ同氏に市民は信賴と努力を希望して居る▲西村茂氏が選擧前日周圍に推されて旗揚げしたが僅少の差で豫備委員になつた馬力をかけるに餘日がなかつたか將又擁立者側の熱度が足りなかつたかであらう▲選擧哲學は日常の交際や隣近所の友情位の事では解決出來ぬものだと通人が云つて居るが要は熱と努力が充分でなければならぬ事を如實に敎へて居る然し短時間によく戰つたものだ

旅順放送

▲第一小學校運動會は來る八日午前八時半から同校運動場に於て擧行される
▲交任した大連民政署財務課長蟻川久太郎氏金融組合理事長近藤義一兩氏は二日各方面を歷訪就任の挨拶を述べた
▲一日夜昭和園にて開催された電氣記念日は例年にない盛會を極め入場者七百餘名を算し豫定のプログラムに依り講演、映畫、三曲演奏が行はれたが先着入場者福引に當籤した幸福者は特等(電氣時計)伏見町阿部八郎右衛門一等(アイロン)工大豫科生鈴元信親二等(スタンド)元寶町村尾義男君であつた
▲鮫島町五ノ八渡邊五六氏方では十八日三女陽子さんが出生
▲衛戍病院入院中の步兵第十聯隊上等兵勝井與兵衛氏は一日死亡したので二日午後五時から同院靈室において葬儀が執行された

電氣學校の活躍振り

東京市神田區所在の財團法人電氣學校は、目下電氣科機械科の校外生を募集中である。同校では明治四十年の創立に係り、既に二萬五千五百四名の卒業者と、遞信省電氣主任技術者試驗合格者四千百廿七名を出し、現在校內生四千餘名、校外生一萬八千餘名を有し、我邦工業敎育會の權威として本邦工業界に異常の貢獻を爲しつゝあることは一般周知の事實である。本校は昨年創立廿五周年に達したるを記念し、益々其內容を充實し名實共に斯界の權威たる陣容を整へり、第一、其の實驗、實習及び實演設備の完整 第二、同校第一校舍敷地內に水力發電實驗室を復興新設した蓋し帝都の中央に如斯水力發電實驗室を有するは同校の一大特色である。第三、尙同校の校外生部では目下創立廿五周年祝典記念として、入學料全免、授業料輕減等の特典を與へ校外生の募集中である、同部は他に類例なき特殊の通信敎授を爲す制度にして、廿有餘年心血を注ぎたる高等電氣講義錄(標準テレゴク)及び初等電氣講義錄(基礎講義)の二講義を發行し校內生同樣種々の特典を附與し且つ卒業せしむる制度である。同校卒業者で前記遞信省の試驗に合格し斯界に活動しつゝある者多數に上つて居る。家庭事情の爲通學し得ざる電氣學修者の希望者には最適の制度であると同時に最好の機會である。詳細は同校に入學案內書を申込まれよ。

ヴイタミンAの肝ッ玉こそ小さいが油の成分は實に濃厚

新寶庫が發見された『聖魚』大鮃の肝臟から すばらしい肝油がとれる

ヴイタミンAの含有量 バタの二千倍、鱈の百倍

秋風が立ちそめると愈々健康の書入れ時、酷暑に虐げられた身體の衰へを恢復するのも今なら、冬への抵抗力をみつちり養つておくのも今のうちです。ところで、榮養不足の虚弱兒童や結核性その他の消耗性疾患に惱む人々にとつて、近頃嬉しい便りを耳にしました。といふのは、從來の鱈肝油より百倍以上も濃厚なヴイタミンAの天然資源が大鮃の肝臟中に發見されたことです、即ちこの原料から肝油をとると、在來のやうに大量の油をのまなくてすむやうになるので、弱い子供や病弱者にとりこれは實にすばらしい福音です。この新發見は歐米學界に忽ち非常なセンセーションを起し、既に幾つかの製劑も現はれて好結果を收めてゐますが、大鮃はわが國にも千島列島附近に澤山をり、既に各方面で熱心な研究が開始されてゐます。これにつき研究者の一人たる醫學博士横田利邦氏から左のお話を伺ひました。

強壯

一體動物の肝臟は、牛でも豚でも鷄でも、又は鰻などの川魚でも非常に榮養價の豐富なもので、これから種々な劑が作られますが中でも鱈の肝臟はヴイタミンに富み、これからとつた肝油はバタの二百倍からのヴイタミンA、鷄卵の十三倍の熱量を持つてをり、強壯劑中の覇者と言はれてゐます。ところがその鱈肝油よりも更に百乃至百二十五倍も濃厚なヴイタミンAと二十五乃至五六十倍のDとが大鮃の肝臟中から發見されたのです。どうして發見されたかといふと、實は偶然の機會からで、ヴイタミン研究の副産物ともいふべきものです。といふのは、ごく最近まで肝油のみならず凡ゆる食用脂肪中のヴイタミン量を數字的に測定する方法がなく非常に不便を感じてゐましたが漸く近年シェルマン氏の動物實驗法その他の研究により一定單位でヴイタミン量を現すことが出來るやうになりました。その結果、色んな食用脂肪を

試驗

臺に上せ、そのヴイタミン量を測つてみますと、圖らずもここに、大鮃の肝臟中に右の如く優良な肝油のあることが分つたわけです。大鮃はオホック海その他北海の海底百尋乃至三百尋といふ光も屆かぬ地點に棲息してゐる魚で、その肉は歐米では食膳に供せられ、ハリバツト即ち聖魚と呼んで珍重されてゐました。人體ほどの巨大な魚であるにも拘らず肝臟は鱈のやうに大きくはなく、魚體の二%ほどの小さなもので、しかも油はその又七%しか得られぬため、今までは惜しくもムザムザと棄てられてゐたのです。が、實はそれが小さければ小さい程より濃縮された純粹な肝油を含んでゐることが今度分つたわけで、今や歐米の肝油界は非常な勢ひで「鱈からハリバツトへ」と轉向の眞最中です。我國でも最近色々と研究されてゐますから、近くこの聖魚からの製劑が、「ハリバ」の名で愈々

一般

に提供されることになりませうが、その結果どういふ利益が得られるかと言ひますと

（イ）從來の何十分の一といふ少量で十分の效果があるから、最早大量の油を苦しんでのむ必要がなくなる

（ロ）從つて油で胃腸をこはし、食慾不振や下痢を起す心配もなくなる

（ハ）糖衣粒とすることが容易になつたゝめ、臭味のない、本當にのみいゝ肝油が初めて出來る

等々で、今まで肝油をよいと知りながらその飲ませ方に苦勞した各學校や家庭では非常に助かるわけです。兒童衞生上、國民保健上まことに有意義な新發見だと思ひます。（醫學博士横田利邦氏談）

見物の人波の中を 勝美、中薗下山

戀の勝利者らしく平然たる中薗 打萎れる勝美夫人

【高野にて長谷部特派員三日發】聖山高野山を邪戀の桃色で染めた中薗と勝美夫人はいよ／＼大連に送られることゝなり思ひ出深き高野山を下山する日が來た、三日朝九時勝美夫人は山田和歌山縣刑事課長からこの旨を聞かされるや、四日間白粉氣もなく冷やかな鐵窓裡に横へてゐた身體を起し、顔にコンパクトをはたいて

薄化粧し 高野署員等にお禮の言葉を述べてゐたが、二人が山を下るといふので高野の町は沸き返るやうな騒ぎとなり、警察の前は朝まだきから黑山を築くといふ物凄さに、護送途中の大混亂が思ひやられ二人一緒の護送は到底不可能なため二人を別々に和歌山署に移すことゝなり、先づ中薗から人波を目深に冠り押し寄せる人波の中に平然と構へさながら

戀の勝利 者を氣取つてゐた、次いで勝美夫人の護送となり午後零時半高野署員に兩腕をさられ高野署を立ち出でたが、これまた前回に劣らぬ見物人の中を流石に面はゆく顔を下げつゝケーブル驛に達したが、二十餘名の寫眞班に一齊にカメラを向けられ「どうぞ、それだけは」と顔をそむけ往年の博士夫人とは思はれぬうらぶれ方である、護送の途中は前に増して見物人は沸き返り、幾度か警官が身邊を取り卷いて

護衛する といふ物凄い場面が繰り返された、かくて午後二時半和歌山署に着いたが人波にもまれて疲勞し血の毛の失せた顔は痛々しいほどであつた

血染のシャツの 陳述に喰ひ違ひ

高野署における取調

博士邸殺人事件の犯人中薗秀雄及び勝美夫人を留置中の高野署では縣警察山田刑事課長等下山後も厳重な……

中薗が青柳の返り血を浴びて肩から腕まで眞紅となり、薄藍色の縞目さへ見えなくなる程であつたので、兇行直後自ら手傳つてこれを脱がせて始末し、喪心……

尼になる

と誓った勝美

戀敵同士 の利害相反する……

高野の靈場を死地と選んだ勝美が痲醉から覺めた二十九日の朝北室院々代植木増信氏に再び世に出た曉に僧となつて懺悔の新生涯に入ることを誓つたといふ新事實が判明した卽ち勝美は二十九日朝二時奧の院から中薗に介抱されつゝ北室院に歸るなり數時間眠り續けた……

中薗、勝美の護送 刑事手不足で遲延

大連へ二名の應援を電請

中薗、勝美の護送に就ては和歌山縣刑事課と高野署では頗る頭を惱ましてゐる、何しろ高野はこの話で持切りこれがため參詣者が增えたとさへいはれてゐる、各新聞社の報道戰も激甚を極め傳書鳩、無電などが使はれ高野始めての大騒ぎで、途中の護送は大混亂を豫想されるので、阿部刑事部長等は應援を依頼したが手不足のためやり繰りつかず、已むなく大連から應援二名を呼び寄せるべく二日沙河口署に依頼電を發した、それを待つて歸らせぜばなほ數日かゝる模樣であるが、犯人二人は大阪まで送り、中薗の荷物を受取り同夜神戸まで送り應援の來るを待つ豫定である

護送應援に 兩刑事五日出發

高野署まで勝美、中薗の兩人の身柄を受取りに行つた阿部、上郡山兩刑事より應援の急電に接した沙河口署では協議の結果、司法關係の堤巡査と寺内刑事の二人を五日出帆のうすりい丸で門司まで向はしめることに決定したが、門司で先發の阿部刑事等と一緒になり護送を應援する筈である

〇團司令部 錦州に移動

【錦州特電三日發】第六師團の後を受けてその管轄區域から山海關駐屯警備することになつた山海關駐屯の第〇團は、既に兵の配置も終つたので平田〇團長始め幕僚は四日午後四時二十分特別〇〇列車を仕立てて來錦、司令部を舊府通大學跡に置くことになつた

甘粕正彦氏

元憲兵大尉甘粕正彦氏は一日入港のほんこん丸にて寄連したが氏は私用のため先月十九日内地に行つた歸り途であると

神兵隊事件

暴動計畫判明か 資金關係取調べ中

檢事局、警視廳緊張す

【東京三日發國通】神兵隊事件の資金關係取調べは安田中佐、中島九峰等の自白に基き松屋常務内藤彦一と秘書岩村が、東株仲買人ぢ一商店を中心に思惑買による利益獲得を見越し、早耳謝禮を得る一方中島は滿洲方面の電話會社に電柱の賣付けを畫策し、これらの關係から神兵隊資金を支出せしめた等資金關係の全貌が殆ど明瞭となりつゝあつたが、二日午後檢事局市島檢事取調によつて安田、中島が意外な事實を自白するに及び、三日早朝より檢事局と警視廳の特高課は異常な緊張を示し某方面に活動を開始した、自白内容は極秘に附せられてゐるが神兵隊事件計畫に最も有力な活動部隊として結盟されたものに〇〇〇〇三名あり、此等は〇〇の活躍により神兵隊の所謂昭和の社會革新暴動の中心活動を計畫したもので、此等は皆安田、中島の仲介によるものであると云ふのである

民間側公判 "土に歸れ"と

農本立國を叫ぶ橘

【東京三日發國通】民間五・一五事件第四回公判は三日午前九時二十分より開廷、橘起つて農村崩壞の根本原因に關し滔々と雄辯を揮ひ

一、人の動き方に就いて今日の農民精神は商人の精神だ凡て利得を念として農業に從つてる眞の農民は利得を念頭に置かず額に汗するを欣幸とするものでなければならぬこの意味で日本には一人の農民もない眞の農民なき農村は滅亡の他はないと斷じ

二、物の動き方に就き所謂上層教育を攻撃し貧農の子に碧い目をしたお人形を踊らせてゐる光景は漫畫を通越した悲慘事だと痛烈に皮肉りスポーツを撲滅せよと絶叫、零時半休憩に入る、一時十分續開、橘起つて「農村の國家的重大性」に就き論じ日本は人口問題、食糧問題において行詰つてゐない、爲政者は日本の農村が行詰つてゐると考へ農村の次男、三男坊を滿洲へ滿洲へと追ひやらうとしてゐるが斯の如きことは大いなる誤りだ、失業問題の解決は凡べての失業者を土に歸へすにあり、之を外にしては如何なる對策も効が無い

と說き國民經濟再檢問題を論じ國際的國際貿易主義の時代は去つた、自給自足主義でなければならぬ

とその根本精神を說き農本立國を高唱する、午後三時五十分閉廷

兇器發見不能で 搜査方針一變か

疑はれる青柳の性行

（寫眞）人目を避ける兒玉博士（×印）

兒玉博士に對する高井檢察官の取調べは、前日に引續き二日午後三時三十分より更に行はれたが、二日は前日と異り檢察局二階の第四號調室に於て取調べを續けられた

當日は午後五時半頃一度高井檢察官が室を出て大部な調書を抱へ込み忙しく再び室に入つたほかは、夕食も攝らず七時四十五分まで實に四時間の長きに亘つて取調べを續けた、當日はつひに發見するに至らなかつた馬欄河に放棄したと稱する兇器に就いて訊問を集中されたが

當日の取調べの結果檢察局の搜査方針は、從來の警察署の搜査方針の範疇を越えて更に一變されることゝなつた、卽ち數日中に高井檢察官は兒玉博士を同道馬欄河の現場に赴いて實地檢證を行つた上、更にこの兇行に就き疑問符の多い中薗、青柳の身許を更に探査することゝし參考人を召喚することゝなつた、中薗は本人到着の上直接取調べに俟つことゝするが、勝美夫人の遺書によつて最も喰ひ違ひの多いのは

青柳の人物 であるが二日の取調に於て檢察官より兒玉博士に對し青柳に就いて詳細に聽取された、然し結局青柳に就いては彼の交友勤務關係の參考人を召喚して取調べるほかなく、卽ち青柳が門司において人妻との關係が表面化して馘首され、再び大連遞信局にて同樣の痴情事件により馘首された彼の一面色魔的内面性行につき探査を進められる筈である、これがため重要な鍵を握る御幡三輪子も參考人として近日召喚を見る筈で、取調はなほ連日續行されるが

兒玉博士に 對する檢察官の心證は、二日間の取調べによつて大變良くなつた模樣で、取調べ終了後七時四十五分調室より出た高井檢察官は記者の質問に對して語る

取調べは未だ緒に入つたばかりで是からだ、馬欄河の實地檢證は三日はやらないが近日やるだらう、兇器が見付からないとすれば**犯罪の搜査方針は變更されねばならない**、この事件は非常に複雜なものだしさう簡單には取調べはつかないが、今後青柳の關係者ほか事件の關係者を參考人として呼び聽取しあらゆる角度から取調べを進めたい

青柳の友人 召喚

沙河口署谷川前司法主任は博士夫人の遺書取調に一段落をつけ、引き續き博士を調べると同時に一方青柳の身元及び操行に疑惑を抱き始めたらしく再度青柳の性行檢討を始めたらしいが、二日午後八時頃密に青柳の友人小松原及び阿部を召喚、二階警務室にて青柳の私生活から用度課勤務中の仕事振りに至るまで徹底的に取調べ、青柳の身元洗ひに改めて新調査を掘くらしい

ゴールド・ラッシュ まだ衰へぬ

鑛區採掘申請 三ケ月で三百餘件

【奉天電話】ゴールドラッシュで人氣を集めた滿洲景氣も一向にその後の經過が捗々しくないので、鑛山成金を夢想した企業家は幾分失望してることだらうと思ふと決して慾の皮を張てた譯ではないらしく、最近滿洲各地からこの金鑛は有望と思ふが幾パーセントの含有量があるかとか、或はこの黑鉛鑛は質としてどんなものだらうか、この硅石の成分はどうだらうか、この鑛物實は如何かとか、奉天實業廳の鑛務科に各種の鑛石の分析方を依頼し來る者が多く、最近七月以來鑛區採掘の申請をしたものは現實約三百餘件に達してゐるこれは政府で準備してゐる七十鑛區の金、鐵、石炭、銀その他のものを除いた鑛區であるが、若し新鑛業條例が實施さるゝに至れば約五百餘件に達する鑛區が民間の手に發見され、民業中の最大な投資物件として俄然人氣を集中するに至るであらう、實業廳鑛務科では各縣別に各種の鑛物標本を集中して目下研究中である

新京飛行隊 慰靈祭

【新京電話】新京飛行第〇〇隊の慰靈祭は三日午前八時二十分より飛行隊第二格納庫に於て盛大に擧行されたが終つて各兵器の觀覽爆擊高等飛行等があつた

敦賀新潟行 河北丸

大連發 十月七日午後四時
敦賀着 十一日早朝一泊
新潟着 十三日早朝

	敦賀	新潟
特等	三五圓	四〇圓
並等	一五圓	一八圓

大連汽船株式會社 電話七一二三一番
埠頭二〇番バース前に切符發賣所あり

キ印の女中 大連署を騒がす

二日午後一時三十分南山麓妙心寺下關東廳警察犬訓練所より、大連署に妙心寺裏山にて支那人三名に襲はれた妙齡日本婦人の暴行未遂傷害事件を急報したので大連署では國武司法主任以下刑事非常召集を行ひ、初陣の警察犬まで狩り出し約一時間に亘つて山狩を行つたところ後から女はキ印と判明、汗ダクの非常警戒を解くといふ白晝のエロナンセンスがあつた

女は市内伊勢町三十二番地滿電社員副島千城氏方女中泰平ひで(二一)といふので直ちに副島方を訪ねたところひでは本年五月女中として雇入れたが七日前より家出行方不明となつたものと判明した

本人は精神異狀の者で二日夜一時頃三原山が戀しいと繰返し乍ら山に登つて歸らず、山中で自ら石塊を以て頭を叩き割り自殺を圖つたものと判明、非常警戒の署員等呆然として一時間汗ダクの山狩を中止した

なは現場の傍らには匪賊首斬の……

顚覆遭難者 四十名を救助

【島原二日發國通】遭難者の救援作業に從事しつゝある九州商船の佐世保丸船長坂本長太郎氏は語る

その頃海上は北の疾風で佐世保丸さへ甲板を激浪に洗はれ難航を續けてゐた、三角から三浬の地點で發動機船が顚覆し夥しき人が怒濤に呑まれてゐるので卽刻作業に移つたが救助意の如くならず十三名の生存者と七名の假死體を收容したに過ぎず、そのうち夜陰に入り作業を打切り三角に入港したが本船の非常汽笛で三角から二隻の救援船が來て二十名を救助した、目前に浮きつ沈みつしてゐるのを目擊しつゝ少數より助け得なかつたのは斷腸の思ひだ、假死者は幸ひ蘇生した、港頭には多數の遺族が押し寄せてゐた

大連丸 出帆期日を變更

大連汽船上海航路配船の大連丸は九日大連出帆の豫定になつてゐたが、十日は双十節に當り今年から靑島では船舶入出港を停止する事になつたため十日に出帆することに變更された

疑問患者は 肺結核

夕刊所報の疑似ペスト患者は遂に夕刻死亡したがペストではなく肺結核であることが判明した

立教勝つ 對早大戰

【東京二日發國通】一日九回裏で打ち切りとなつた早立三回戰は早大應援團が戸塚合宿に早大野球部員を締詰にぜんとの形勢に險惡を危まれたが、漸く午後二時二十分入場一方早大應援團は早大生の入場をスタンド外で阻止し、之を特に增派された青山署員が包圍し殺氣に滿ちて三時二十五分試合を開始したが長野は技倆し十一A對九で立教勝つ僅か四分で呆氣なく三時二十九分閉戰

蒙古青年の 日本留學生決定

【新京電話】將來蒙古の文化開發の指導者たる重責を課せられ、選ばれたる所の蒙古青年の日本留學生は過般政府當局の手により嚴選中であつたが、いよ／＼左の十名に決定來る十日新京を出發し赴日の途に就く豫定である

▲興安總署 瑞永(二〇)教育、桑傑札布(二六)政治經濟
▲同南分署 包雲傑(二二)軍事、包旺飛(二五)教育
▲同東分署 何什格圖(二五)工業、郭永年(二四)教育、金增顯(一八)軍事
▲同北分署 褐色黎(一九)政治、拉瑪松(二三)同上、鼓色文(二四)同上

寫眞その他のエログロ取交ぜた所持品があつた、なほひでは外傷は大したことないが惡質の肺尖加答兒でその結果精神に異狀を呈したものらしい(寫眞は狂女ひで)

巡捕射殺未遂の 小島守

【奉天電話】氣に喰はぬからといふ單なる感情から、關東廳の所屬奉天總領事館海龍分館の清原警察出張所在勤の巡捕李眞根を射殺せんとして未遂に終つた岡山縣生れ住所不定の小島守(二五)に係る事件は三日豫審終結殺人未遂罪として關東廳地方法院の公判に附されることに決定した

能登呂機殉難 勇士の葬儀

遭難機搜査發見と訓練のため出動中であつた特務艦能登呂は廿九日午後二時四十分旅順へ入港西港二番ブイに繫留したが、故今井大尉功刀兵曹の葬儀は三日午後三時より水交社において執行

松浦丸の審判

去る五月三十日七發島通過後濃霧のため錐島の暗礁に乘り上げ附近に任意坐礁した松浦汽船松浦丸の船長筒井富一氏二運宮本武雄氏兩名に對し二日午前十時より船長に免狀行使一ケ月半の停止、二運に戒飭の旨岡本委員長より言渡しがあつた

大連埠頭 仲秋節は休業

大連埠頭では四日の仲秋節當日定期船の郵便物に關する以外の荷役は休むことになつた

轢死體は坂上か

【安東電話】北鮮羅津を中心に全國的に繰り擴げられ探偵趣味百パーセントの大保險魔坂上富三郎は去月二十六日朝新義州發奉天行列車の發車時間際窓から吹き飛ばされた帽子を拾はんとして無殘な轢死を遂げた三十五歳許りの男ではないかと目下調査中

小林家不幸

大連彌生高女教諭小林武生氏の長男伸一(二〇)君は肺炎にて大連醫院入院加療中肋膜炎併發し三日午前二時永眠した、葬儀は四日午後四時東本願寺に於て擧行すと

◇……

兒玉博士事件が全市のセンセイショナルトピックとして傳はり警察官や新聞記者が不眠不休、氣狂のやうになつて眞犯人中薗の行方を探し廻つてゐる二十七日の宵某レストランでの出來事だつた。

◇……

中薗の寫眞の載つた滿日を見乍ら晩餐を攝つてゐた某がフト前方のテーブルを見ると意外中薗生寫しの男がゐる、かれて聞いてゐた顏形後頭部の禿までそのまゝ、なほ注意してゐると件の紳士は立上つた、とその紳士帽子を鷲摑みにしたその態までそつくりだ。

◇……

てつきり中薗と探偵眼を働かした某君、食ひかけの飯も忘れて尾行したものだ。

件の男は悠々濶歩暫く大廣場を歩いたと思ふとヤマトホテルに入つた、さてこんな處とは大膽なと某君調べてみると件の怪しき男は目下滿洲國投資交涉の爲め來連してゐる佛國財團代表ドリヴイエ氏秘書權山洋氏と判明、あつぱれの名探偵もギャフン。

颱風圏内 (111)

畑耕一作　山田喜作畫

反逆者（十三）

晨也は乙彦に目くばせした。靜かに銀次の身體を椅子に凭せかけてやつた。

織江にも、決して取り亂してはならないと眼で命じた。

みづから、落ついた歩調で、ドアに歩み寄つた。鍵を廻した。

二人の制服の警官と刑事らしい和服の男が飛び込んだ。廊下にはアパートの人々が、支配人やボーイ等に制せられながら、怖々と押し合つてゐた。

ドアを閉めるなり、晨也はなんの逡巡ふこともなく、一切を簡潔な言葉で申し立てた。——彼が、あの「黄冠島」の首領だつたと知つた時、警官や刑事の驚きは、そこにある二つの死骸に對してよりも大きかつた。彼等は思ひもよらぬ素晴らしい捕物に、そして凜と立派な晨也の言語と動作に、興奮よりも感激に似た眼さへ瞠つた。

「どうぞ」

晨也は兩手を前に伸べた。口さへ利けず、刑事と警官はそれに捕繩をかけた。

「君達も同行する」

警官の一人は、乙彦と織江に言つた。

「わ、わたくし、妹でございます！天岸晨也の妹でございます！」

鏡子が、ドアを突き開けて駈け入つた。

「お兄さま！わたくし……」

彼女は、なにか言はうとしたが烈しい感情のもとに、そこに泣き斃れた。——或る悔恨の色が、まざ／＼とその顔に現れてゐた。

斯波は、やつと息を吹き返した。この光景を茫然として見やつたが、ふと自分が今、どんな場合に置かれてゐるかに氣づくと、周章て起きあがつた。逃げやうとした。が、忽ち刑事に蹴倒された。捕押へられてしまつた。

「部下一同は、私と共に自首いたすことになつて居ります」——晨也の調子は朗かだつた。「私は彼等と別れてこゝへ參りましたが、夜が明ければ彼等と落合ふべく約束した場所へ行くつもりでありました。いや、しかし、私がかうしてこのまゝ引つ立てられまして、それが彼等の耳に入りましたら、無論彼等は直に私を追つて自首いたします。落合ふ場所は申しあげないでも大丈夫でございます。却て手配などなされて、この上の騒ぎになることは好ましくございません」

警官と刑事は、低くなにか相談した。

「この卓上電話は、使へないのか？」

一人の警官が室外へ呼びかけた。

「は、すぐ交換臺へつなぐやうにいたします」

アパートの支配人はあたふた廊下を走つた。

ベルが鳴つた。警官は本署へ出張を求めた。

いつしか窓のあたりが白んで來た。

「この電話を、お立ち會ひの上で私にも一言だけ使はせて頂きたうございますが」

晨也は頭をさげた。

警官達はまた相談した。許さるべきでない願ひではあるが「黄冠島」の首領の名に壓されたらしく、默ってうなづくやうな、うなづかぬやうな首を振つた。

捕繩をかけられたまゝ、晨也は衝つとそのデスクに寄つて、素早く番號を呼んだ。

「……まだ、お眠みのことゝ思ひますが、天岸晨也からだと仰有つてください。是非大急ぎでお話いたしたい——一言申しあげたいことがあると仰有つてください」

——そして、間もなく出たらしい相手にいつた。更に強く凜々しい調子で——

「わたくし、天岸晨也です。いよ／＼新しく更生すべき日が參りました。すべてのこと——わたくしのあとに殘して置きます者のことは、どうぞわたくしが再び淨い身體になつてお目にかゝります日まで、面倒を見てやつて頂きたい。勝手なお願ひでございますが——」

誰にかういつたのか？それは必ず讀者諸子にわかつて貰へると思ふ。

「新らしい生命に！」

晨也の顔は、贖罪の愉悦に、今は輝いてゐるばかりだつた(大尾)